令 和 2 年 度

主要な施策の成果説明書

奈　　良　　市

令和２年度の各会計の決算報告をするに当たり、その概要を申し上げます。

令和２年度は、景気は緩やかに回復しつつあるものの、歳入の根幹をなす市税の大幅な増加は見込めず、歳出面においては社会保障関係費や公債費が高水準で推移する財政環境のもと、当初予算編成におきましては、既存事業の今日的意義や役割、手法の適正性等の見直しを行い、的確かつ精緻な事業計画を構築し、歳入歳出構造の抜本的な見直しを進めることとし、明日の市民生活に寄与すると強く確信を持てる施策に重点を置いた予算を編成いたしました。

その後、新型コロナウイルス感染症への対応のため、医療提供体制の整備と感染拡大の防止、市民・事業者等への支援、デジタル化・非接触社会への対応、新たなくらしと将来を見据えた経済対策を柱とした補正予算及び、市民福祉の向上、社会需要の増加に対応する補正予算を措置し、議決の精神を遵守し、予算の適正執行及び収入の確保に努めるとともに、本市の財政健全化に向けて全庁的な取組を進めた結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

令和２年度　会計別総括表

（単位：円）

会計別		予算額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引（形式収支） (C)=(A)-(B)	繰越財源 (D)	実質収支 (E)=(C)-(D)
一般会計		199,165,186,000	179,948,257,607	176,903,878,510	3,044,379,097	217,443,000	2,826,936,097
特別会計	住宅新築資金等貸付金	553,528,000	17,341,620	553,480,371	△ 536,138,751	0	△ 536,138,751
	国民健康保険	35,623,563,000	34,050,211,607	33,717,440,972	332,770,635	0	332,770,635
	土地区画整理事業	4,504,602,000	3,836,331,254	3,772,096,254	64,235,000	64,235,000	0
	市街地再開発事業	92,500,000	92,455,776	92,455,776	0	0	0
	介護保険	33,587,055,000	33,399,371,839	32,782,578,145	616,793,694	0	616,793,694
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	62,000,000	65,398,686	24,747,560	40,651,126	0	40,651,126
	後期高齢者医療	6,862,366,000	6,812,830,646	6,804,165,562	8,665,084	0	8,665,084
	特別会計合計	81,285,614,000	78,273,941,428	77,746,964,640	526,976,788	64,235,000	462,741,788
合計		280,450,800,000	258,222,199,035	254,650,843,150	3,571,355,885	281,678,000	3,289,677,885

一般会計につきましては、新型コロナウイルス感染症に対応する事業の実施により昨年度と比べ予算規模が大きく増加しました。新型コロナウイルス感染拡大防止、市民の生活を守ること等に注力するとともに、行政サービスの確保に配意しつつ財政健全化対策として事業の精査、効率的な執行等経費の節減に努めた結果、2,826,936,097円の黒字決算となったものであります。

また、特別会計につきましては、７特別会計のうち６特別会計は収支均衡又は黒字決算となり、１特別会計において赤字決算となっております。赤字決算となりました住宅新築資金等貸付金特別会計は、貸付回収金が予算に比して収入欠陥となったものです。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

令和３年９月８日提出

奈良市長　仲　川　元　庸

一般会計歳入状況

（単位：円）

款	予算額（ア）	決算額（イ）	差引（イ）―（ア）	収入率（%）	決算構成比(%)
1．市税	52,993,711,000	51,631,311,703	△ 1,362,399,297	97.4	28.7
2．地方譲与税	870,000,000	811,994,002	△ 58,005,998	93.3	0.5
3．利子割交付金	180,000,000	93,519,000	△ 86,481,000	52.0	0.1
4．配当割交付金	850,000,000	485,030,000	△ 364,970,000	57.1	0.3
5．株式等譲渡所得割交付金	900,000,000	534,325,000	△ 365,675,000	59.4	0.3
6．法人事業税交付金	400,000,000	317,807,000	△ 82,193,000	79.5	0.2
7．地方消費税交付金	6,500,000,000	6,984,288,000	484,288,000	107.5	3.9
8．ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	245,047,749	△ 54,952,251	81.7	0.1
9．環境性能割交付金	100,000,000	81,426,000	△ 18,574,000	81.4	0.0
10．国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,987,000	3,070,000	83,000	102.8	0.0
11．地方特例交付金	280,000,000	304,116,000	24,116,000	108.6	0.2
12．地方交付税	14,937,326,000	15,336,325,000	398,999,000	102.7	8.5
普通交付税	14,037,326,000	14,588,707,000	551,381,000	103.9	8.1
特別交付税	900,000,000	747,618,000	△ 152,382,000	83.1	0.4
13．交通安全対策特別交付金	50,000,000	42,736,000	△ 7,264,000	85.5	0.0
14．分担金及び負担金	882,045,000	700,674,867	△ 181,370,133	79.4	0.4
15．使用料及び手数料	2,478,241,000	1,990,338,917	△ 487,902,083	80.3	1.1
16．国庫支出金	71,085,030,000	67,551,173,154	△ 3,533,856,846	95.0	37.5
17．県支出金	10,581,135,000	10,083,061,444	△ 498,073,556	95.3	5.6
18．財産収入	888,982,000	692,812,260	△ 196,169,740	77.9	0.4
19．寄附金	411,424,000	386,370,600	△ 25,053,400	93.9	0.2
20．繰入金	695,569,000	267,555,180	△ 428,013,820	38.5	0.1
21．繰越金	845,273,000	845,272,250	△ 750	100.0	0.5
22．諸収入	3,292,063,000	2,767,603,481	△ 524,459,519	84.1	1.5
23．市債	29,641,400,000	17,792,400,000	△ 11,849,000,000	60.0	9.9
歳入合計	199,165,186,000	179,948,257,607	△ 19,216,928,393	90.4	100.0

一般会計歳入一般財源の内訳

（単位：円）

款	予算額（ア）	決算額（イ）	差引（イ）—（ア）
1．市税	52,993,711,000	51,631,311,703	△ 1,362,399,297
2．地方譲与税	870,000,000	811,994,002	△ 58,005,998
3．利子割交付金	180,000,000	93,519,000	△ 86,481,000
4．配当割交付金	850,000,000	485,030,000	△ 364,970,000
5．株式等譲渡所得割交付金	900,000,000	534,325,000	△ 365,675,000
6．法人事業税交付金	400,000,000	317,807,000	△ 82,193,000
7．地方消費税交付金	6,500,000,000	6,984,288,000	484,288,000
8．ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	245,047,749	△ 54,952,251
9．環境性能割交付金	100,000,000	81,426,000	△ 18,574,000
10．国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,987,000	3,070,000	83,000
11．地方特例交付金	280,000,000	304,116,000	24,116,000
12．地方交付税	14,937,326,000	15,336,325,000	398,999,000
13．交通安全対策特別交付金	50,000,000	42,736,000	△ 7,264,000
14．財産収入	591,053,000	439,969,620	△ 151,083,380
15．寄附金	318,000,000	294,099,708	△ 23,900,292
16．繰入金	516,787,000	207,642,351	△ 309,144,649
17．繰越金	736,695,000	736,694,250	△ 750
18．諸収入	47,948,000	75,146,723	27,198,723
19．市債（臨時財政対策債等）	6,911,900,000	6,438,600,000	△ 473,300,000
歳入一般財源合計	87,486,407,000	85,063,148,106	△ 2,423,258,894

一般会計歳出款別状況

（単位：円）

款	予算額	決算額	決算構成比（%）
議会費	666,724,000	632,625,293	0.4
総務費	19,221,354,000	16,879,002,110	9.5
民生費	100,562,903,000	96,115,500,570	54.3
衛生費	17,053,241,000	11,991,139,958	6.8
労働費	190,301,000	118,891,429	0.1
農林水産業費	1,058,740,000	737,076,969	0.4
商工費	2,489,185,000	2,350,841,264	1.3
観光費	1,379,767,000	1,054,003,054	0.6
土木費	15,703,271,000	10,995,854,059	6.2
消防費	4,344,692,000	4,198,477,759	2.4
教育費	18,093,037,000	13,852,200,788	7.8
災害復旧費	69,806,000	15,842,900	0.0
公債費	17,601,279,000	17,414,839,190	9.9
諸支出金	688,763,000	547,583,167	0.3
予備費	42,123,000	0	0.0
歳出合計	199,165,186,000	176,903,878,510	100.0

一般会計歳出性質別状況

（単位：円）

区分	予算額	決算額	決算構成比（%）
人件費	27,382,412,000	26,423,793,888	14.9
扶助費	33,814,679,000	32,290,299,186	18.3
公債費	17,601,179,000	17,414,739,190	9.8
義務的経費計	78,798,270,000	76,128,832,264	43.0
普通建設事業	28,742,295,000	16,436,850,965	9.3
災害復旧事業	69,806,000	15,842,900	0.0
投資的経費計	28,812,101,000	16,452,693,865	9.3
物件費	26,939,012,000	23,032,029,726	13.0
補助費等	50,956,103,000	48,842,608,630	27.6
維持補修費	2,325,540,000	2,181,706,267	1.3
貸付金	899,700,000	898,500,000	0.5
積立金	1,150,860,000	912,299,730	0.5
繰出金	9,283,600,000	8,455,208,028	4.8
その他経費計	91,554,815,000	84,322,352,381	47.7
歳出合計	199,165,186,000	176,903,878,510	100.0

施策の成果　（予算執行の実績）

（註）（　　）内の予算額・決算額は令和元年度から繰越した額を示す。（単位：円）
【　】内は令和２年度における担当課（略称）を示す。

一 般 会 計

款　１．議会費　　項　１．議会費

目　１．議会費

当初予算額	674,141,000
補正予算額	△7,417,000
流　用　等	0
現計予算額	666,724,000

決　算　額		632,625,293		
財源内訳	諸	190		
			一	632,625,103

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．議員及び職員の人件費等　【人事・議総務】	614,459,000	591,067,819
２．議会事務経費　【議総務】 ⑴議会だより発行（年４回　合計686,000部） ⑵定例会年４回（会議日数22日　64.5時間）、臨時会年３回（会議日数５日　11時間）及び常任委員会等（会議開催回数62回　145時間）に伴う会議録検索システムインターネット配信業務、会議録作成業務及び会議録印刷製本業務並びにインターネットライブ･録画配信及びオンデマンド配信業務（同時中継含む。）	16,179,000	14,044,183
３．議会活動経費　【議総務】 政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費	36,086,000	27,513,291

款　２．総務費　　項　１．総務管理費

目　１．一般管理費

当初予算額	7,148,623,000
補正予算額	355,685,000
流　用　等	2,880,000
現計予算額	7,507,188,000

決　算　額		7,200,902,199		
財源内訳	国	22,394,743	県	4,278,000
	使	6,600	諸	60,396,837
			一	7,113,826,019

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．市長、副市長及び職員の人件費　【人事】	6,635,059,000	6,469,865,853
２．秘書渉外経費　【秘書広】 国際文化観光都市として、国内・国外関係者に対し、心温まる接遇を行い、行政活動の円滑な推進に努めた。	13,689,000	10,617,581

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．顧問弁護士等経費　【法ガバ】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	3,168,000	1,584,000
4．人事管理経費　【人事】 人事給与等関係に必要な事務経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	48,210,000	46,409,237
5．職員採用等試験経費　【人事】 職員の採用・昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	7,749,000	6,640,891
6．人事評価経費　【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度の定着を図った。	1,800,000	267,962
7．会計年度任用職員経費　【人事・消総務】 臨時的な業務等に対して会計年度任用職員を任用することにより、効率的な行政の維持・運営を図った。	570,584,000	482,364,140
8．職員貸与被服経費　【人事･保育総･廃対策･都市計･公園緑･開発指･建築指･住宅・土管理・道維持・道建設・河川耕・営繕】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	30,242,000	23,912,361
9．法令遵守推進経費　【法ガバ】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	417,000	396,000
10．事務管理経費　【営繕】	79,000	78,700
11．研修事務経費　【人事】 研修関係の図書･資材の購入等により、職員研修全体の円滑な実施を図った。	774,000	463,711
12．基本研修経費　【人事】 研修を実施することにより、職員に一般的な知識・技能等を習得させた。	8,447,000	5,200,354
13．専門研修経費　【人事】 研修を実施することにより、職員に専門的な知識・技能等を習得させた。	1,263,000	1,215,400
14．派遣研修経費　【人事】 本市以外の研修機関・団体等に職員を派遣し、高度な知識・技能等を習得させた。	10,252,000	6,289,337
15．自主研修経費　【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	885,000	76,858
16．職員福利厚生経費　【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元気回復を図った。	13,223,000	13,186,548

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 職員安全衛生管理経費　【人事】 研修・啓発等を実施し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	9,182,000	6,361,413
18. 職員健康診断経費　【人事】 定期健康診断・特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康の保持増進を図った。	15,693,000	14,517,414
19. 職員予防接種経費　【人事】 予防接種を行うことにより、職員のＢ型肝炎等感染症の予防を図った。	4,945,000	3,329,584
20. 表彰経費　【秘書広】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 奈良市民栄誉賞　１人 有功表彰　15人 功労表彰　112人 善行表彰　４人　11団体	2,955,000	1,560,932
21. 顕彰経費　【秘書広】 親善その他の目的で市の賓客として来訪した者に対し、特別名誉市民の称号を贈る予定であったが新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来訪者がなかった。	274,000	0
22. 入札事務経費　【契約】 ⑴物品調達については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、郵便入札への移行を図り、公平性、公正性及び透明性の確保と適正な執行を行った。 入札件数　物品　314件　工事　388件 委託　90件　計　792件 ⑵物品入札における参加者の地理的な条件・時間的な制約を解消し、高い競争性と透明性等が担保できる電子入札システムを導入する。(翌年度へ繰越)	33,268,000	17,400,991
23. 国内都市交流経費　【月地域・観光戦】 ⑴郡山市の伝統工芸品及び動画制作を通して、両市の子どもたちによる交流を行った。 ⑵月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。	1,417,000	86,868
24. 外部監査経費　【法ガバ】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマ（令和２年度は「水道事業及び下水道事業等に関する財務事務について」）の監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	12,000,000	12,000,000
25. 行政管理経費　【情報政・財政】 新・奈良市行財政改革重点取組項目に基づく取組を推進するとともに、（一財）奈良市総合財団の経営の健全化や効率的な運営の支援を行った。 定型的なパソコン作業を自動化するＲＰＡを活用し、業務の効率化を進めた。 ⑴（一財）奈良市総合財団の運営　68,031,363 ⑵ＲＰＡを活用した業務効率化　1,809,990	73,167,000	69,841,353

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
26. ガバナンス推進経費　【法ガバ】 本市のガバナンス構築に向けて、リスクマネジメントなどの取組を行った。	494,000	201,219
27. 行政不服審査業務経費　【法ガバ】 行政不服審査法に基づく審査請求について、行政不服審査会に諮問を行った。	157,000	37,500
28. 物品調達事務経費　【契約】 庁内各課が使用する常用物品や事務用消耗品等の調達を行った。	2,835,000	2,580,060
29. 技術監理事務経費　【契約】 本市の公共工事等について、積算システムにより工事費の算出の効率化を図った。また、工事等の適正な履行及び品質の確保を図るために検査等を行った。	4,824,000	4,415,932
30. 政治倫理審査会経費　【法ガバ】 政治倫理審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。	136,000	0
		(翌年度繰越額) 11,572,000

目　2．文書費

当初予算額	12,440,000
補正予算額	125,000,000
流用等	713,000
現計予算額	138,153,000

決算額				12,196,280
財源内訳	諸	122,917		
			―	12,073,363

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文書管理経費　【総務】 ⑴行政文書等の収受及び発送の適正処理を実施した。 ⑵文書管理システムの導入により、文書管理業務の効率性の向上及び可能なかぎりのペーパーレス化を目指すとともに、導入に伴う既存システムとの連携や、在宅ワークに対応したシステム体制の構築を図る。(翌年度へ繰越)	126,130,000	917,565
2．マイクロ・ファイリング経費　【総務】 保存文書の適正管理を目的に、保存文書の整理を図った。	1,625,000	1,568,364
3．浄書事務経費　【総務】 デジタル印刷機等の活用により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,302,000	1,277,310

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．法制事務経費　【法ガバ】 奈良市例規集のデータベースの内容の定期的な更新を行い、また現行法令集についても内容の早期の更新を行うとともに、奈良市公報定刊号を24回、号外を10回市ホームページに掲載するなど円滑な法制事務の執行を図った。また、令和３年度以降の運用を目指し、奈良市公報編集に係るＲＰＡ導入業務を行った。	7,591,000	7,048,376
5．情報公開経費　【総務】 開示決定等に対する審査請求や奈良市個人情報保護条例に基づく諮問事項について、奈良市情報公開審査会及び奈良市個人情報保護審議会に諮問し、調査審議を行った。	1,505,000	1,384,665 (翌年度繰越額) 125,000,000

目　３．広報費

当初予算額	188,119,000
補正予算額	18,000,000
流用等	0
現計予算額	206,119,000

決算額				178,110,280
財源内訳	国	14,094,460	県	24,354,323
	諸	12,682,048		
			一	126,979,449

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．広報事務経費　【秘書広】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めた。また、広報板の修繕・新設に努め事務の円滑な執行を図った。	7,811,000	7,066,228
2．しみんだより発行等経費　【秘書広】 奈良しみんだよりを発行することにより市政や本市の魅力の発信に努めた。また、市内全域への配布を事業者に委託するとともに、新たに大宮・大安寺西・左京地区の地域自治協議会が地区内の配布を行い、地域と協働して幅広く市政情報の発信に努めた。	111,074,000	88,848,381
3．視聴覚広報経費　【秘書広】 市政情報番組を発信するラジオ放送での広報に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染予防の啓発や市民・事業者への支援情報を発信するため、新聞・フリーペーパーへの情報掲載、路線バスのラッピング広告、ＳＮＳによる広報に努めた。	22,273,000	17,694,695
4．インターネット広報経費　【秘書広】 市公式ホームページが利用者にとって使いやすいものとなるよう情報を精査し、運営を行った。	8,380,000	8,360,000
5．広聴事務経費　【総務】 市民の市政に対する意見や提言を市政に反映させるため、専用封筒を市内公共施設に配置した。	64,000	11,098

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．庁舎案内経費　【総務】 市民サービスの向上のため、庁舎総合受付の案内業務を行った。	3,821,000	3,448,278
7．コールセンター経費　【総務】 市民からの市役所への問合せを一元化し、市民満足度の向上や職員の業務の効率化を図るため、市役所コールセンターの運営を行った。	48,696,000	48,681,600
8．市民相談経費　【総務】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。	4,000,000	4,000,000

目　4．財政管理費

当初予算額	1,859,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,859,000

決算額				1,493,021
財源内訳				
			一	1,493,021

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財政事務経費　【財政】 市の財政運営を円滑に遂行するために、必要な事務経費を執行した。	1,859,000	1,493,021

目　5．会計管理費

当初予算額	46,106,000
補正予算額	0
流用等	126,000
現計予算額	46,232,000

決算額				44,596,787
財源内訳	財	631,666	諸	100,610
			一	43,864,511

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．会計事務経費　【会計】		43,017,000	41,597,430
⑴審査・支払・収納・決算事務	9,009,347		
⑵運送保険加入	150,000		
⑶奈良県都市会計事務等研修会	5,000		
⑷財務会計システムの運用及び改修	32,433,083		
2．物品調達管理経費　【会計】		3,215,000	2,999,357
⑴物品の調達	74,470		
⑵物品の出納・保管	2,514,792		
⑶物品の処分	410,095		

目　6．財産管理費

当初予算額	440,426,000
補正予算額	18,500,000
流　用　等	52,000
現計予算額	(4,455,000) 463,433,000

決　算　額				(4,455,000) 407,724,742
財源内訳	国	20,461,386	使	59,941,558
	財	168,849,210	繰越	(4,455,000) 4,455,000
	諸	5,017,826		
			一	(0) 148,999,762

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．庁舎等管理経費　【総務・資経営】 庁舎等管理及び公有財産の売却を行った。	290,715,000	243,510,389
2．共用自動車等管理経費　【総務・資経営】 ⑴共用自動車の整備及び運営管理を行った。 集中管理車両　119台 ⑵不用になった公用車をインターネットオークションを利用し売却した。 売却台数　25台	47,237,000	44,054,390
3．保健所・教育総合センター管理経費　【総務】 (繰越分) 非常用発電機増強調査を行った。	(4,455,000)	(4,455,000)
(現年度分) センターの管理運営を行った。	114,107,000	110,211,503
4．資産経営推進経費　【資経営】 市有財産の有効活用を図るため、売却対象となる土地の調査や市有建物の管理に係るデータ管理を行った。	1,814,000	1,596,804
5．庁舎等維持補修経費　【総務・営繕・議総務】 施設維持修繕等 庁舎及びその他施設	5,105,000	3,896,656

目　7．財産区有財産管理費

当初予算額	111,735,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	111,735,000

決　算　額				29,498,908
財源内訳	繰入	17,915,762		
			一	11,583,146

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財産区有財産管理経費　【資経営】 鑑定手数料　外	9,275,000	2,300,952

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．地元還元事業経費　【資経営】 馬田池斜樋修繕工事　外　17件	52,110,000	17,915,762
3．水利権等補償経費　【資経営・道建設】 ⑴古市町共有地水利権等補償 ⑵六条町共有地水利権等補償 ⑶秋篠町共有地水利権等補償	50,350,000	9,282,194

目　8．自治振興及び出張所並びに連絡所費

当初予算額	353,172,000
補正予算額	702,000
流用等	0
現計予算額	353,874,000

決算額		308,940,918		
財源内訳	国	651,578	使	8,668,200
	諸	10,880,734		
			一	288,740,406

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．自治振興事務経費　【地域づ】	575,000	546,273
2．自治会等活動推進経費　【危機管・地域づ】 安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行の協力を得ている単位自治会、地区自治連合会、各地区自主防災防犯組織と地域相互の連絡調整を図った。また、地域集会所の新築又は改修に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。 補助実績 新築　1館 改修　6館	164,320,000	138,564,424
3．市民団体助成経費　【地域づ】 人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする日赤奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整を行った。	250,000	250,000
4．自衛官募集事務経費　【地域づ】 自衛官募集の応募数の向上を図るために、有効な募集活動を行った。	374,000	334,000
5．まちづくり振興事業経費　【月地域・都地域】 月ヶ瀬地域振興協議会及び都祁まちづくり協議会が開催する各種イベントに補助金を支出し、地域振興に寄与した。また、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興及び地域経済の活力ある発展を目的として、月ヶ瀬ふるさと振興会に補助を行った。	6,457,000	2,012,975
6．西部出張所管理経費　【西総務】	73,880,000	71,844,584
7．東部出張所管理経費　【東出張】	4,189,000	3,787,252
8．北部出張所管理経費　【北出張】	28,513,000	25,787,307

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．連絡所管理経費　【地域づ】	6,601,000	4,763,390
10. 月ヶ瀬行政センター管理経費　【月総住・月地域】	11,479,000	9,623,136
11. 都祁行政センター管理経費　【都総住・都地域】	33,873,000	32,293,360
12. 地域ふれあい会館運営管理経費　【地域づ】 全ての市民が地域のふれあいの中で、日常生活を送ることができるよう、地域の交流活動及び福祉活動の拠点としての場を提供した。 利用者数 済美 7,413人　右京 8,458人 とみの里 36,993人　朱雀 9,658人 帯解 1,746人　左京 4,094人 東市 6,913人　佐保川 11,655人 青和 4,945人　月瀬 159人 辰市 3,068人　佐保台 3,781人 西大寺北 8,780人　大安寺西 5,330人 都跡 5,767人　東里 1,748人 柳生 346人　佐保 4,579人	23,363,000	19,134,217 (翌年度繰越額) 15,752,000

目　9．市民生活対策費

当初予算額	22,917,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	22,917,000

決算額				18,668,574
財源内訳				
			一	18,668,574

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地域防犯活動推進経費　【危機管】 ⑴奈良市安全安心まちづくり基本計画に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら防犯教室を開催するなど、防犯思想の普及啓発活動を行うとともに、青色回転灯を公用車に設置することにより、青色防犯パトロールの定着を図った。 ⑵犯罪の抑止に効果的な場所に防犯カメラを継続して設置することで、防犯力向上を図った。 設置台数　99台（うち、6台は地域活性化対策事業分） ⑶地域の防犯力を向上し、街頭犯罪を未然に防ぐため、自治会等に防犯カメラ設置費用の一部を補助した。更なる設置促進を図るため、1地区あたりの補助金の上限額を10万円から20万円に増額した。 補助件数　18件 ⑷高齢者を狙う悪質電話による特殊詐欺の犯罪被害を未然に防止するため、特殊詐欺等防止対策機器購入費用の一部を補助した。 補助件数　52件	22,917,000	18,668,574

目　10.　公平委員会費

当初予算額	1,066,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,066,000

決　算　額				326,182
財源内訳				
			一	326,182

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬　【公平委】	546,000	196,000
2．公平委員会経費　【公平委】 公平委員会を３回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録、職員に対する不利益処分についての審査等を処理するとともに、全国公平委員会連合会及び近畿支部並びに奈良県公平委員会連合会の事業を通じて情報収集等に努めた。	520,000	130,182

目　11.　恩給及び退職年金

当初予算額	1,112,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,112,000

決　算　額				1,089,066
財源内訳				
			一	1,089,066

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．恩給及び退職年金　【人事】	1,112,000	1,089,066

目　12.　情報管理費

当初予算額	583,560,000
補正予算額	185,606,000
流　用　等	0
現計予算額	769,166,000

決　算　額				737,828,617
財源内訳	国	171,776,975		
			一	566,051,642

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．情報管理事務経費　【情報政】 ⑴オープンガバメント推進協議会において「公開シンポジウム」をオンラインで開催し、地域社会におけるオープンデータの活用促進を図った。 ⑵社会保障・税番号制度対応において、庁内調整や管理、運用を行い、円滑な情報連携の実施に努めた。また、データ標準レイアウト改版対応等のシステム整備を行った。	46,620,000	45,711,352

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．情報化推進事業経費　【情報政・市民・障福祉】 ⑴行政に対する申請・届出等をパソコン・携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営し、市民サービスの向上を図った。 ⑵庁内及び庁外をネットワークで結んだシステムで市民サービスの向上や事務の効率化・迅速化を図った。 ⑶ＩＴ社会に対応する庁内基盤となる庁舎等情報通信網の安全かつ安定した運用を行った。 ⑷住民記録・税業務システム等が利用する共通機能及びデータ連携機能を提供する共通基盤システムの安全かつ安定した運用を行った。 ⑸新型コロナウイルス感染症対策のため、窓口の混雑状況や待ち時間をスマートフォン等で確認できる「窓口案内システム」を導入した。 ⑹各出張所や出先機関と本庁をＷｅｂ会議でオンライン接続することにより、新型コロナウイルス感染症対応及び本庁と同じ水準の行政サービスの提供を行うためのオンライン相談受付システムを導入した。 ⑺自治体情報セキュリティ強化策に基づき、セキュリティ水準の維持管理に努めた。 ⑻新型コロナウイルス感染症対策としてリモートアクセスシステム・コミュニケーションツールの導入及び保健所・教育総合センターの無線化を行った。	722,546,000	692,117,265

目　13.　国際交流費

当初予算額	8,806,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,806,000

決算額				106,674
財源内訳				
			一	106,674

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．慶州市交流経費　【観光戦】 友好姉妹都市提携50周年にあたり、相互訪問を予定していたが、コロナ禍による影響で中止となったものの、両市で周年記念動画を製作し、ホームページ等に掲載することで、市民への周知を図った。	3,500,000	0
2．揚州市交流経費　【観光戦】 友好都市提携10周年にあたり、相互訪問を予定していたが、コロナ禍による影響で中止となったものの、庁内や中部公民館で揚州市にまつわるパネル展示を実施することで、市民への周知を図った。	3,500,000	0
3．国際友好姉妹都市交流経費　【観光戦】 友好姉妹都市へ本市紹介動画等を提供することや両市でホームページを更新し合うことで、友好親善の増進に努めた。	445,000	12,100
4．国際交流経費　【観光戦】 国外都市向けに本市の紹介を行うことで、相互理解に努めた。	1,361,000	94,574

目　14.　住居表示費

当初予算額	551,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	551,000

決　算　額				250,575
財源内訳				
			一	250,575

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住居表示整備経費　【市民】 昭和42年から実施してきた住居表示町236町、町界町名整備町135町の維持管理及び押熊町の一部の住居表示実施に向けての調整等を行った。	551,000	250,575

目　15.　スポーツ振興費

当初予算額	61,942,000
補正予算額	8,000,000
流　用　等	△1,200,000
現計予算額	68,742,000

決　算　額				45,733,901
財源内訳	国	8,000,000		
			一	37,733,901

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．スポーツ推進審議会経費　【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	143,000	129,360
2．スポーツ推進委員経費　【スポ振】 研修等に参加し資質の向上に努めるとともに、地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,467,000	1,010,652
3．スポーツ振興事務経費　【スポ振】 スポーツ推進計画を実践的な取組につなげることを目的に「なら・スポーツでまちづくりラウンドテーブル」を開催し、各団体の連携に努めた。	594,000	334,323
4．スポーツ大会開催経費　【スポ振】 市民体育大会・スポーツ体験フェスティバル等、各種大会の開催及び奈良マラソンのオンライン開催を共催し、生涯スポーツの普及振興に努めた。	29,290,000	18,055,722
5．選手派遣経費　【スポ振】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、県民体育大会が中止となったため、執行を見送った。	930,000	0
6．青少年スポーツ活動育成経費　【スポ振】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市町村対抗子ども駅伝競走大会が中止となったため、執行を見送った。	290,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費　【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成及び団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	5,310,000	3,251,873
8．スポーツ産業推進経費　【スポ振】 地域密着型トップスポーツチームの支援を通じて、本市のスポーツ振興に寄与した。また、東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、パラスポーツ体験やホストタウン事業を実施し、機運の醸成を図った。	26,848,000	19,703,255
9．生涯スポーツ推進経費　【スポ振】 生涯スポーツ推進事業として、地域スポーツ教室等各種事業及び健康スポーツポイント事業を実施し、スポーツ活動の啓発・振興や市民スポーツの普及に努めた。	325,000	165,320
10．学校体育施設開放事業経費　【スポ振】 小・中学校の体育施設の開放を行い、スポーツ施設の提供を図り市民スポーツの普及に努めた。	3,105,000	3,083,396
11．友好・姉妹都市スポーツ交流経費　【スポ振】 新型コロナウイルス感染拡大のため、執行を見送った。	440,000	0

目　16．スポーツ施設管理費

当初予算額	538,814,000
補正予算額	0
流用等	4,700,000
現計予算額	543,514,000

決算額				540,143,518
財源内訳	国	4,976,348	使	86,718,748
	財	10,000,000	諸	4,861,937
			一	433,586,485

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．スポーツ施設管理事務経費　【スポ振】	33,160,000	32,148,561
2．鴻ノ池陸上競技場等管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）　延　409,884人	225,250,000	223,819,768
3．西部生涯スポーツセンター等管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）　延　217,475人	225,820,000	225,819,360
4．ならやま屋内温水プール管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）　休館	10,000,000	10,000,000
5．コミュニティスポーツ施設管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）　延　72,584人	12,059,000	11,807,037
6．月ヶ瀬スポーツ施設管理経費　【月地域】 （施設利用状況）　延　2,863人	2,234,000	1,743,949

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．都祁スポーツ施設管理経費　【都地域】 （施設利用状況）　延　17,256人	17,741,000	17,587,759
8．スポーツ施設備品整備経費　【スポ振】	9,412,000	9,380,629
9．施設維持補修経費　【スポ振】	7,838,000	7,836,455

（各施設利用状況）

施設名	利用者数	施設名	利用者数
	（人）		（人）
陸上競技場	87,507	黒谷コート	10,872
補助競技場	43,392	平城第一コート	3,155
投てき練習場	8,131	平城第二コート	6,322
多目的広場	14,021	西部生涯スポーツセンターコート	7,693
鴻ノ池球場	20,742	南部生涯スポーツセンターコート	1,782
緑ヶ丘球場	10,471	南部生涯スポーツセンター多目的コート	1,659
中央体育館	55,887	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	1,420
中央第二体育館	19,950	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	255
南部生涯スポーツセンター体育館	24,455	青山プール	5,664
西部生涯スポーツセンター体育館	73,318	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	39,981
柏木球技場	24,758	ならやま屋内温水プール	0
黒谷球技場	8,511	中央武道場	17,900
平城第一球技場	5,136	中央第二武道場	18,772
平城第二球技場	8,915	弓道場	19,657
奈良阪球技場	5,640	鴻ノ池相撲場	319
登美ヶ丘球技場	9,476	都祁体育館	6,673
西部生涯スポーツセンター球技場	12,962	月ヶ瀬体育館	1,725
南部生涯スポーツセンター球技場	10,231	月ヶ瀬健民運動場	1,138
鴻ノ池コート	26,942	都祁生涯スポーツセンターコート	2,928
青山コート	4,482	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	55
佐保山コート	3,202	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	0
柏木コート	13,779	都祁生涯スポーツセンター球技場	7,600

（コミュニティスポーツ施設の利用状況）

施設名	利用者数	施設名	利用者数
七条コミュニティスポーツ会館	16,441	邑地コミュニティスポーツ広場	444
南紀寺コミュニティスポーツ会館	9,123	狭川コミュニティスポーツ広場	1,842
東市コミュニティスポーツ会館	6,926	田原コミュニティスポーツ広場	4,963
ならやまコミュニティスポーツ会館	16,799	八条コミュニティスポーツ広場	829
高の原コミュニティスポーツ会館	15,217	石打コミュニティスポーツプール	0

目　17.　男女共同参画施策推進費

当初予算額	15,451,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	15,451,000

決　算　額		14,373,563		
財源内訳	国	1,916,000	使	103,000
	諸	115,350		
			一	12,239,213

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．男女共同参画施策事務経費　【男女参】	152,000	135,492
2．女性問題啓発経費　【男女参】 性別役割分担意識をはじめとする固定的な性差観の解消と男女平等意識の定着に向けて、各種講座及び女性団体と共催でのあすなら市民講座の開催、男女共同参画情報誌の発行等による意識啓発を行い、男女共同参画社会づくりの機運を高め、世論の醸成を図った。	675,000	657,493
3．男女共同参画推進審議会経費　【男女参】 奈良市男女共同参画推進審議会を開催し、「奈良市男女共同参画計画実施計画」及び「奈良市配偶者等の暴力の防止及び被害者支援基本計画実施計画」についての進捗等の評価検討を行った。	94,000	60,000
4．女性問題相談経費　【男女参】 女性問題を理解した女性相談員による女性問題相談や女性弁護士による女性法律相談を実施し、相談者の問題解決を図った。	5,364,000	5,325,660
5．女性団体助成経費　【男女参】 奈良市地域婦人団体連絡協議会、奈良市女性ボランティア協会、奈良市国際女性交流協会に補助金を交付し、活動を支援した。	1,135,000	760,000
6．男女共同参画センター運営管理経費　【男女参】 奈良市男女共同参画センター「あすなら」を男女の自立と交流・実践の活動拠点施設として、それぞれの能力を発揮できる豊かで活力ある男女共同参画社会形成の促進を図った。	3,675,000	3,209,480
7．配偶者暴力相談支援事業経費　【人事・男女参】 配偶者暴力相談支援センターにおいて、ＤＶ相談や被害者支援を行い、ＤＶ防止施策の一環として研修教材の作成及びリーフレット等を作成することで啓発を図った。	4,356,000	4,225,438

目　18.　庁舎等施設整備事業費

当初予算額	2,780,274,000
補正予算額	692,110,000
流　用　等	△713,000
現計予算額	(728,820,000) 4,200,491,000

決　算　額		(728,820,000) 3,198,788,630		
財源内訳	国	3,018,400	繰越	(20,000) 20,000
	債	(728,800,000) 3,070,900,000		
			一	(0) 124,850,230

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	15,378,000	14,032,194
2．庁舎等施設整備事業　【危機管・総務・資経営・地域づ・月総住】		
（繰越分）	(728,820,000)	(728,820,000)
本庁舎耐震改修その他工事		
（現年度分）	3,110,887,000	2,302,262,836
本庁舎耐震改修その他工事		
本庁舎換気設備改修工事		
本庁舎敷地内給水設備改修工事		
保健所・教育総合センター非常用発電機の機能強化整備工事		
佐保地域ふれあい会館改修		
月ヶ瀬行政センター耐震工事		
月ヶ瀬行政センター耐震工事に伴う移動系防災行政無線設備移設		
3．防災行政無線通信設備整備事業　【危機管】	300,000,000	114,400,000
同報系防災行政無線の可聴範囲拡大のため、屋外拡声子局設置工事に着手した。		
4．仮称伏見地域ふれあい会館整備事業　【地域づ】	45,406,000	39,273,600
仮称伏見地域ふれあい会館建設工事に伴う設計業務委託及び土地購入費等		
		（翌年度繰越額）688,710,000

目　19.　スポーツ施設整備事業費

当初予算額	9,423,000
補正予算額	0
流用等	△3,500,000
現計予算額	5,923,000

決算額				5,011,543
財源内訳				
			一	5,011,543

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．鴻ノ池球場改修事業　【スポ振】	1,800,000	1,389,300
鴻ノ池球場受電設備改修		
2．コミュニティスポーツ施設整備費償還金　【スポ振】	3,623,000	3,622,243
都市再生機構償還金（高の原コミュニティスポーツ会館）		
3．弓道場改修事業　【スポ振】	500,000	0
弓道場トイレ改修（施設維持補修経費で執行）		

目　20.　地域づくり推進基金費

当初予算額	1,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,000

決　算　額		131		
財源内訳	財	131		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地域づくり推進基金経費　【地域づ】	1,000	131

目　21.　心のふるさと応援基金費

当初予算額	231,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	231,000,000

決　算　額		200,986,589		
財源内訳	財	193,173		
			一	200,793,416

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．心のふるさと応援基金経費　【納税】	231,000,000	200,986,589

款　2．総務費　　項　2．企画費

目　1．企画総務費

当初予算額	209,043,000
補正予算額	273,540,000
流　用　等	860,000
現計予算額	483,443,000

決　算　額		244,265,161		
財源内訳	国	62,616,486	県	49,762,000
	使	90,300	諸	2,000,000
			一	129,796,375

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．企画調整事務経費　【総合政・観光戦・都市政・ＪＲ新】 ⑴地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。 ⑵リニア中央新幹線中間駅の市内への設置及び早期全線開業の実現に向けて、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。 ⑶リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金 ⑷まちづくり施策や交通施策に係る情報を収集・分析し、行政運営に資した。 ⑸新型コロナウイルス感染症の飛沫感染対策用のビニールシート等を購入し、バス・タクシー事業者に提供した。	15,536,000	8,310,433

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．市民参画事務経費　【地域づ】	219,000	68,678
3．公益活動推進経費　【地域づ】 ⑴奈良市市民参画及び協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理と地域コミュニティ政策等に係る審議を実施した。 ⑵奈良市ＮＰＯ法人条例指定制度において指定する団体の募集を行った。 ⑶奈良市ボランティアインフォメーションセンター運営推進懇話会を開催し、運営管理についての議論と評価を行った。	511,000	174,037
4．ボランティアセンター運営管理経費　【地域づ】 ボランティアやＮＰＯ活動に対する市民の関心・参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理を、指定管理者制度により公募で選定した奈良市社会福祉協議会が行った。 利用人数　延　6,966人 相談件数　226件	26,589,000	26,566,184
5．アダプトプログラム推進経費　【地域づ】 ⑴アダプトプログラム推進事業 地域のボランティアによる身近な公共空間である道路・河川等の公共施設の美化活動に対し、報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。 令和２年度登録団体　105団体 ⑵グリーンサポート制度 地域の団体が、グリーンサポート制度に登録し、公園の美化・維持活動等を行うことに対し報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。 令和２年度登録団体　132団体 ⑶公園ボランティア 清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的とし、自主的に活動している団体に、花苗代の支給やごみの回収等の支援を実施した。 令和２年度登録団体　28団体	17,760,000	17,392,693
6．協働のまちづくり推進経費　【地域づ】 新たに１地区で地域自治協議会が設立され、認定及び立ち上がり支援交付金の交付を行った。 また、２地区に地域自治協議会準備交付金を交付したほか、各地区で地域自治協議会の設立に向けたワークショップやセミナーを実施した。	12,302,000	9,506,422
7．中核市事務経費　【総合政】 中核市市長で構成される中核市市長会の顧問として運営に関わるとともに、総会・市長会議・プロジェクト会議等に参加し、中核市市長間の協議や中核市共通の課題に関する調査研究に取り組んだ。	1,057,000	171,140
8．総合計画関係経費　【総合政】 策定中の奈良市第５次総合計画の計画開始年度を１年延期し、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化や影響を踏まえた内容とすることとし、情報収集・状況の整理を行った。	11,153,000	1,882,670

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．定住促進経費　【秘書広】 オンライン移住交流イベント（オンライン移住相談も含む）の開催と職員による映像制作を実施するため、カメラやビデオスイッチャー等の機材を購入し、配信するスタジオの整備を行った。	5,416,000	4,004,183
10．東部地域振興経費　【東出張】 東部地域において、人を呼び込むことができる魅力ある地域づくりを進めるため、農村資源・歴史資源など地域固有の資源を生かしたマルシェ、ツアーを実施し、「さとやま民泊事業」に参画する施設の拡充や広報ツールの増刷を実施した。また、旧月ヶ瀬学校給食センターを活用し、新しい生活様式を採り入れたワーケーション施設等へ改修する事業者を募集するため、公募型プロポーザルを実施し、事業者を選定した。	30,997,000	2,578,347
11．まち・ひと・しごと創生総合戦略経費　【総合政】 地方版総合戦略に係る事業の令和元年度実績における評価を実施し、地方版総合戦略を改定した。	209,000	76,559
12．地域おこし協力隊経費　【人事・月地域・都地域・東出張】 地域おこし協力隊が活動を行った。	17,017,000	10,995,273
13．地域活性化推進経費　【月地域】 テレワークやオンライン診療などに必要な通信環境を確保することに加え、地域への移住や事業所の誘致を目的に光ファイバ整備を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、原材料メーカーから工事事業者への光ファイバ敷設工事に係る原材料のサプライチェーンが滞っており、令和２年度中の工事完了が困難となり、翌年度に繰り越した。	79,940,000	0
14．奈良市ポイント制度経費　【地域づ】 市の指定するポイント対象事業への参加や、指定する加盟店で買い物をすることで、70歳以上の市民に交付している「ななまるカード」や交通系ＩＣカードにポイントを貯められ、貯まったポイントは市の特産品や奈良交通バスのチャージ券との交換、また、加盟店での買い物をする際の割引などに利用することができる「奈良市ポイント制度」を実施し、外出機会の創出や健康への意識づけによる健康寿命の延伸、社会貢献活動への参加による市民参画意識の向上を図った。	35,097,000	28,182,839
15．ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費　【地域づ】 奈良市ボランティアインフォメーションセンターにおいて、ボランティア活動を始めようとする人々に、必要な情報の提供や助言等を行った。 利用人数　延　28,623人 相談件数　227件	14,381,000	13,899,890
16．地籍管理事業経費　【月総住】 月ヶ瀬地区の地籍管理情報を保全した。	565,000	554,130
17．地籍調査経費　【都地域・土管理】 都祁地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。また、市街地地域において調査を実施する地区の事前調査を行った。	40,094,000	31,389,006

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
18. もてなしのまちづくり事務経費　【地域づ】 奈良市もてなしのまちづくり条例に基づき、もてなしのまちづくりに関する取組の調査を行ったが、もてなしのまちづくり推進委員会は開催しなかった。	74,000	6,580
19. 交通政策経費　【福政策・都市政】 ⑴近鉄大和西大寺駅の自由通路の開通まで南北に移動する高齢者や身体障害者の方々を対象に、駅構内施設を活用した通行支援事業を実施した。 ⑵ＪＲ奈良線複線化促進協議会等分担金 ⑶新型コロナウイルス感染症対策の一環として、妊婦・高齢者（70歳以上）の外出支援のためのタクシー利用割引券を発行し、市民の外出支援・タクシーの利用促進を図った。 ⑷新型コロナウイルス感染症対策の一環として、バス・タクシー車両における感染症対策を実施した事業者に対して補助金を交付した。	174,526,000	88,506,097 （翌年度繰越額） 114,046,000

目　２．交通安全対策費

当初予算額	144,968,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	144,968,000

決算額				128,824,503
財源内訳	使	46,110,330	諸	129,590
			一	82,584,583

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．交通安全運動経費　【危機管】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、一部開催の中止及び延期の影響を受けたが、春秋２回の交通安全県民運動及び交通安全教室・講習会（延63回・5,693人）、交通安全指導員による交通安全啓発活動や交通環境の巡視を実施した。	6,115,000	3,990,480
２．交通環境整備経費　【福政策・都市政】 ⑴地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を補助した（都祁榛原線）。 ⑵旧月ヶ瀬村との合併に伴い、ＪＲ奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを月ヶ瀬の石打まで平日・土曜日に2.5往復、日曜日に3.5往復、延伸運行した。 ⑶中心市街地での交通渋滞の緩和策として、行楽期の土・日・祝日にパークアンドバスライド及びサイクルライドを実施した（春４日、秋14日）。 ⑷地域住民の重要な交通手段であるバスを存続するため、コミュニティバスを運行した（米谷町～南福祉センター）。 ⑸近鉄菖蒲池駅利用者及び周辺の通行者の利便性向上のため、駅南口エレベーターの運行管理を行った。 ⑹近鉄平城駅のバリアフリー化に向け、エレベーター設置に係る設計及び内方線付点状ブロックの整備を行った。 ⑺公共交通空白地域・不便地域対策を検討するため、柳生地区（柳生町～都祁針町）でコミュニティバスの実証運行を行った。	59,795,000	46,834,330

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．放置自転車対策経費　【環境政】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等を実施した。 移動台数　延　396台	10,251,000	9,196,205
4．自転車駐車場運営管理経費　【環境政】 延駐輪台数 中筋自転車駐車場　150,546台 高の原第一自転車駐車場　21,006台 高の原第二自転車駐車場　135,825台 高の原第三自転車駐車場　136,261台 高の原第四自転車駐車場　79,334台	68,807,000	68,803,488

目　3．環境対策費

当初予算額	48,626,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	48,626,000

決算額				38,191,989
財源内訳	県	1,500,000	使	995,000
	財	87,500	諸	10,716,740
			一	24,892,749

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．環境保全対策経費　【廃対策・環境政】 環境への意識を高め、環境保全行動の実践につなげるため、「もったいない陶器市」を開催した。	7,546,000	4,527,658
2．環境政策経費　【環境政】 市民や学生を対象として、市民環境講座、環境出前講座を実施した。また、市内の生物相の変遷を把握するため、自然環境調査を実施した。	6,457,000	3,360,000
3．地球温暖化対策経費　【環境政】 健康エコハウス補助により地球温暖化対策への取組を支援した。また、地球温暖化対策として、国民運動「COOL　CHOICE（＝賢い選択）」の普及啓発を行った。	13,337,000	11,634,703
4．エネルギー政策経費　【環境政】 地球温暖化対策として電気自動車用の充電設備の維持・管理を行った。	11,289,000	10,441,343
5．環境審議会経費　【環境政】 環境審議会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み、開催を見送った。	253,000	0
6．環境美化対策経費　【環境政】 ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めた。 また、「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境の確保に努めた。	4,141,000	3,779,728

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．産業廃棄物等対策経費　【廃対策】 産業廃棄物処理業許可・届出の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理を推進した。	511,000	246,494
8．自動車リサイクル等対策経費　【廃対策】 自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理を推進した。	396,000	353,173
9．産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費　【廃対策】 産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。	4,036,000	3,848,890
10．ＰＣＢ廃棄物処理経費　【廃対策】 所有者不明物件等に残置された電機機器がＰＣＢ廃棄物であるかを調査する経費であったが、対象となる機器が発見されなかった。	660,000	0 (翌年度繰越額) 1,500,000

目　4．防災対策費

当初予算額	108,637,000
補正予算額	82,898,000
流用等	0
現計予算額	(15,000,000) 206,535,000

決算額				(14,985,300) 172,105,298
財源内訳	国	79,425,019	繰越	(15,000,000) 15,000,000
	諸	2,474,068	債	4,000,000
			一	(△14,700) 71,206,211

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．防災会議経費　【危機管】 新型コロナウイルス感染拡大に伴い防災会議の開催を中止し、地域防災計画の修正について書面にて意見照会を行った。	379,000	0
2．地域防災計画経費　【危機管】 防災体制を強化するため、関連計画等の改定内容や市の体制を反映し、地域防災計画の見直しを行った。	650,000	484,416
3．防災対策経費　【危機管・新斎苑】 (繰越分) 洪水時等における安全確保を目的とした鹿野園町の土砂災害対策	(15,000,000)	(14,985,300)
(現年度分) (1)避難所における新型コロナウイルス感染症対策物資の備蓄 (2)ポータブル蓄電池など災害対応のための備蓄の充実 (3)住民の適切な避難行動につなげるためのハザードマップの全戸配布 (4)感染リスク軽減のための宿泊施設の避難利用を支援する制度の開始 (5)避難所運営の効率化のための避難所開設運営業務の一部を地区自主防災組織に委任する制度の開始 (6)キーボックス及び避難所開設キットの作製と各避難所への設置 (7)職員の安全確保と機動性向上のための防災服の調達	186,568,000	156,094,499

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．防災訓練経費　【危機管】 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、総合防災訓練は中止したが、各地区での防災訓練については、感染対策を講じつつ可能な範囲で実施し、地域の防災力向上を図った。	1,808,000	535,105
5．国民保護対策経費　【危機管】 国民保護協議会委員及び幹事の任期満了に伴い、同協議会委員及び幹事の選任を行った。	306,000	5,978
6．被災地支援対策経費　【危機管】 職員派遣などの被災地支援を実施しなかった。	1,824,000	0

目　5．文化振興費

当初予算額	982,768,000
補正予算額	21,068,000
流用等	0
現計予算額	1,003,836,000

決算額				979,720,127
財源内訳	国	29,286,978	県	9,996,000
	使	47,289,560	財	3,676,467
	諸	1,629,430		
			一	887,841,692

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化振興事務経費　【文化振】	9,481,000	8,183,826
2．文化振興事業経費　【文化振】 ⑴「第四回入江泰吉記念写真賞」、「第四回ならPHOTO　CONTEST」の開催に当たり、入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を支出した。 ⑵「古都祝奈良2020-2021」の開催に当たり、奈良市アートプロジェクト実行委員会に負担金を支出した。美術及び演劇を主軸としたアートプロジェクトを開催し、文化を通した新たな価値の創造を図った。 参加者数　延　8,680人（オンライン参加者含む。）	19,343,000	14,799,509
3．写真美術館管理経費　【文化振】 入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行う機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。 観覧者数　延　13,840人	96,178,000	94,089,152
4．名勝大乗院庭園文化館管理経費　【文化振】 名勝大乗院庭園文化館の指定管理者に㈱奈良ホテルを指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数　延　32,525人	12,760,000	12,575,564

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．文化振興補助経費　【文化振・都地域】 ⑴文化団体が実施する事業への補助を行い、市民文化の向上を図った。 ⑵新型コロナウイルス感染症の影響により中止や縮小を余儀なくされた文化芸術活動の再開・継続のため、感染症対策を踏まえた文化芸術イベント開催や動画配信等、「新しい生活様式」に対応した文化・芸術プログラム実施に係る経費に対し補助を行い、文化団体を支援するとともに、市民が文化芸術に触れる機会を提供した。	46,601,000	40,255,443
6．彫刻のあるまちづくり経費　【文化振】 彫刻等11基の維持管理を行った。	553,000	492,056
7．音声館運営管理経費　【文化振】 音声館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、わらべうたをキーワードに世代を超えて市民が参加し、交流する文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数　延　33,377人	47,600,000	47,494,838
8．なら100年会館運営管理経費　【文化振】 なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団、地下駐車場の指定管理者に日本パーキング㈱を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数　延　26,684人	406,760,000	402,096,518
9．ならまちセンター管理経費　【文化振】 ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならまちの中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数　延　20,506人	128,599,000	127,219,916
10．旧最勝院文化施設管理経費　【文化振】 旧最勝院の維持管理を行った。	695,000	689,368
11．西部会館市民ホール管理経費　【文化振】 西部会館市民ホールの指定管理者に日本環境マネジメント㈱を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数　延　14,280人	62,523,000	61,867,228
12．北部会館市民文化ホール管理経費　【文化振】 北部会館市民文化ホールの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数　延　33,828人	32,200,000	32,146,834

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 奈良市杉岡華邨書道美術館管理経費　【文化振】 奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。 観覧者数　延　1,624人	35,600,000	35,564,896
14. 奈良市美術館運営管理経費　【文化振】 奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市展なら企画展など開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。 利用者数　延　15,858人	55,735,000	54,051,678
15. 都祁交流センター運営管理経費　【都地域】 都祁交流センターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数　延　5,059人	31,182,000	31,048,770
16. 入江泰吉旧居管理経費　【文化振】 入江泰吉旧居の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、入江氏の仕事ぶりや暮らし、美意識に触れる機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 入館者数　延　3,101人	10,566,000	10,213,874
17. 東アジア文化都市事業経費　【文化振】 「東アジア文化都市2016奈良市」の成果を未来へとつなげるため、中国や韓国のパートナー都市等と文化交流プログラムを行い、大学生や高校生を対象とした青少年交流を行った。 交流人数　延　69人 中韓オンライン参加者　延　134人	3,621,000	3,092,867
18. 文化振興施設維持補修経費　【文化振】 文化施設の維持補修を行った。	3,839,000	3,837,790

目　6．文化振興施設整備事業費

当初予算額	8,900,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(90,000,000) 98,900,000

決算額				(53,920,900) 60,823,400
財源内訳	債	7,000,000		
			一	(53,920,900) 53,823,400

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化振興施設整備事業　【文化振】		
(繰越分)	(90,000,000)	(53,920,900)
なら100年会館　エントランス防水工事		
(現年度分)	8,900,000	6,902,500
ならまちセンター　発電機燃料タンク設置工事		

款　2．総務費　　項　3．徴税費

目　1．税務総務費

当初予算額	669,219,000
補正予算額	△27,358,000
流　用　等	△12,000,000
現計予算額	629,861,000

決　算　額		595,868,507		
財源内訳	国	115,527	県	565,522,010
	使	21,900	諸	5,160
			一	30,203,910

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	530,974,000	520,583,046
2．税務事務経費　【市民税・資産税・納税】 ⑴各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。 ⑵各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。	3,958,000	3,435,011
3．固定資産評価審査委員会経費　【市民税】 納税者からの固定資産評価に対する審査申出について、公平な立場から審査を行うため委員会の運営を行った。	301,000	105,700
4．心のふるさと応援寄附促進経費　【納税】 奈良市心のふるさと応援寄附制度について広く周知するため、市内主要施設や首都圏の公共施設、主要駅などにおいてパンフレット・申込書を配布するなどPR活動を行い協力を求めたほか、お礼の記念品の拡充を図った。	94,628,000	71,744,750

目　2．賦課徴収費

当初予算額	536,708,000
補正予算額	33,000,000
流　用　等	12,880,000
現計予算額	(1,392,000) 583,980,000

決　算　額		(0) 560,536,052		
財源内訳	国	689,319	使	13,301,450
	繰越	(1,392,000) 1,392,000	諸	75,347,579
			一	(△1,392,000) 469,805,704

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．賦課事務経費　【市民税・資産税】 課税客体の完全な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、電子計算処理システムやアウトソーシングによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。	(1,392,000) 251,066,000	(0) 241,087,979
2．自主納税促進経費　【納税】 市税の収納率向上を図るため、奈良しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及・拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、収納窓口を金融機関・郵便局・市窓口・コンビニエンスストアに設置して収納を行い、令和元年度より導入した地方税共通納税システムを運用し、市民サービスの向上を図った。	298,201,000	295,896,894

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．滞納整理経費　【納税・滞納整】 ⑴市税の滞納整理を進めるため、文書催告や納税指導を行っているが、納税に応じない滞納者に対して、給与・預貯金・不動産等の差押え及び公売等の滞納処分を実施した。また、新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難となった方に対し、新たに法定された徴収猶予の特例について広く周知し、柔軟かつ適切に猶予制度の運用を行った。 ⑵地方自治法施行令第158条の規定により、債権回収業務の委託が可能とされる債権の一部を対象に、弁護士法人への回収等の業務委託を開始し、税外未収債権の縮減を図った。	33,321,000	23,551,179

款　2．総務費　　項　4．戸籍住民基本台帳費

目　1．戸籍住民基本台帳費

当初予算額	662,818,000
補正予算額	271,173,000
流用等	0
現計予算額	933,991,000

決算額				802,051,640
財源内訳	国	315,178,582	使	116,141,700
	諸	147,055		
			一	370,584,303

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	236,900,000	236,363,891
2．戸籍住民基本台帳事務経費　【人事・市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】 ⑴戸籍事務及び住民基本台帳事務について、かんたん窓口システムの運用や市民課窓口業務の民間委託を活用し、市民サービスの向上に努めた。 ⑵社会保障・税番号制度に基づき、マイナンバーカード等の発行を行った。 ⑶各種証明書のコンビニ交付を行った。	696,116,000	564,925,142
3．印鑑登録事務経費　【市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】	918,000	725,652
4．中長期在留者住居地届出等事務経費　【市民】	57,000	36,955

款　2．総務費　　項　5．選挙費

目　1．選挙管理委員会費

当初予算額	71,622,000
補正予算額	40,788,000
流用等	0
現計予算額	112,410,000

決算額				95,871,000
財源内訳	国	28,896,162	県	43,792
			一	66,931,046

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【人事・選挙管】	68,764,000	65,785,499
2．選挙管理委員会経費　【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製及び投票用紙自動交付機の購入等による選挙時の新型コロナウイルス感染症対策等を行った。	43,498,000	30,018,360
3．選挙啓発経費　【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、ポスターコンクールの応募作品を募集するなど選挙の常時啓発を行った。	28,000	23,349
4．在外選挙人名簿登録事務経費　【選挙管】	120,000	43,792

款　2．総務費　　項　6．統計調査費

目　1．統計調査総務費

当初予算額	20,562,000
補正予算額	3,580,000
流用等	0
現計予算額	24,142,000

決算額				22,187,813
財源内訳	県	6,122,813		
			一	16,065,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	23,993,000	22,127,307
2．統計調査事務経費　【総務】 統計なら令和２年版を発行した。	149,000	60,506

目　2．統計費

当初予算額	177,389,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	177,389,000

決算額				159,122,731
財源内訳	県	159,122,731		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国勢調査経費　【総務】 令和２年国勢調査に係る事務を実施した。	175,513,000	158,273,245
2．経済センサス調査区管理事務経費　【総務】 令和２年度経済センサス調査区管理に係る事務を実施した。	41,000	25,980

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．経済センサス－活動調査経費　【総務】 令和３年経済センサス－活動調査に係る準備事務を実施した。	865,000	272,172
4．工業統計調査経費　【総務】 2020年度工業統計調査に係る事務を実施した。	864,000	504,704
5．農林業センサス経費　【総務】 2020年農林業センサスに係る事務を実施したが予算の執行はなかった。	53,000	0
6．統計調査員確保対策経費　【総務】 統計調査員を確保するため、調査員通信を発行する等の事業を実施した。	53,000	46,630

款　２．総務費　　項　７．監査委員費

目　１．監査委員費

当初予算額	76,305,000
補正予算額	△365,000
流用等	0
現計予算額	75,940,000

決算額				72,663,191
財源内訳				
			一	72,663,191

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【人事・監査】	74,410,000	71,523,499
2．監査委員経費　【監査】 市の予算や財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理等についての各種監査事務を執行するとともに、全国及び奈良県都市監査委員会の書面意見交換会等に参加するなどにより、情報収集等に努めた。	1,530,000	1,139,692

款　３．民生費　　項　１．社会福祉費

目　１．社会福祉総務費

当初予算額	1,626,592,000
補正予算額	36,159,971,000
流用等	16,407,000
現計予算額	37,802,970,000

決算額				37,535,980,332
財源内訳	国	35,985,033,910	県	11,500,000
	使	1,073,050	諸	545,000
			一	1,537,828,372

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	1,308,837,000	1,292,311,706

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．社会福祉事務経費　【福政策・障福祉・保護・長寿福・福祉医】 ⑴各種福祉事業の実施、啓発に係る事務 ⑵国県支出金精算に伴う返還金 ⑶奈良市権利擁護センター運営委託	162,796,000	159,574,353
3．再犯防止等推進経費　【長寿福】 再犯防止推進に係る事業を実施し、関係団体との連携を深め、更生支援に関する条例を制定した。	247,000	75,347
4．社会福祉協議会経費　【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。	144,333,000	143,271,197
5．社会福祉法人利子補給経費　【福政策】 社会福祉法人に対し、その社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	4,327,000	4,326,509
6．福祉団体助成経費　【都地域・長寿福】 地域福祉行政推進の一翼を担う各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,145,000	645,000
7．生活保護事務経費　【人事・保護】 生活保護施行事務を行った。	43,494,000	36,068,640
8．国民生活基礎調査経費　【保護】 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から国民生活基礎調査は中止となった。	490,000	0
9．被保護者生活実態調査経費　【保護】 被保護者生活実態調査を行った。	2,369,000	866,880
10．特別定額給付金事業経費　【福政策】 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和２年４月20日閣議決定）の趣旨を踏まえ、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、給付対象者１人につき10万円を支給した。	35,879,505,000	35,735,423,106
11．指導監査事務経費　【人事・法ガバ】 社会福祉法人・施設の円滑な運営、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など福祉サービスの質の確保を図るため、関係法令に基づき監査を行った。	3,042,000	206,569
12．行旅死亡人取扱経費　【保護】 行旅死亡人の納骨及び安置供養を行った。	4,039,000	1,481,978
13．健康管理支援事業経費　【人事・保護】 被保護者の健康管理支援を行った。	4,140,000	2,336,548
14．社会福祉審議会経費　【福政策】 社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行った。	986,000	310,480

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
15. 中国残留邦人等地域生活支援経費　【保護・長寿福】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の施行に要する経費を執行した。	3,099,000	2,025,262
16. 民生金庫貸付金　【保護】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	500,000	500,000
17. 行旅人援護経費　【保護】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	25,000
18. 住居確保給付金経費　【福政策】 就労能力・就労意欲のある離職者で、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。令和２年度においては、新型コロナウイルス感染拡大を受け、支給対象の拡大や支給期間の延長等の制度改正が実施されたため、申請数が大幅に増加し、それに伴い、支給額も増加した。	117,640,000	36,280,800
19. 自立相談支援事業経費　【福政策】 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な伴走型の自立支援事業を実施した。また、就労支援事業ではカウンセリング、研修等で就労意欲を喚起し、就労に必要な知識や技能取得のための訓練も行ったうえで、対象者の状況に応じた雇用先を開拓することで就労につなげ、再び困窮状態に陥ることなく最終的に安定的な自立生活を営めるように自立支援を行った。	57,508,000	57,499,200
20. 都祁福祉センター管理運営経費　【長寿福】 都祁福祉センターの管理運営を行った。	32,518,000	32,482,074
21. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費　【長寿福】 月ヶ瀬福祉センターの管理運営を行った。	29,000,000	28,900,683
22. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費　【介護福】 減免実施法人　18法人 助成対象法人　４法人	1,655,000	1,369,000
23. 福祉医療費資金貸付金経費　【福祉医・子育成】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度の利用がなかった。	1,200,000	0

目　２．民生委員費

当初予算額	74,856,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	74,856,000

決算額				74,671,000
財源内訳	国	5,854,000	諸	112,650
			一	68,704,350

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．民生委員事務経費　【福政策】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員・児童委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	12,789,000	12,736,500
2．民生委員活動経費　【福政策】 各民生委員・児童委員、地区会長、地区民生委員・児童委員協議会に対する活動費用の支給及び奈良市民生児童委員協議会連合会の事業実施に対する助成を行った。 771人　46地区	61,919,000	61,918,500
3．民生委員推薦会経費　【福政策】 民生委員・児童委員候補者の推薦決定のための推薦会を開催した。	148,000	16,000

目　3．障害者福祉費

当初予算額	12,253,764,000
補正予算額	489,011,000
流用等	△15,582,000
現計予算額	12,727,193,000

決算額		12,442,417,979		
財源内訳	国	5,623,923,786	県	3,174,357,024
	使	308,300	諸	76,846,104
			一	3,566,982,765

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．心身障害者福祉事務経費　【障福祉】 心身障害者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務を行った。	58,826,000	51,400,822
2．障害福祉サービス事業者指定等事務経費　【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行った。	3,937,000	3,276,914
3．心身障害者広報等発行経費　【障福祉】 視覚障害者に必要な行政情報等を提供するために、奈良しみんだよりなど広報の点字版及び音声版を制作し、希望者に配布することにより、視覚障害者の社会参加の促進を図った。	729,000	628,853
4．障害者支援施設等感染拡大防止経費　【障福祉】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等のため、指定障害福祉サービス等事業所に対して、以下の取組を行った。 ⑴衛生管理用品の購入及び配布、簡易陰圧装置の設置支援事業 ⑵就労系障害福祉サービス事業所に対する生産活動活性化支援事業 ⑶一時休業となった事業所に対するサービス継続支援事業 ⑷ＩＣＴ・ロボット等導入支援事業	46,500,000	33,704,492
5．心身障害者医療費助成経費　【福祉医】 身体障害者手帳１・２級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数　延　91,912件	541,469,000	501,791,207

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．障害者虐待防止対策支援事業経費　【障福祉】 障害者に対する虐待の防止等を行うため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行った。	5,065,000	4,931,027
7．重度心身障害者老人等医療費助成経費　【福祉医】 後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳１・２級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、高齢の心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数　延　83,080件	310,087,000	284,874,106
8．特別障害者手当等給付経費　【障福祉】 20歳以上の在宅重度重複障害者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する特別障害者手当、20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障害者に対する障害児福祉手当、障害基礎年金に移行できない重度障害者に対する福祉手当を支給した。 特別障害者手当支給人数　延　5,126人 障害児福祉手当支給人数　延　2,431人 福祉手当支給人数　延　75人	196,000,000	177,315,090
9．福祉タクシー助成経費　【障福祉】 重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。	13,482,000	9,708,000
10．友愛バス優遇措置事業経費　【障福祉】 身体・知的・精神の障害者手帳を受けた障害者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を実施した。	117,058,000	117,048,400
11．障害者訪問理美容サービス事業経費　【障福祉】 在宅の重度心身障害者に対し、理容師が訪問して行う理髪について助成した。 利用回数　29回	150,000	72,500
12．福祉団体助成経費　【障福祉】 障害者の自立活動を促進し、福祉を増進することを目的に障害者団体の運営を補助した。	1,080,000	1,027,307
13．身体障害者自動車改造助成経費　【障福祉】 身体障害者に対し、自動車の改造に要した経費の一部を助成した。 助成件数　３件	500,000	300,000
14．軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費　【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り、健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	900,000	675,000
15．精神障害者医療費助成経費　【障福祉】 精神障害者保健福祉手帳１・２級所持者に対し、医療費の一部を助成し健康の保持及び増進を図った。	223,080,000	218,747,946
16．自立支援給付事務経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、各種事業の給付事務を行った。	17,761,000	14,338,518

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 障害者介護給付費等支給審査会経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、市町村審査会を運営した。 認定審査会開催　44回	14,620,000	11,003,140
18. 介護給付費等支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）に費用を支給した。	5,883,386,000	5,800,127,578
19. 訓練等給付費支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）の費用を支給した。	1,960,051,000	1,960,050,852
20. 地域相談支援経費　【障福祉】 福祉施設入所者や精神病院長期入院者の地域生活への移行や、地域における単身者、また家族等からの支援を受けにくい障害者の地域定着を支援した。	4,672,000	471,571
21. 計画相談支援経費　【障福祉】 障害福祉サービス又は地域相談支援を利用する全ての障害者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給した。	122,502,000	122,501,121
22. 高額障害福祉サービス等支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担の軽減を図った。	19,000,000	3,852,874
23. 自立支援医療費支給経費　【障福祉】 ⑴更生医療 障害者総合支援法に基づき、18歳以上で身体に障害があって、手術などにより障害の程度を軽くしたり、除去したり、障害の進行を防ぐことが可能な治療をする人に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く。）を助成した。 ⑵精神通院医療 精神障害を持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成した。	624,784,000	621,715,145
24. 療養介護医療費支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、医療を必要とし、常時介護を必要とする人が医療施設で受ける医療費を助成した。	76,635,000	62,954,721
25. 補装具給付経費　【障福祉】 障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車椅子等）の購入又は修理に要した費用を支給した。 交付・修理件数　延　728件	80,000,000	65,997,410
26. 相談支援事業経費　【障福祉】 障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行い、また、自立支援協議会を設置し、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行った。	74,900,000	74,897,296

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
27. 意思疎通支援事業経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、聴覚障害者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障害者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図った。 手話通訳件数　389件	10,998,000	6,835,382
28. 日常生活用具等給付経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、在宅の障害者（児）に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進を図った。 給付件数　延　8,596件	93,851,000	93,850,135
29. 移動支援経費　【障福祉】 屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行った。	260,000,000	247,733,558
30. 地域活動支援センター事業経費　【障福祉】 創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障害者等の地域生活支援の促進を図った。	23,238,000	21,375,460
31. 福祉ホーム運営等事業経費　【障福祉】 利用者が福祉ホームを退居したため、補助の該当がなかった。	110,000	0
32. 訪問入浴サービス事業経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、入浴の機会に乏しい在宅の重度障害者（児）に対し、居宅に移動式の入浴セットを持ち込み入浴サービスを行うことにより当該障害者等の健康の増進と衛生の保持を図った。 利用回数　延　909回	14,000,000	10,643,750
33. 日中一時支援事業経費　【障福祉】 障害者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保及び障害者を日常的に介護している家族の就労支援と一時的な休息のために日中一時支援事業を実施した。 給付件数　延　2,396件	11,000,000	6,685,380
34. 成年後見制度利用支援事業経費　【障福祉】 判断能力が不十分な障害者の保護のため、成年後見制度の申立て等を実施した。 申立て件数　３件	2,976,000	2,191,000
35. 理解促進研修・啓発事業経費　【障福祉】 「障害者に対する理解を深めるための研修・啓発」（地域生活支援事業の必須事業）を実施した。「障害者週間」（12月３日～12月９日）にパネル展示等を行った。	135,000	10,000
36. 障害者等自発的地域活動支援事業経費　【障福祉】 障害者等やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援（地域生活支援事業の必須事業）を行った。	100,000	100,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
37. 障害児支援給付事務経費　【障福祉】 障害児相談支援を行うに当たり必要となる事務を行った。	7,100,000	6,994,391
38. 障害児相談支援事業経費　【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用を支給した。	46,000,000	44,056,560
39. 障害児通所支援経費　【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受けた場合の費用を支給した。	1,706,999,000	1,706,998,043
40. 高額障害児通所給付費支給経費　【障福祉】 障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費を支給した。	2,000,000	781,534
41. 総合福祉センター運営管理経費　【障福祉】 社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を行った。	151,512,000	150,750,896 (翌年度繰越額) 2,011,000

目　4．老人福祉費

当初予算額	1,084,112,000
補正予算額	63,300,000
流用等	△4,104,000
現計予算額	1,143,308,000

決算額				997,914,218
財源内訳	国	64,353,722	県	20,160,000
	分	41,110,360	使	2,324,820
	諸	845,000		
			一	869,120,316

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．老人福祉事務経費　【長寿福・介護福】	47,847,000	46,295,053
2．軽費老人ホーム運営費補助事業経費　【介護福】 市内の軽費老人ホームを設置する事業者に、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 対象　13施設	315,206,000	310,893,893
3．老人保護施設措置経費　【長寿福】 養護老人ホーム12施設に、延95人を入所措置した。	202,473,000	192,535,198
4．老人福祉施設整備指導監督事務経費　【介護福】 介護保険サービス事業者の選定及び適正な運営のための指導を行った。	104,000	87,814
5．万年青年クラブ活動経費　【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数　235クラブ 市連合会　1クラブ 地区連合会　27クラブ	19,274,000	17,325,528

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．長寿お祝い事業経費　【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。	916,000	583,608
7．ななまるカード優遇措置事業経費　【長寿福】 70歳以上の高齢者に「ななまるカード」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。また、長寿健康ポイント事業の実施により、健康寿命の延伸を図った。	405,007,000	283,972,016
8．訪問理美容サービス事業経費　【長寿福】 利用回数　延　977回	2,743,000	2,481,280
9．外国人高齢者特別給付金支給経費　【長寿福】 申請がなかったため、補助対象者は０人となった。	240,000	0
10．医療機関送迎サービス事業経費　【長寿福】 月ヶ瀬地域の在宅で概ね65歳以上で、老衰、心身の障害や傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 利用者　24人	730,000	725,466
11．南福祉センター路線バス運行経費　【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとして南福祉センター線の路線バスの運行業務を委託した。下期からはセンター利用者用の無料シャトルバスを運行した。	9,226,000	7,809,121
12．通所介護事業者等サービス継続支援補助経費　【介護福】 介護サービス事業所・介護施設等が感染機会を減らしつつ、必要なサービスを継続して提供できるよう、通常の介護サービスの提供時では想定されないかかり増し経費に対して支援した。	813,000	813,000
13．老人福祉センター運営管理経費　【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。	129,590,000	126,348,473
14．老人憩の家運営管理経費　【長寿福】 老人憩の家18カ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。	8,822,000	7,901,828
15．老人軽作業場運営管理経費　【長寿福】 郷土民芸品等の製作など、生きがい対策に努めた。	317,000	141,940

目　５．後期高齢者医療費

当初予算額	3,713,914,000
補正予算額	81,503,000
流用等	0
現計予算額	3,795,417,000

決算額				3,795,415,804
財源内訳				
			一	3,795,415,804

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療費負担経費　【福祉医】 後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）を負担した。	3,795,417,000	3,795,415,804

目　6．遺族等援護対策費

当初予算額	5,052,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,052,000

決算額				3,519,109
財源内訳	国	110,000		
			一	3,409,109

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．遺族援護事務経費　【長寿福】 慰霊塔公園において、戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等の団体の運営及び活動に対し補助を行った。	4,356,000	2,876,737
2．慰霊塔公園管理経費　【長寿福】 慰霊塔公園の維持管理を行った。	696,000	642,372

目　7．人権施策費

当初予算額	30,260,000
補正予算額	325,000
流用等	0
現計予算額	30,585,000

決算額				25,264,795
財源内訳	県	321,000	使	900
	諸	2,095,050		
			一	22,847,845

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．人権施策事務経費　【人権政】 人権の確立に向け、総合的・計画的・効果的な事業の推進を図った。	12,707,000	10,303,821
2．人権施策協議会経費　【人権政】 人権施策についての重要事項で調査審議を要する案件が生じた場合に協議会を開催するが、該当案件がなかった。	173,000	0
3．非核平和都市経費　【人権政】 世界の恒久平和の実現と市民意識の向上を図るため、原爆投下日時に市役所「平和祈念碑」前で黙祷及び献花を行ったほか、市内14カ所の寺にて校区の小・中学校児童・生徒127人が撞鐘に参加した。また、非核平和啓発ポスターの展示など、各種非核平和啓発事業を行った。	269,000	262,215

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．環境改善施設管理経費　【人権政】 共同浴場ほか環境改善施設の維持管理を行った。	9,470,000	8,216,944
5．環境改善施設維持補修経費　【人権政】 共同浴場ほか環境改善施設の維持補修を行った。	7,000,000	6,092,698
6．人権啓発事業経費　【人権政】 人権意識の高揚を図るため、広く市民の参加を求め、あらゆる人権問題の解決に向けた啓発活動を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した事業もあった。	966,000	389,117

目　8．環境改善施設整備事業費

当初予算額	67,700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	67,700,000

決算額				50,111,114
財源内訳	債	35,800,000		
			一	14,311,114

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．環境改善施設整備事業　【人権政】 旧古市西共同浴場解体撤去工事	67,700,000	50,111,114

目　9．人権文化センター費

当初予算額	146,666,000
補正予算額	△44,045,000
流用等	0
現計予算額	102,621,000

決算額				90,186,176
財源内訳	国	14,829,000		
			一	75,357,176

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	63,762,000	62,435,888
2．人権文化センター管理経費　【人権政】 北人権文化センター 中人権文化センター 東人権文化センター 南人権文化センター	35,435,000	26,942,831
3．人権文化センター事業経費　【人権政】 生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進など、人権の確立に向けた取組を実施したが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止または縮小した事業もあった。	3,424,000	807,457

目　10.　高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	9,600,000
補正予算額	66,223,000
流　用　等	0
現計予算額	(31,370,000) 107,193,000

決　算　額		(31,364,000) 77,408,700		
財源内訳	国	(22,442,000) 39,476,000	県	15,654,000
	繰越	(228,000) 228,000	債	(8,700,000) 12,800,000
			一	(△6,000) 9,250,700

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高齢者福祉施設整備事業　【長寿福】 杏南老人憩の家附帯施設整備工事等	9,600,000	9,137,700
2．老人福祉施設等整備費補助事業　【介護福】 介護関連施設における非常用自家発電設備等に対して補助金を交付した。		
(繰越分) 対象　4施設	(31,370,000)	(31,364,000)
(現年度分) 対象　13施設	66,223,000	36,907,000

目　11.　社会福祉施設整備事業費

当初予算額	0
補正予算額	0
流　用　等	3,279,000
現計予算額	3,279,000

決　算　額		3,278,990		
財源内訳	繰入	2,288,000		
			一	990,990

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会福祉施設整備事業　【長寿福】 都祁福祉センター空調機器設置	3,279,000	3,278,990

目　12.　障害者福祉施設整備事業費

当初予算額	5,940,000
補正予算額	117,078,000
流　用　等	0
現計予算額	123,018,000

決　算　額		65,963,000		
財源内訳	国	40,052,000	繰入	5,885,000
			一	20,026,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．障害者福祉施設整備事業　【障福祉】 総合福祉センターエレベーター改修	8,609,000	5,885,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．障害者福祉施設整備費補助事業　【障福祉】 障害福祉サービス等事業所の施設整備に対して補助金を交付した。 対象　2施設	114,409,000	60,078,000 (翌年度繰越額) 56,569,000

目　13.　福祉基金費

当初予算額	327,000
補正予算額	61,224,000
流用等	0
現計予算額	61,551,000

決算額				61,319,635
財源内訳	財	58,743	寄	61,260,892
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．福祉基金経費　【福政策】	61,551,000	61,319,635

目　14.　国民健康保険会計繰出金

当初予算額	2,481,918,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,481,918,000

決算額				2,109,743,085
財源内訳	国	352,331,384	県	1,127,955,055
			一	629,456,646

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険特別会計繰出経費　【財政】	2,481,918,000	2,109,743,085

目　15.　介護保険会計繰出金

当初予算額	5,163,244,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,163,244,000

決算額				4,930,248,081
財源内訳	国	217,308,350	県	108,654,175
	繰入	10,000,000		
			一	4,594,285,556

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護保険特別会計繰出経費　【財政】	5,163,244,000	4,930,248,081

目　16.　後期高齢者医療会計繰出金

当初予算額	1,077,367,000
補正予算額	28,153,000
流　用　等	0
現計予算額	1,105,520,000

決　算　額		1,100,078,066		
財源内訳	県	636,203,078		
			一	463,874,988

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療特別会計繰出経費　【財政】	1,105,520,000	1,100,078,066

款　3．民生費　　項　2．児童福祉費

目　1．児童福祉総務費

当初予算額	1,547,119,000
補正予算額	1,017,350,000
流　用　等	0
現計予算額	2,564,469,000

決　算　額		1,914,903,779		
財源内訳	国	650,774,845	県	551,340,500
	分	13,251,900	諸	20,069,353
			一	679,467,181

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	55,242,000	54,502,025
2．児童福祉事務経費　【子政策･保育総･保育幼･子育成･子相談･教職員･地域教】 ⑴国県支出金精算に伴う返還金 ⑵各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。 ⑶子どもにやさしいまちづくり条例関連事業を行った。 ⑷子育て世代支援ＰＲ事業を行った。 ⑸新型コロナウイルス感染症対策のための保育環境改善事業を行った。 ⑹新型コロナウイルス感染症流行下において、感染予防対策を講じながら市内の保育所に勤務する職員に対して慰労を目的とする奈良市プレミアム付商品券を配付した。 ⑺新型コロナウイルス感染症対策、保護者の利便性向上、保育業務の効率化を目的として、市立園への保育ＩＣＴシステムの導入準備を進めた。 ⑻市立幼保施設の民間移管において、移管先法人との引継ぎを円滑に行うため、引継ぎ及び共同保育に係る経費の補助を行った。	770,641,000	663,038,404
3．家庭児童相談員運営経費　【子相談】 様々な子育て家庭から相談を受け、適切な指導助言・情報提供等により児童福祉の向上に努めた。	4,760,000	4,386,467
4．支援対象児童等見守り強化事業経費　【子育成】 地域で自主的に子どもに対し、食事の提供・学習支援又は、生活指導支援等の支援活動を行っている民間団体に対して、当該団体が支援活動を通じて実施する子ども等の状況把握や見守りに係る活動費等を補助することにより、子どもの見守り体制の強化を図ることに努めた。	5,000,000	1,964,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．子どもの貧困対策事務経費　【子育成】 奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）行動計画評価会議を行った。また、ひとり親世帯等に学習支援事業を委託により行った。加えて、新型コロナウイルス感染拡大に際し、ひとり親家庭等経済的に影響が大きい世帯に対し、子どもの食の支援を行った。	15,531,000	13,603,888
6．里親支援事業運営経費　【子相談】 里親支援相談員を配置し、ミニ講座・パネル展の実施による里親制度の啓発、里親からの養育相談に対応する里親支援を行った。	2,442,000	2,243,615
7．子ども医療費助成経費　【子育成】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児及び小中学生の健康増進に努めた。 延　320,511件	812,072,000	615,060,110
8．児童手当事務経費　【子育成】 児童手当の認定・支払事務の一部を委託により行った。	57,498,000	53,542,835
9．児童扶養手当事務経費　【子育成】 児童扶養手当の受付認定・支払事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。	12,278,000	9,874,804
10．利用者支援事業経費　【子育成】 庁内に子育てナビゲーターを配置し、地域子育て支援拠点事業、子育てスポットすくすく広場事業、子育てスポット事業及び関係各課の担当者と連携をとり、相談業務を実施するとともに、子育て支援に関わるスタッフ向けの研修を企画し、実施した。	4,060,000	3,498,632
11．地域子育て支援拠点事業経費　【子育成】 ⑴地域子育て支援拠点事業 市が実施主体となり、法人格を有する団体に委託して、地域の子育て親子の交流促進及び育児相談等を実施し、子育ての孤立感･負担感の解消を図り、全ての子育て家庭を地域で支える取組を行った。加えて、地域の実情に応じ、地域に根ざした運営を行い、関係機関及び子育て支援活動を実施する団体等と連携を図った。 ⑵子育て支援アドバイザー事業 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、地域の子育て経験豊かな市民を「子育て支援アドバイザー」として登録し、乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、子育ての相談、助言、情報提供、絵本の読み聞かせ、遊びの伝授等を行った。	103,210,000	98,823,234
12．福祉団体助成経費　【子育成】 地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。	2,937,000	2,764,000
13．保育環境改善事業経費　【保育幼】 新型コロナウイルス感染症に対する体制を整え、事業を継続的に実施するため、必要となる経費の補助を行った。	102,146,000	41,253,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. 子育て短期支援事業経費　【子相談】 保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で養育保護することにより子育てを支援した。	3,922,000	820,615
15. 子育てスポット事業経費　【子育成】 地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に１、２回程度、親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	4,025,000	3,132,382
16. 子育て支援施設等利用給付経費　【保育幼】 幼児教育・保育の無償化に伴い、認可外保育施設等を利用する保育の必要性がある保護者に対して、限度額まで給付を行い、保護者負担の軽減を図った。 預かり保育利用　275人 認可外保育施設利用　99人 病児保育事業利用　１人 一時預かり事業利用　７人	92,000,000	36,490,294
17. 少子化対策推進事業経費　【子政策・保育総・保育幼】 ⑴子ども・子育て会議及びその部会の開催 ⑵市立こども園一時預かり事業（17園で実施） ⑶市立幼稚園一時預かり事業（11園で実施） ⑷私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中） ⑸私立幼稚園２歳児受入推進事業 ⑹保育士資格取得支援事業	127,973,000	89,814,773
18. 子育て家庭支援事業経費　【子相談】 多胎児を出産された家庭及び10代で出産された家庭等、子育てに不安のある家庭に対し、保育士等の専門職が乳児に必要な育児用品等を宅配することにより、子育て家庭の見守りを実施し、保護者の悩みや心配事の軽減を図った。	2,172,000	1,966,752
19. 保育士等職員研修経費　【保育総】 就学前教育・保育内容の充実を図るため、幼稚園・保育所・こども園の職員に対する合同研修を行った。	2,871,000	1,059,059
20. 児童福祉調査経費　【子政策】 予算を執行せず、地域児童福祉事業等調査を行った。	3,000	0
21. 乳児家庭全戸訪問事業経費　【子相談】 生後４カ月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、母子保健課が行う新生児・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問対象者を除く。）を助産師・保健師・看護師等の訪問員（委託）が訪問し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行った。また、必要に応じて支援機関につなぐことで、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。 訪問件数　延　1,392件	6,220,000	5,242,004

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
22. 子育てスポットすくすく広場事業経費　【子育成】 高齢者との異世代間交流が行える場でもある西・北の各福祉センターにおいて、親子が気軽に集える場を提供し、相談・援助、情報提供及び講習会を行うことにより、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	15,200,000	15,200,000
23. ファミリーサポートセンター事業経費　【子育成】 「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い子育てを支援した。また、非課税世帯、多子世帯等の利用者に対して、利用料の一部助成を行った。 加えて、家事や育児についてサポートが必要な家庭に対してホームヘルパーを派遣し、支援を行った。	16,801,000	11,596,147
24. 次世代育成事業経費　【子育成】 地域の子育て支援団体を対象とした「地域子育て支援従事者交流会」について、新型コロナウイルス感染症の影響により書面での意見交換を行った。 また、地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。	740,000	169,676
25. 被虐待児童対策経費　【子相談】 児童虐待の予防・早期発見・再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子どもたちを守る取組を進めた。	108,017,000	12,086,635
26. 養育支援訪問事業経費　【子相談】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した、保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭又は出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦に対し、訪問支援員（保育士等）が家庭を訪問し養育に関する相談・助言・指導等を行った。 訪問件数　延　373回	2,213,000	2,187,623
27. 仮称子どもセンター設置事務経費　【子政策・子相談】 児童相談所・一時保護所の設置に向けて他自治体に職員を派遣する等により、人材育成に取り組んだ。	2,495,000	623,124
28. 新生児子育て応援特別給付金事業経費　【子政策】 新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化する中、新生児を抱える子育て世帯の経済的負担軽減のため、国の特別定額給付金の基準日を過ぎて生まれた新生児を対象に臨時特別給付金を支給した。 支給件数　1,689件	232,000,000	169,959,681 （翌年度繰越額） 138,932,000

目　２．児童措置費

当初予算額	8,644,944,000
補正予算額	393,800,000
流　用　等	0
現計予算額	9,038,744,000

決　算　額		8,603,212,670		
財源内訳	国	4,991,832,807	県	1,453,210,078
	分	337,511,366	使	900
	財	4,064,048	諸	7,421,056
			一	1,809,172,415

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．児童保護事務経費　【保育幼】 児童福祉法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所入所の促進に努めた。	23,256,000	18,812,851
２．民間保育所措置経費　【保育幼】 市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績　私立保育所（市外を含む。） 31カ所　延　30,687人 市外公立保育所 11カ所　延　67人	3,261,000,000	3,025,832,634
３．母子生活支援施設措置経費　【子相談】 児童の福祉に欠ける母子を施設に入所保護した。 措置世帯数　１世帯 措置人数　４人	15,088,000	8,876,287
４．助産施設措置経費　【子相談】 保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊婦の入所を実施した。 ２カ所　11人	12,000,000	5,912,652
５．民間保育所運営補助経費　【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舎借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、休日保育、病児・病後児保育、賃借料補助等を実施している私立保育所等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	377,680,000	290,174,713
６．児童手当支給経費　【子育成】 次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給した。 また、児童手当受給者に対する臨時特別給付金の支給を行った。	5,015,000,000	5,013,870,000
７．小規模保育事業経費　【保育幼】 小規模保育事業所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績　私立小規模保育事業所（市外委託を含む。） 10カ所　延　1,050人	290,920,000	209,852,786
８．事業所内保育事業経費　【保育幼】 市外の事業所内保育事業所に対し、入所児童の保育に係る経費を執行した。	17,000,000	5,257,604

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．保育所等利用者負担金還付支払経費　【保育幼】 新型コロナウイルス感染症により臨時休園等した保育所等に対し、利用者負担金（保育料）を日割り計算により減額し、還付又は施設を通じて返金を行った。	26,800,000	24,623,143

目　3．認定こども園費

当初予算額	4,770,392,000
補正予算額	50,018,000
流用等	0
現計予算額	4,820,410,000

決算額				4,366,509,244
財源内訳	国	1,087,975,757	県	516,512,539
	分	79,558,010	財	990,015
	諸	74,302,396		
			一	2,607,170,527

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	1,378,881,000	1,367,483,074
2．認定こども園運営管理経費　【保育総】 市立こども園の設備等の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備等を行い、適正な運営管理に努めた。 こども園数　17園 入園者数　延　26,649人	477,983,000	407,440,621
3．認定こども園業務管理経費　【保育総】 市立こども園の環境整備を行い、園運営の円滑化に努めた。	38,946,000	35,728,368
4．認定こども園等運営補助経費　【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舎借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、休日保育、病後児保育等を実施している私立認定こども園等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	244,000,000	144,143,349
5．施設保守管理経費　【保育総】 市立こども園施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	43,097,000	29,194,452
6．施設維持補修経費　【保育総】 市立こども園施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。 また、新型コロナウイルス感染症対策として換気のための備品を整備した。	20,985,000	13,918,860
7．認定こども園等施設型給付経費　【保育幼】 私立認定こども園や私立幼稚園に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立認定こども園（市外委託を含む。）　34園　延　22,601人 私立幼稚園（市外委託を含む。）　３園　延　538人	2,070,000,000	1,901,196,670

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
8．認定こども園保育教育士等会計年度任用職員経費　【保育総】 市立こども園に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	457,908,000	396,434,028
9．特別支援対応会計年度任用職員経費　【保育総】 市立こども園において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	88,610,000	70,969,822 (翌年度繰越額) 1,568,000

目　4．保育所費

当初予算額	1,389,802,000
補正予算額	△50,273,000
流用等	0
現計予算額	(6,775,000) 1,346,304,000

決算額				(6,655,880) 1,235,137,662
財源内訳	国	38,699,132	県	3,911,000
	分	85,055,694	繰越	(6,775,000) 6,775,000
	諸	30,948,770		
			一	(△119,120) 1,069,748,066

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	815,430,000	798,570,520
2．保育所運営管理経費　【保育総】 市立保育所の設備等の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備を行い、適正な運営管理に努めた。 保育所数　7園 入所者数　延　11,658人	145,616,000	111,473,411
3．施設保守管理経費　【保育総】 市立保育所施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	32,436,000	19,138,586
4．施設維持補修経費　【保育総】 市立保育所施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。 また、新型コロナウイルス感染症対策として換気のための備品を整備した。	12,738,000	8,596,338
5．保育所移転準備経費　【保育総】 (繰越分) 安全な保育環境の維持のため移転に必要な初度備品の調達等を行った。 1園（三笠保育園）	(6,775,000)	(6,655,880)
6．保育所民間移管等準備経費　【保育総】 幼保再編計画に基づき、市立保育所の民間移管を進めるに当たり必要な備品の廃棄を行った。 1園（富雄保育園）	534,000	395,076

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．保育教育士等会計年度任用職員経費　【保育総】 市立保育所に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	281,449,000	245,741,373
8．特別支援対応会計年度任用職員経費　【保育総】 市立保育所において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	51,326,000	44,566,478 (翌年度繰越額) 1,045,000

目　5．子ども発達センター費

当初予算額	26,731,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	26,731,000

決算額				23,354,684
財源内訳	諸	501,943		
			一	22,852,741

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．子ども発達センター運営管理経費　【子相談】 心理的な発達の障害並びに行動及び情緒の障害のある就学前の幼児又は発達支援の必要があると認められる就学前の幼児とその保護者に対して、療育相談等を行い、関係機関と協働し一貫して支援する体制を整え、当該幼児の心理的な発達を支援した。 相談の場では、心理士・保健師・保育教育士が療育相談（電話、来所、園巡回、関係機関調整等）を行い、必要に応じ作業療法士・言語聴覚士による専門相談を行った（相談件数　延5,999件）。 また、療育の場では、指定管理者による障害児通所支援（児童発達支援）を行った（支援件数　延2,262件）。	26,731,000	23,354,684

目　6．母子福祉費

当初予算額	1,631,405,000
補正予算額	445,100,000
流用等	0
現計予算額	2,076,505,000

決算額				1,950,792,800
財源内訳	国	1,009,368,453	県	78,571,000
	分	10,990		
			一	862,842,357

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子福祉事務経費　【子育成】 母子家庭等の福祉を増進するため、母子・父子自立支援員がひとり親家庭等の自立に必要な情報提供や相談を行った。	4,825,000	4,570,594

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．ひとり親家庭等医療費助成経費　【子育成】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。 延　65,138件	184,124,000	166,844,864
3．児童扶養手当支給経費　【子育成】 児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。 また、児童扶養手当受給者等に対する低所得のひとり親世帯に対する臨時特別給付金の支給を行った。	1,825,100,000	1,728,979,820
4．母子家庭等支援事業経費　【子育成】 ひとり親家庭の父母を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。また、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭等生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。	57,506,000	45,743,467
5．母子家庭等就業・自立支援センター事業経費　【子育成】 奈良県と共同で、母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。	4,950,000	4,654,055

目　7．児童館費

当初予算額	252,245,000
補正予算額	△131,242,000
流用等	0
現計予算額	(781,000) 121,784,000

決算額				(780,010) 103,655,491
財源内訳	国	2,951,000	県	2,951,000
	繰越	(781,000) 781,000		
			一	(△990) 96,972,491

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．児童館管理経費　【子育成】 (繰越分) 大宮児童館における電話回線開通工事、光ケーブル敷設及び機器移設を実施した。	(781,000)	(780,010)
2．児童館運営管理経費　【子育成】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館 遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに、児童が抱える様々な課題（不登校・いじめ・虐待等）についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。 また、就学前の児童とその保護者を対象とした「児童館の子育て広場」を開設し、親子の交流、子育て相談、情報提供や講座等を行い、地域における子育て支援の充実を図った。	121,003,000	102,875,481

目　8．学童保育費

当初予算額	948,432,000
補正予算額	180,605,000
流　用　等	0
現計予算額	1,129,037,000

決　算　額				899,644,173
財源内訳	国	307,063,522	県	254,936,000
	使	162,457,883	諸	49,485,515
			一	125,701,253

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．学童保育経費　【教施設・地域教】 ⑴バンビーホームの運営と設備等の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備等を行い、適正な運営管理に努めた。また、夏休み等給食のない平日に昼食提供事業を実施した。 ⑵新型コロナウイルス感染症流行下において、感染対策を講じながら市内のバンビーホーム等に勤務する職員に対して慰労を目的とする奈良市プレミアム付商品券を配付した。	1,129,037,000	899,644,173 (翌年度繰越額) 69,728,000

目　9．児童福祉施設整備事業費

当初予算額	1,654,873,000
補正予算額	△1,066,157,000
流　用　等	0
現計予算額	(253,675,000) 842,391,000

決　算　額				(237,869,400) 569,200,540
財源内訳	国	(157,085,000) 244,987,500	県	(11,521,000) 46,568,000
	繰越	(77,000) 77,000	債	(87,200,000) 186,900,000
			一	(△18,013,600) 90,668,040

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．児童福祉施設整備事業　【子育成】 ⑴横井児童館空調設備・排煙窓改修工事　工事費　10,231,100 ⑵東之阪児童館空調設備・高圧受電設備改修工事	14,000,000	10,231,100
2．保育所整備事業　【保育総】 ⑴三笠保育園リズム室空調設置工事　工事費　12,217,700 ⑵三笠保育園屋外電気設備改修工事　委託料　484,000	15,000,000	12,701,700
3．バンビーホーム整備事業　【地域教】 ⑴佐保バンビーホームトイレ改修工事　工事費　4,735,500 ⑵済美バンビーホームトイレ改修工事	6,000,000	4,735,500
4．児童福祉施設整備費補助事業　【保育幼】 （繰越分） 待機児童の解消と児童の健全育成のため、学園前ピース保育園、みらいとみお保育園、あいづ保育園に対して施設整備助成を行った。	(124,875,000)	(116,530,000)
（現年度分） 待機児童の解消と児童の健全育成のため、あいづ保育園に対して施設整備助成を行った。	2,642,000	2,642,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．仮称子どもセンター建設事業　【子相談・公園緑・文化財】		
（繰越分）	(78,800,000)	(78,797,400)
仮称子どもセンターの建築設計業務を行った。		
（現年度分）	221,843,000	153,429,540
仮称子どもセンターの建設に向け、柏木公園の施設撤去工事を行い、発掘調査等の必要な調査を行うとともに建設工事を着工した。		
6．フードバンクセンター整備事業　【子育成】	5,000,000	2,502,500
フードバンク事業を行うため、拠点施設を改修した。		
7．登美ヶ丘バンビーホーム整備事業　【地域教】	25,000,000	20,158,600
工事費　20,158,600		
8．都跡バンビーホーム建設事業　【地域教】	60,740,000	2,134,000
委託料　2,134,000		
9．富雄南バンビーホーム建設事業　【地域教】	54,556,000	51,161,500
工事費　47,493,600		
委託料　2,897,400		
分担金　764,500		
事務費　6,000		
10．大宮バンビーホーム建設事業　【地域教】		
（繰越分）	(50,000,000)	(42,542,000)
工事費　42,542,000		
11．月ヶ瀬バンビーホーム建設事業　【地域教】	54,995,000	3,146,000
委託料　3,146,000		
12．辰市バンビーホーム建設事業　【地域教】	59,913,000	2,800,600
委託料　2,800,600		
13．仮称平城西中学校区バンビーホーム建設事業　【地域教】	69,027,000	65,688,100
工事費　60,856,400		
委託料　3,709,200		
分担金　1,116,500		
事務費　6,000		
		（翌年度繰越額） 198,948,000

目　10．認定こども園施設整備事業費

当初予算額	316,257,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(136,227,000) 452,484,000

決算額				(133,418,000) 414,228,000
財源内訳	国	(66,258,000) 210,826,000	県	(39,252,000) 111,318,000
	繰越	(44,000) 44,000	債	(27,800,000) 27,800,000
			一	(64,000) 64,240,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．認定こども園施設整備費補助事業　【子政策】 （繰越分） 公私連携幼保連携型認定こども園鶴舞やまとこども園 （現年度分） ⑴（仮称）公私連携型幼保連携型認定こども園富雄藍咲学園 ⑵公私連携幼保連携型認定こども園鶴舞やまとこども園	 (136,227,000) 316,257,000	 (133,418,000) 280,810,000

目　11.　児童相談所基金費

当初予算額	76,645,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	76,645,000

決算額				27,394,447
財源内訳	財	8	繰入	11,640,467
			一	15,753,972

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．児童相談所基金経費　【子相談】	76,645,000	27,394,447

目　12.　母子父子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金

当初予算額	10,903,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	10,903,000

決算額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費　【財政】 特別会計の収入増加により、一般会計からの繰出しを要しなかった。	10,903,000	0

款　3．民生費　　項　3．生活保護費

目　1．生活保護総務費

当初予算額	589,793,000
補正予算額	33,800,000
流用等	0
現計予算額	623,593,000

決算額				602,514,824
財源内訳	国	8,661,624		
			一	593,853,200

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	413,644,000	402,873,809
2．生活保護運営対策事業経費　【保護】 被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の指導に努めた。	106,507,000	104,808,794
3．セーフティネット支援対策等事業経費　【人事・保護】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加と、生活保護業務の実施基盤の整備充実及び適正化を推進した。また、被保護者状況調査委託や生活保護システムの改修及び新型コロナウイルス感染拡大に伴う相談体制強化のための人員配置を行った。	72,242,000	67,748,382
4．給付金経費　【保護】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金を支給した。		
生活支援	8,000,000	7,130,729
住宅支援	1,900,000	1,649,600
介護支援	500,000	387,709
医療支援	19,000,000	16,873,553
葬祭支援	700,000	0
配偶者支援	1,100,000	1,042,248

目　2．扶助費

当初予算額	12,439,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,439,000,000

決算額				11,846,300,112
財源内訳	国	9,121,795,658	諸	102,186,374
			一	2,622,318,080

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．生活扶助経費　【保護】 延　76,397人	3,899,700,000	3,752,848,427
2．教育扶助経費　【保護】 延　5,527人	60,000,000	53,859,521
3．住宅扶助経費　【保護】 延　75,586人	2,090,000,000	2,014,780,365
4．介護扶助経費　【保護】 延　15,217人	261,736,000	261,675,251
5．医療扶助経費　【保護】 延　66,250人	5,938,264,000	5,596,123,473

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．出産扶助経費　【保護】 延　1人	1,000,000	402,200
7．生業扶助経費　【保護】 延　2,153人	38,000,000	30,955,811
8．葬祭扶助経費　【保護】 延　114人	30,000,000	25,547,827
9．保護施設事務経費　【保護】 年間収容・利用人員　延　617人	114,000,000	103,824,512
10．就労自立給付金経費　【保護】 延　35人	2,000,000	1,982,725
11．進学準備給付金経費　【保護】 延　33人	4,300,000	4,300,000

款　3．民生費　　項　4．国民年金事務費

目　1．国民年金事務取扱費

当初予算額	198,478,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	198,478,000

決算額		195,132,060		
財源内訳	国	101,035,199	諸	18,774
			一	94,078,087

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	16,273,000	14,310,250
2．国民年金事務経費　【国年金】 無年金者の防止や年金制度の周知のため、年金相談業務や資格関係届・学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するための窓口サービスの強化・充実を図った。	182,205,000	180,821,810

款　4．衛生費　　項　1．保健衛生費

目　1．保健衛生総務費

当初予算額	65,412,000
補正予算額	461,746,000
流　用　等	50,843,000
現計予算額	578,001,000

決　算　額				503,625,152
財源内訳	国	448,171,915	諸	37,563,000
			一	17,890,237

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．保健衛生事務経費　【医政策・健康増・母子保】 新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液や防護物品を購入した。 また、慰労を目的とし、病院、診療所等で勤務する医療従事者に対してプレミアム付商品券を配付した。	272,643,000	220,234,690
2．救急搬送受入推進経費　【医政策】 増加する救急需要に対応するため市内の公立を除く公的・私的病院に対し助成を行い、救急医療の充実を図った。	44,200,000	42,395,184
3．たばこ対策促進事業経費　【医政策】 喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少、受動喫煙防止を推進する啓発活動を行った。	1,748,000	1,446,134
4．健康危機管理経費　【医政策】 熱中症の積極的な予防行動を自らとれるよう市民に対して、周知・啓発活動を行った。	81,000	71,445
5．医療検査センター運営管理経費　【医政策】 検診・健診・検査・保健指導施設として、市民の健康の保持・増進・疾病の早期発見及び予防のための事業を行った。また、新型コロナウイルスの検査体制等を整備した。	259,329,000	239,477,699

目　2．予防費

当初予算額	788,792,000
補正予算額	521,620,000
流　用　等	0
現計予算額	1,310,412,000

決　算　額				888,794,678
財源内訳	国	48,439,000	県	7,516,995
	諸	2,268,893		
			一	830,569,790

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．予防接種経費　【人事・健康増】 感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。また、令和３年度からの新型コロナワクチン接種に向けて体制の整備等の準備を行った。 被接種者数 不活化ポリオ　延　４人 四種混合　延　8,831人 二種混合　2,411人 麻しん又は風しん　延　4,824人 日本脳炎　延　11,808人 BCG　2,137人 インフルエンザ　67,100人 ヒブ　延　8,668人 小児用肺炎球菌　延　8,460人 ヒトパピローマウィルス　延　466人 水痘　延　4,545人 成人用23価肺炎球菌　2,517人 B型肝炎　延　6,248人 風しん（第５期）　延　1,028人 ロタウイルス　延　1,913人	1,274,716,000	858,716,849
2．感染症予防対策経費　【健康増】 風しん抗体検査 風しんの抗体保有率が低い世代の男性に対し、３年間の時限措置として予防接種法に基づく風しんの第５期定期接種を行うこととなり、ワクチンの有効利用のため、抗体検査を事前に行った。 風しん抗体検査実施者数 4,945人	35,696,000	30,077,829 （翌年度繰越額） 237,690,000

目　3．墓地火葬場費

当初予算額	131,585,000
補正予算額	△196,000
流用等	0
現計予算額	131,389,000

決算額				115,724,114
財源内訳	使	40,708,847		
			一	75,015,267

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	33,665,000	33,196,804
2．墓地火葬場管理経費　【生活環・新斎苑】 ⑴市営墓地内の清掃・ゴミ処理等を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。また、火葬施設の定期点検及び修繕を行い、火葬業務が円滑に行われるように努めた。 ⑵新斎苑に関する調整や資料作成等を行った。	97,724,000	82,527,310

目　4．診療所費

当初予算額	409,480,000
補正予算額	172,410,000
流　用　等	0
現計予算額	581,890,000

決　算　額		434,691,140		
財源内訳	国	49,936,654	県	30,476,000
	使	98,830,449	諸	520
			一	255,447,517

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．田原診療所運営管理経費　【医政策】 利用者数　延　1,316人	11,132,000	11,000,000
2．柳生診療所運営管理経費　【医政策】 利用者数　延　3,996人	17,367,000	17,235,000
3．みどりの家歯科診療所運営経費　【障福祉】 歯科検診により治療を要する障害児に対し、毎月みどりの家歯科診療所において歯科治療を実施し、虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用者数　延　205人	10,529,000	9,886,700
4．みどりの家鍼灸院運営経費　【障福祉】 はり・きゅう治療により、障害を持つ人たちの症状の軽減と除去を図った。 利用者数　延　2,233人	13,655,000	13,407,094
5．月ヶ瀬診療所運営管理経費　【医政策】 利用者数　延　6,144人	11,972,000	11,638,500
6．都祁診療所運営管理経費　【医政策】 利用者数　延　11,186人	30,332,000	30,200,000
7．興東診療所運営管理経費　【医政策】 利用者数　延　565人	11,132,000	11,000,000
8．休日夜間応急診療所運営管理経費　【医政策】 夜間や休日、年末年始において、急病患者に対して応急診療を行った。また、発熱外来を設置し、発熱患者等の診察及び検体採取を行った。 利用者数　（休　日）　延　1,712人 （夜　間）　延　1,944人 （土曜日）　延　295人 （発熱外来）　延　1,902人	464,579,000	319,227,585
9．休日歯科応急診療所運営管理経費　【医政策】 利用者数　延　472人	11,192,000	11,096,261

目　５．母子保健費

当初予算額	352,500,000
補正予算額	78,208,000
流　用　等	0
現計予算額	430,708,000

決　算　額				349,709,297
財源内訳	国	81,515,946	県	7,407,000
			一	260,786,351

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．乳幼児及び妊産婦健康診査経費　【母子保】 妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。また、１歳７か月児健診及び３歳６か月児健診は、新型コロナウイルス感染症対策として、個別健診により実施した。 補助券交付者数 妊婦健康診査　2,124人 受診者数 ４か月児健康診査　2,095人 10か月児健康診査　2,141人 １歳７か月児健康診査　2,298人 ３歳６か月児健康診査　2,399人	281,228,000	245,447,458
２．母子健康教育及び相談経費　【人事・母子保】 ⑴妊産婦及び乳幼児を対象に訪問、母親教室及び育児教室等を実施した。 訪問者数 妊婦訪問　延　26人 新生児産婦訪問　延　779人 乳幼児訪問（未熟児・低体重児を除く）　延　981人 参加組数 ５か月児離乳食教室　延　37組 １歳０か月児むし歯予防教室　延　37組 相談者数 妊産婦・乳幼児健康相談　延　2,749人 産後ケア事業（奈良市すまいるmamaサポート） 利用日数　産後ショートステイ　延　82日 産後デイケア　延　52日 ⑵不安を抱える妊婦への分娩前ＰＣＲ検査を実施した。 検査実施人数　208人	67,088,000	23,070,489
３．フッ化物塗布経費　【母子保】 幼児のう歯予防のため、２歳０か月～２歳４か月児を対象にフッ化物塗布を実施した。 塗布者数　106人	865,000	170,328
４．未熟児・低体重児支援経費　【母子保】 未熟児・低体重児の訪問指導 訪問者数　延　174人	1,919,000	1,807,325

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．不妊治療費助成経費　【母子保】 ⑴特定不妊治療費助成 助成組数　236組　　延組数　374組 ⑵一般不妊治療費助成 助成組数　196組	79,608,000	79,213,697

目　6．保健センター運営費

当初予算額	7,594,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	7,594,000

決算額		6,162,394		
財源内訳	国	29,000	県	27,000
	諸	2,119,829		
			一	3,986,565

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．保健センター管理経費　【母子保】 東部山間地域在住の市民を対象とする健康保持増進事業の拠点である都祁保健センターの維持管理を行った。	3,930,000	3,146,698
2．保健センター事業経費　【母子保】 ⑴東部山間地域の妊産婦及び乳幼児を対象に健康相談や健康教育等を実施し、母子の健康づくりを推進した。 ⑵都祁・月ヶ瀬地域を中心とした40歳以上の市民を対象に健康教育・集団での特定健診を実施し、生活習慣病の予防を図った。 また、大腸がん・子宮頸がん・乳がんの集団検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に努めるとともに、がん予防のための正しい知識の普及を図った。 受診者数 大腸がん検診　366人 子宮頸がん検診　120人 乳がん検診　155人 肝炎ウイルス検診　4人	3,664,000	3,015,696

目　7．成人保健費

当初予算額	264,303,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	264,303,000

決算額		256,382,001		
財源内訳	国	6,651,153	県	15,947,000
	諸	2,990,700		
			一	230,793,148

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．健康教育経費　【健康増】 40歳以上の市民を対象に、生活習慣病の予防及び健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。 参加者数 健康講座　延　1,298人 歩数計アプリ事業　1,122人	4,304,000	3,242,196
2．健康相談経費　【健康増】 ⑴生活習慣病予防を目的に、運動習慣づくりや食生活改善に継続して取り組む健康プロジェクトを実施した。 ６か月チャレンジ登録者数　288人 ⑵家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。 相談者数　延　1,313人	3,849,000	3,633,836
3．健康診査経費　【健康増】 疾病の早期発見及び早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診等を実施した。 受診者数 健康診査　589人 胃がん検診　1,671人 胃がん内視鏡検診　1,564人 肺がん検診　2,443人 子宮頸がん検診　10,705人 乳がん・マンモグラフィ検診　7,765人 大腸がん検診　30,775人 骨粗しょう症検診　1,574人 歯周疾患検診　380人 肝炎ウィルス検診　697人 胃がんリスク検診　5,149人 肺がん低線量ＣＴ検診　142人	256,009,000	249,489,643
4．健康づくり啓発経費　【健康増】 奈良市21健康づくり第２次計画推進のため、領域ごとに各関係機関と連携を図り啓発に努めた。 また、領域ごとに令和２年度の計画の進捗状況の確認を行い、データの集約を行った。	141,000	16,326

目　8．保健衛生施設整備事業費

当初予算額	4,455,648,000
補正予算額	680,000,000
流用等	0
現計予算額	(10,000,000) 5,145,648,000

決算額				(9,939,600) 1,722,779,273
財源内訳	債	(4,000,000) 1,549,600,000		
			一	(5,939,600) 173,179,273

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	8,214,000	7,559,973
2．保健衛生施設整備事業　【生活環】 霊苑整備　工事費　1,679,700	3,500,000	1,679,700
3．新斎苑整備事業　【新斎苑】 （繰越分） 新斎苑等整備事業給水方法検討及び詳細設計業務委託　委託料　9,939,600 （現年度分） 新斎苑等整備運営事業設計・施工一括型工事　工事費　1,703,600,000	（10,000,000） 5,123,934,000	（9,939,600） 1,703,600,000 （翌年度繰越額） 3,389,660,000

目　9．病院費

当初予算額	558,673,000
補正予算額	9,053,000
流用等	0
現計予算額	567,726,000

決算額				253,566,599
財源内訳	国	9,053,000		
			一	244,513,599

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．病院事業会計繰出経費　【財政】 企業債元利償還金や職員給与費等のほか、看護師養成学校の運営に係る経費のため繰出しを行った。	567,726,000	253,566,599

款　4．衛生費　　項　2．保健所費

目　1．保健所総務費

当初予算額	1,040,662,000
補正予算額	59,861,000
流用等	16,541,000
現計予算額	1,117,064,000

決算額				1,074,387,737
財源内訳	国	193,314,215	県	17,854,000
	使	10,305,070	諸	296,250
			一	852,618,202

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	988,108,000	979,296,691
2．保健所事務経費　【保衛生・保予防】	16,292,000	16,256,867
3．保健衛生団体助成経費　【保衛生・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生及び保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数　2件	390,000	290,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．衛生統計調査経費　【保衛生】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	2,946,000	948,954
5．医事薬事指導経費　【保衛生】 薬局、医薬品、毒物劇物販売業及び医療施設への監視指導を行い、新型コロナウイルス感染症の院内感染防止については、重点的に指導を行った。また、市内医療機関に対して医療法に規定する医療安全研修会を行った。 薬事監視施設数　93施設 毒物劇物監視施設数　１施設 病院、診療所等監視施設数　26施設	830,000	474,333
6．衛生検査経費　【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、新型コロナウイルスのPCR検査及び食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査　9,023検体 理化学検査　374検体	78,815,000	53,616,163
7．環境検査経費　【保環境】 大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。 （大気・悪臭関係） 常時監視　市内４局 有害大気汚染物質調査　３地点 アスベスト調査　２地点 酸性雨調査　１地点 事業場のばい煙・悪臭等調査　１事業場 （水質関係） 市内主要河川等　28地点 地下水　９地点 ゴルフ場　13カ所 廃棄物処理施設排水・河川水等　100検体	16,526,000	16,387,196
8．水質検査経費　【保環境】 水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに基づき飲料水・プール水・浴場水及び災害時生活用水協力井戸の水質検査を実施した。 飲料水　69検体 プール水　53検体 浴場水　45検体	739,000	610,570
9．環境保全対策経費　【保環境】 大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査及び大気・水質等の特定事業場の立入調査を実施した。	6,316,000	5,977,452
10．国民健康栄養調査経費　【保衛生】 国の委託事業として健康増進法に基づき、国民の健康の総合的な推進を図る基礎資料とするため、国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにする調査であるが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、中止となった。	3,704,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
11. 栄養指導対策推進経費　【保衛生】 特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、給食の栄養及び衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査及び巡回指導を実施することにより、市民の健康増進を図った。 調査施設数　185施設 巡回指導　８施設	117,000	104,488
12. 食育推進計画啓発経費　【農政】 第３次奈良市食育推進計画に基づき、食育の啓発を行った。	2,145,000	425,023
13. 防疫経費　【保衛生】 消毒の依頼がなかったため、予算の執行がなかった。	136,000	0

目　２．保健予防費

当初予算額	28,071,000
補正予算額	294,181,000
流用等	8,023,000
現計予算額	330,275,000

決算額				152,674,240
財源内訳	国	103,114,787	県	7,005,000
			一	42,554,453

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．感染症予防対策経費　【保予防】 ⑴感染症予防対策 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。 患者発生 二類感染症（結核等）　60人 三類感染症（O157等）　８人 指定感染症（新型コロナウイルス感染症）　1,110人 ⑵風しん抗体検査 妊娠を希望する女性及び抗体を保有しない妊婦の家族等で罹患歴や予防接種歴が明らかでない者に風しん抗体検査を実施することにより効率的な予防接種につなげ、風しんのまん延防止、先天性風しん症候群の防止を図った。 風しん抗体検査実施者数　72人 ⑶エイズ対策 HIV感染予防の啓発・教育を通して、エイズのまん延予防を図った。 HIV検査案内カードの配布　63校	307,359,000	134,965,274

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑷特定感染症予防対策 エイズや他の性感染症対策として、HIV即日検査やHIV検査と同時に梅毒・Ｂ型肝炎・Ｃ型肝炎検査を行うことで、感染不安の軽減や感染者の早期発見につなげた。 HIV即日抗体検査・相談　63件 エイズ電話相談　24件 HIV・梅毒・Ｂ型肝炎・Ｃ型肝炎検査　31件		
２．結核医療費公費負担経費　【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（第37条）及び一般の結核患者の医療（第37条の２）に要する費用を負担した。 第37条　承認件数　64件 第37条の２　承認件数　93件	13,800,000	9,742,702
３．結核予防対策経費　【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者検診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。 年末結核登録者　135人（うち潜在性結核感染症　17人） 新登録患者　60人（うち潜在性結核感染症　14人）	6,628,000	5,838,340
４．難病対策経費　【保予防】 ⑴難病対策事業 在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問・相談を実施した。 訪問・相談件数　延　26件 ケア会議　４回 その他、指定難病特定医療費助成事業の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者・家族を支える体制の構築を図った。 指定難病特定医療受給者証所持者数　3,744人 ⑵原爆被爆者対策事業 市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。 市内被爆者　177人 ⑶長期療養児等支援事業 長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を図った。 指定対象者数　53人　支援回数　延　105回	1,152,000	925,263
５．精神保健対策経費　【保予防】 精神障害者が地域で暮らすための正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立の促進を図った。 精神保健福祉相談・訪問指導　延　715件	657,000	578,404

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．地域自殺対策強化事業経費　【保予防】 「いのちを支える奈良市自殺対策計画」に基づき、自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や、周囲の人々が自殺予防のために行動できるような知識の普及を目的として、市民、福祉サービスの事業所の職員、市職員等を対象とした研修会を実施した。さらに相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。 作業部会　１回（ヒアリングで実施） 研修会等　２回 こころの健康相談　相談20回	679,000	624,257

目　３．母子保健費

当初予算額	168,711,000
補正予算額	0
流用等	△2,514,000
現計予算額	166,197,000

決算額				139,695,060
財源内訳	国	78,350,000	県	5,933,452
	分	4,929,650		
			一	50,481,958

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．未熟児・低体重児支援経費　【保予防】 未熟児養育医療費助成 助成人数　123人	33,066,000	24,900,195
2．身体障害児及び結核児童支援経費　【保予防】 身体障害児育成医療費助成 助成人数　95人	11,654,000	4,046,004
3．小児慢性特定疾病医療費助成経費　【保予防】 助成人数　481人	121,477,000	110,748,861

目　４．生活衛生費

当初予算額	29,758,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	29,758,000

決算額				28,912,630
財源内訳	国	572,956	使	27,308,570
	寄	10,000		
			一	1,021,104

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．食品衛生等指導経費　【保衛生】 ⑴食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法及び食品表示法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、年間計画に基づき食品等の収去検査を行うとともに、夏期及び年末には重点監視指導を行った。また、食品衛生法の改正によりHACCPが制度化されたことから、事業者に対して講習会を実施し、普及推進を図った。 ⑵食中毒防止対策 乳幼児や患者などの食中毒のハイリスクグループが利用している保育所、学校、病院等の給食施設について、大量調理施設を中心に指導を行った。また、年間を通じて食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 ⑶食の安全相談窓口 食の安全を脅かす様々な問題が発生していることから、相談窓口を設置し、市民が抱える食に関する疑問及び不安に応えた。 ⑷家庭用品安全対策 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、家庭用品による健康被害の防止に努めた。 ⑸食鳥処理事業 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、食鳥肉の衛生的な取扱いについて指導を行った。 ⑹飲食店の多い地区を中心に新型コロナウイルス感染症対策の啓発を行った。	1,296,000	743,124
2．生活衛生営業等指導経費　【保衛生】 ⑴旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。 ⑵住宅宿泊事業の届出及び監視指導を行った。 ⑶理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。 ⑷専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。 ⑸温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。 ⑹特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。 ⑺墓地等の経営許可及び監視指導を行った。 ⑻化製場等の許可及び監視指導を行った。 ⑼衛生害虫及びシックハウスの相談を行った。 ⑽生活衛生営業者に対し、新型コロナウイルス感染症対策の啓発を行った。	102,000	82,872
3．狂犬病予防対策経費　【保衛生】 狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬の収容（捕獲）を行い、人への危害防止に努めた。	3,355,000	3,353,665
4．動物管理指導対策経費　【保衛生】 ⑴動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬・猫の引取りや負傷動物の救護を行った。 ⑵動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。また、譲渡ボランティア協力者に対し謝礼を支払った。 ⑶人と動物が共生する社会を形成するため、動物愛護の理念についての理解と関心を深めることに努めた。 ⑷市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。 ⑸犬猫預かりボランティアに協力を求めるなど、市において保護された犬・猫を譲渡可能な状態とし、譲渡した犬・猫の適正飼養のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成及び、飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖抑制のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成を行い、殺処分ゼロを継続していくための取組を行った。 ⑹殺処分数の削減のため、犬・猫等販売業者の協力を得て、動物の適正飼養の推進及び犬・猫の譲渡事業の周知を図った。	25,005,000	24,732,969

款　４．衛生費　　項　３．清掃費

目　１．清掃総務費

当初予算額	1,665,431,000
補正予算額	△79,015,000
流　用　等	△420,000
現計予算額	1,585,996,000

決　算　額		1,468,111,353		
財源内訳	国	8,973,671	県	65,340
	使	20,432,454	諸	50,511,261
			一	1,388,128,627

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックなどの分別収集を行った。 収集実績 定期収集分　2,458.589ｔ 公共施設拠点回収　121.956ｔ 環境清美センター回収　156.825ｔ		
１．職員の人件費　【人事】	961,566,000	940,880,124
２．清掃事務経費　【人事・廃対策・リ推進・収集】	207,312,000	152,341,431
３．再生資源化事務経費　【廃対策・リ推進】 循環型社会を形成するため、電気式生ごみ処理機または生ごみ堆肥化容器、ダンボールコンポストの購入への助成を行い、ごみの減量化の促進を図った。 助成件数 電気式生ごみ処理機　89件 生ごみ堆肥化容器　63件 ダンボールコンポスト　８件	17,470,000	15,111,386
４．再生資源化処理経費　【廃対策・リ推進】 ⑴再生資源処分委託等　207,175,384 ⑵再生資源収集委託　45,294,211 ⑶再生資源回収選別作業等委託　19,843,027 ⑷その他処理等　22,594,934	298,157,000	294,907,556
５．再生資源収集車両等管理経費　【リ推進】 トラック18台、小型貨物２台、軽貨物２台、 フォークリフト２台、ショベルローダー２台　計26台	14,686,000	14,331,508
６．清掃業務審議会等経費　【廃対策】 令和２年度開催回数　３回	401,000	270,630
７．クリーンセンター建設計画策定経費　【ク推進】 建設候補地周辺住民及び地権者に理解を得るための取組を行った。また、ごみ処理広域化を実現するため、合同勉強会及び実務者会合を開催し、課題及び解決策の検討を行った。	36,589,000	6,086,428

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
8．循環型社会形成推進広報経費　【廃対策】 ⑴市民に対する広報としてのごみカレンダーやごみ事典等の作成　2,024,200 ⑵ごみ分別アプリ運営　990,000 ⑶ごみ減量キャラバン開催　10,000 ⑷食品ロス削減に向けた啓発　148,500 ⑸その他事務　200,651	4,477,000	3,373,351
9．環境清美施設管理経費　【収集】	45,338,000	40,808,939 （翌年度繰越額） 7,700,000

目　2．塵芥処理費

当初予算額	1,824,053,000
補正予算額	△47,734,000
流用等	491,000
現計予算額	1,776,810,000

決算額		1,750,521,676		
財源内訳	国	435,247	使	156,000
	諸	10,740		
			一	1,749,919,689

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。 処理区域（全市） 世帯数　165,360世帯 人口　354,287人 ごみ収集量 燃やせるごみ　42,747.65 t 燃やせないごみ　3,527.80 t プラスチック製容器包装　3,366.82 t 大型ごみ　2,660.12 t 有害ごみ　2.33 t		
1．職員の人件費　【人事】	1,156,990,000	1,139,755,423
2．塵芥処理事務経費　【収集・まち美】 持込ごみの予約について、電話受付及びインターネット受付により市民の利便性向上を図った。	31,482,000	28,462,833
3．ごみ収集車両管理経費　【収集・まち美】 パッカー53台、ダンプ13台、軽ダンプ11台、軽トラック１台 連絡車等２台　計80台	55,160,000	49,186,302

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．ごみ収集委託経費　【収集・まち美・環境政】 ⑴市内中高層住宅、東部地域、月ヶ瀬・都祁地域、市街地のごみ収集運搬を民間事業者に委託した。 対象戸数　103,000世帯 ⑵民間事業者による家庭系ごみ収集に向け、総合評価落札方式一般競争入札を行い、民間事業者の選定を行った。	533,178,000	533,117,118

目　3．最終処分地管理費

当初予算額	367,828,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	367,828,000

決算額				356,414,226
財源内訳				
			一	356,414,226

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．最終処分地事務経費　【土改清】	109,458,000	105,015,943
2．事業地利用計画策定協議会経費　【土改清】 事業地の跡地利用は農地での返還が基本であったが、時代の変化に伴い、地元の意向が変化しているため、その意向を調査中であり、意向に沿った委員の任命及び協議会を開催していない。	20,000	0
3．南部埋立処分地施設管理経費　【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰・破砕不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	189,472,000	184,349,135
4．奈良阪埋立処分地施設管理経費　【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	33,671,000	33,522,233
5．最終処分地施設維持補修経費　【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水として河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を行った。	25,120,000	23,697,300
6．防災・環境保全対策委員会経費　【土改清】 第２工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。	1,037,000	842,000
7．検査測定経費　【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稲調査等を実施するとともに、事業地内における浸出水及び処理水の水質検査等を実施した。	9,050,000	8,987,615

目　４．環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,304,473,000
補正予算額	84,000,000
流　用　等	0
現計予算額	1,388,473,000

決　算　額				1,263,147,667
財源内訳	国	564,778	使	475,956,860
	諸	11,591,520	債	105,100,000
			一	669,934,509

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．工場事務経費　【環工場】	16,734,000	16,420,543
２．焼却炉管理経費　【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を焼却処理した。また、焼却炉機械設備の運転管理業務を委託した。 処理量　74,377.53ｔ	445,915,000	426,106,927
３．破砕機管理経費　【環工場】 破砕機により粗大ごみ及び不燃性廃棄物を破砕処理した。 処理量　9,880.54ｔ	57,731,000	47,354,758
４．有害ごみ等処分経費　【環工場】 処理量 破砕スクラップ　930.03ｔ アルミスクラップ　58.63ｔ 大型鉄類　69.88ｔ 廃自転車　92.44ｔ 水銀含有廃棄物　30.60ｔ 雑線スクラップ　8.59ｔ	95,292,000	87,025,511
５．工場維持補修経費　【環工場】 焼却処理施設及び破砕処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 ４号炉空気予熱器他補修工事 粗大ごみ処理施設点検整備補修 ４号炉ガス冷却塔補修工事 １・４号炉点検整備補修 １号炉ガス冷却塔補修工事（翌年度へ繰越）	757,400,000	671,383,658
６．検査測定経費　【環工場】 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。	15,401,000	14,856,270 (翌年度繰越額) 82,500,000

目　5．し尿処理費

当初予算額	472,477,000
補正予算額	0
流　用　等	937,000
現計予算額	473,414,000

決　算　額				472,953,964
財源内訳	国	2,266,000	使	744,000
			一	469,943,964

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．し尿収集運搬経費　【廃対策】 ㈱奈良市清美公社と山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 ⑴し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託　153,793,200 ㈱奈良市清美公社　し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制　12,616件　2,341.85kℓ 事業所従量制　2,496件　755.11kℓ ⑵山辺環境衛生組合負担金　49,519,450 山辺環境衛生組合　し尿年間汲取件数及び汲取量 1,366件　578.50kℓ 山辺環境衛生組合　浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,577件　4,889.30kℓ	203,317,000	203,312,650
2．衛生浄化センター管理経費　【廃対策】 し尿処理量　3,096.96kℓ 浄化槽汚泥処理量　12,793.13kℓ	194,213,000	193,757,814
3．衛生浄化センター維持補修経費　【廃対策】 ⑴汚泥再生処理施設点検補修　31,900,000 ⑵監視制御システム点検補修　6,585,700 ⑶その他維持補修等　37,397,800	75,884,000	75,883,500

目　6．清美費

当初予算額	12,377,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	12,377,000

決　算　額				11,383,077
財源内訳	国	68,035	諸	1,429,207
			一	9,885,835

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．清美事務経費　【まち美】 「清潔で快適なまちづくり」実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに廃棄物の処理を行った。 実績 町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出　1,996件　1,532.93ｔ 不法投棄処理搬出ごみ　63.87ｔ 空き地の草刈調査指導件数　107件	495,000	475,568

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．美化推進経費　【まち美】 ⑴美化推進及び空き地の適正管理　183,794 ⑵不法投棄防止　315,548	1,134,000	499,342
3．公衆便所管理経費　【まち美】 公衆便所３カ所の維持管理に努めた。	4,173,000	3,984,737
4．清美車両管理経費　【まち美】	6,575,000	6,423,430

目　7．清掃施設整備事業費

当初予算額	247,440,000
補正予算額	763,000
流用等	0
現計予算額	248,203,000

決算額				228,579,079
財源内訳	債	134,300,000		
			一	94,279,079

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	9,878,000	9,171,979
2．清掃施設整備事業　【収集・環工場】 焼却棟２階床スラブ改修その他補強工事	81,700,000	79,090,000
3．大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業　【廃対策】 建設委託	9,625,000	9,064,000
4．衛生浄化センター整備事業【廃対策】 衛生浄化センター電気設備工事（敷地内電気一体化）	2,000,000	1,566,400
5．ごみ収集車両整備事業　【収集・まち美】 ２ｔパッカー（プレスプレート式・ディーゼル車）　６台	47,900,000	43,659,000
6．焼却灰等運搬車両整備事業　【環工場】 床面洗浄機　１台	1,900,000	1,742,400
7．最終処分地車両整備事業　【土改清】 埋立作業用油圧バックホウ（奈良阪処分地用）　１台	13,000,000	11,990,000
8．焼却処理施設整備事業　【環工場】 ３号炉バグフィルタろ布取替工事	55,000,000	52,011,300
9．南部埋立処分地整備事業　【土改清】 調整池浚渫工事、覆土仮置場整備工事	27,200,000	20,284,000
		(翌年度繰越額) 2,893,000

款　4．衛生費　　項　4．上水道費

目　1．上水道整備費

当初予算額	508,478,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	508,478,000

決　算　額				496,893,649
財源内訳				
			一	496,893,649

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
本市の安定的水供給確保のため、比奈知ダム建設に係る企業債元利償還金及び市民皆水道体制に伴う東部地域等整備事業等に係る企業債元利償還金について、覚書や繰出金通知に基づき補助を行った。		
1．比奈知ダム建設事業割賦負担金元利補給経費　【財政】	238,957,000	238,691,435
2．東部地域整備事業企業債元利補給経費　【財政】	117,726,000	117,725,404
3．水道事業繰出経費　【財政】	30,860,000	27,469,570
4．都祁水道事業繰出経費　【財政】	120,935,000	113,007,240

目　2．簡易水道整備費

当初予算額	30,697,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	30,697,000

決　算　額				16,030,952
財源内訳				
			一	16,030,952

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．月ヶ瀬簡易水道事業繰出経費　【財政】	30,697,000	16,030,952

款　5．労働費　　項　1．労働諸費

目　1．労働諸費

当初予算額	119,126,000
補正予算額	71,175,000
流　用　等	0
現計予算額	190,301,000

決　算　額				118,891,429
財源内訳	国	5,472,355	使	4,132,660
			一	109,286,414

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	12,776,000	11,799,655
2．勤労者福祉事務経費　【産業政】 労働関係団体の事業活動に対し助成し、労政事務処理に努めた。企業の「障害者雇用」の在り方について、セミナーやアドバイザーからの助言を通じ、企業に周知・啓発を行った。また、勤労者や事業主に労働施策や関係労働法・制度等の情報を市ホームページで発信した。	3,063,000	2,053,663
3．シルバー人材センター経費　【産業政】 高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。	12,880,000	12,880,000
4．奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費　【産業政】 勤労者福祉の拠点施設である奈良市勤労者総合福祉センターについて、（一財）奈良市総合財団を指定管理者とし、勤労者福祉の充実を図った。また、新型コロナウイルス感染防止対策を図る機能強化事業について、利用者サービスを停止させずに指定管理者と協議の上整備する必要があり、施工に時間を要することとなったため翌年度に繰越した。	101,382,000	41,250,118
5．中小企業勤労者福利厚生事業経費　【産業政】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。	41,200,000	40,769,495
6．女性就労推進経費　【産業政】 ⑴結婚や出産で離職した子育て世代の女性を対象に、就業相談から企業とのマッチングまでをワンストップで行う体制づくりと、女性の雇用に積極的な企業の新規開拓により、女性の就業を支援した。 ⑵在宅で就業できる環境を推進する一環として、今後需要の見込まれるＩＴスキルを身につける講義（Ｗｅｂデザイナー・プログラマ養成講座等）を実施し、就職活動において活用できるようなポートフォリオの制作までを支援した。 ⑶市内に事業所を置く企業に対し、コロナ禍における社会的影響を踏まえたワークライフバランスの意識醸成のための講習会を実施した。	19,000,000	10,138,498 （翌年度繰越額） 60,000,000

款　6．農林水産業費　　項　1．農林費

目　1．農業委員会費

当初予算額	90,602,000
補正予算額	△523,000
流用等	0
現計予算額	90,079,000

決算額				79,501,425
財源内訳	県	8,122,410	使	93,300
	諸	654,008		
			一	70,631,707

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【人事・農業委】	81,962,000	71,972,138
2．農業委員会事務経費　【農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会総会、推進委員会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。	5,831,000	5,755,335
3．農業者年金業務受託経費　【農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上及び経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。	633,000	547,952
4．機構集積支援事業事務経費　【農業委】 優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めた。	1,588,000	1,207,000
5．米政策改革特別推進事業経費　【農業委】 水田を利用して生産される作物の生産性の向上及び多様な需要に応じた売れる米づくりを推進するとともに、地域に即した農業経営の円滑な推進を図った。	65,000	19,000

目　2．農業総務費

当初予算額	66,178,000
補正予算額	△1,682,000
流用等	0
現計予算額	64,496,000

決算額				62,940,275
財源内訳	国	132,289	諸	4,468
			一	62,803,518

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	55,834,000	54,932,491
2．農業事務経費　【月地域・都地域・農政・河川耕】	8,662,000	8,007,784

目　3．農業振興費

当初予算額	173,081,000
補正予算額	19,319,000
流用等	0
現計予算額	192,400,000

決算額				141,146,222
財源内訳	県	76,523,649	使	3,400
	諸	184,535		
			一	64,434,638

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．農業後継者育成経費　【農政】 奈良市４Ｈクラブ育成補助を行った。	250,000	250,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．営農指導推進経費　【農政】 農業団体育成補助金６件の交付を行った。	3,266,000	3,119,186
3．市民ふれあい交流事業経費　【農政】 都市住民と農村住民とのふれあい交流を図る目的で、奈良市産の安全安心な野菜や加工品の販売に対し、出店先との調整等、対面や電話によりサポートしたため予算の執行はなかった。	20,000	0
4．交流体験事業経費　【農政】 都市部と農村地域の住民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームを開設した。	1,200,000	1,200,000
5．水田農業構造改革対策推進事務経費　【都地域・農政】 米生産数量の調整に係る事務を行った。また、経営所得安定対策実施に伴う事務を行った。 生産数量の目安　6,169.322ｔ 経営所得安定対策加入申請件数　68件	5,964,000	4,943,266
6．水田農業構造改革対策推進助成経費　【農政】 米生産数量の調整に係る助成金を交付した。	1,000,000	770,140
7．特産団地育成経費　【農政】 ⑴苺等に係る事業への補助 ⑵梅の郷づくり事業への補助	1,120,000	1,119,716
8．茶振興事業推進経費　【農政】 茶振興推進のため茶苗木の補助を行った。	1,898,000	600,000
9．奈良の食プロジェクト事業経費　【農政】 ⑴奈良の食×観光ＰＲ事業サイト「ならじかん」の運営により、日本酒・大和茶・古都華の生産者並びに提供者の情報提供を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 ⑵大和茶ＰＲ事業（小学生向け体験授業）を行った。	175,000	20,240
10．大和平野土地改良経費　【農政】 大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。	600,000	600,000
11．鳥獣対策経費　【農政】 有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業及び鹿害防止柵設置に補助を行った。 防止柵　Ｌ＝1,286m　門扉36基	25,010,000	24,720,755
12．畜産対策経費　【農政】 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。	450,000	450,000
13．農村地域整備開発促進経費　【農政】 経営基盤強化資金利子補給の交付等を行った。	723,000	543,457
14．人・農地問題解決推進経費　【農政】 農業の担い手確保のため、青年就農給付金及び経営体育成支援事業を行った。	45,684,000	9,208,070

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
15. 中山間地域等直接支払経費　【農政】 農業の生産条件に対する不利を補正するための支援として、中山間地域等直接支払交付金事業を行った。	29,012,000	26,984,345
16. ため池管理経費　【農政】 肘塚南池の管理を行った。	3,532,000	396,000
17. 大和高原国営農用地開発事業経費　【農政】 大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金及び基幹水利施設と付属施設の管理事業を行った。 委託料　5,370,000 補助金　2,678,000 負担金　1,913,000	9,961,000	9,961,000
18. 多面的機能支払交付金経費　【農政】 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域共同の取組を支援し、地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業用施設の長寿命化を図った。 負担金　55,259,646 委託料　864,000 返還金　401 事務費　136,000	62,535,000	56,260,047

目　4．土地基盤整備事業費

当初予算額	193,208,000
補正予算額	142,370,000
流用等	0
現計予算額	(221,791,000) 557,369,000

決算額				
				(221,551,700) 347,187,000
財源内訳	県	(196,086,700) 240,026,200	分	5,123,560
	繰越	(23,391,000) 23,391,000	債	(2,300,000) 20,000,000
			一	(△226,000) 58,646,240

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	40,116,000	38,871,398
2．ため池整備事業　【河川耕】 国費対応事業に移行したため、執行しなかった。	105,000	0
3．農道整備事業　【河川耕】 月ヶ瀬桃香野地区　工事費　4,994,000 委託料　396,000	5,489,000	5,390,000
4．県営ほ場整備事業　【河川耕】 北村地区　負担金　13,103,142	13,105,000	13,103,142
5．農道整備事業　【河川耕】 （繰越分） 米谷町　ショゴンデ道線　委託料　2,365,000	(2,368,000)	(2,365,000)
（現年度分） 地元調整が不調に終わったため、執行しなかった。	6,200,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．市単独土地改良整備補助事業　【河川耕】		
（繰越分）	(23,323,000)	(23,100,000)
ため池整備　1件　頭首工整備　2件　補助金　23,100,000		
（現年度分）	23,474,000	23,254,700
農道整備　3件　ため池整備　9件　補助金　23,254,700		
用排水路整備　5件　頭首工整備　3件		
その他　4件		
7．土地改良施設維持管理適正化事業　【河川耕】	375,000	374,760
八島町百石池　負担金　374,760		
8．ため池防災対策調査計画事業　【河川耕】		
（繰越分）	(196,100,000)	(196,086,700)
ため池詳細調査　93カ所　委託料　196,086,700		
ため池ハザードマップ作成　29カ所		
ため池耐震性調査　12カ所		
実施計画策定　3カ所		
（現年度分）	246,714,000	44,641,300
ため池ハザードマップ作成　委託料　44,641,300		
ため池整備工事　宝来町　にごり池		
		（翌年度繰越額）178,359,000

目　5．林業振興費

当初予算額	89,605,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(378,000) 89,983,000

決算額		(378,000) 59,627,890		
財源内訳	国	(378,000) 3,694,000	県	34,694,000
	財	190,366		
			一	(0) 21,049,524

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．林業振興事務経費　【農政】 林業団体負担金1件、補助金2件	5,272,000	5,104,530
2．森林保全・緑化推進経費　【農政】 本市の巨樹等の保存及び緑化の推進を目的としているが、巨樹等の保存に関する指定の申請がなかった。	196,000	0
3．元気な森林づくり経費　【農政】 森林環境譲与税を活用し、森林経営管理法に定める森林所有者への意向調査等を行った。また、施業放置林の間伐を実施し、森林環境の保全を図った。	77,905,000	49,204,760
4．ナラ枯れ被害対策経費　【農政】 ナラ枯れ被害を防除するため、危険木の伐倒処理に対し支援した。	460,000	100,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費　【農政】 （繰越分） 令和元年度に事業を実施できなかった箇所について、間伐等の森林施業に対し支援した。 （現年度分） 森林の多面的機能の維持増進のため造林や間伐等の森林施業に対し支援した。	（378,000） 4,221,000	（378,000） 3,316,000
6．林業施設維持補修経費　【農政】 一体線　L＝12m　工事費 1,254,000　原材料費 270,600	1,551,000	1,524,600

目　6．林業施設整備事業費

当初予算額	14,350,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	14,350,000

決算額				11,858,000
財源内訳	県	1,552,000		
			一	10,306,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．森林組合活性化事業　【農政】 民有林造林　1.50ha 県産材間伐材生産　776㎥	3,100,000	2,897,000
2．森林総合保育事業　【農政】 ミニ作業道　L＝375.0m 間伐特別対策　54.7ha	11,250,000	8,961,000

目　7．森林活性化推進基金費

当初予算額	50,063,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	50,063,000

決算額				34,816,157
財源内訳	財	2,577		
			一	34,813,580

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．森林活性化推進基金経費　【農政】 当該年度予算で充当しきれなかった森林環境譲与税について、将来的な森林整備や公共施設への木材利用をするため、基金へ積立を行った。	50,063,000	34,816,157

款　7．商工費　　項　1．商工費

目　1．商工総務費

当初予算額	120,153,000
補正予算額	9,975,000
流　用　等	0
現計予算額	130,128,000

決　算　額		128,486,789		
財源内訳	国	917,986		
			一	127,568,803

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	129,900,000	128,295,943
2．商工事務経費　【産業政】	228,000	190,846

目　2．商工振興費

当初予算額	63,551,000
補正予算額	1,216,700,000
流　用　等	9,000,000
現計予算額	1,289,251,000

決　算　額		1,225,997,323		
財源内訳	国	883,888,929	県	301,031,000
	財	7,974,673	諸	4,717,470
			一	28,385,251

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．商工振興事務経費　【産業政】 商業振興施設の維持管理等、市内商工業の振興に努めた。	6,995,000	6,899,520
2．中小企業振興対策経費　【産業政】 市内の商工業の活性化を推進するため補助金を交付した。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者に補助金等を交付した。	258,998,000	225,351,107
3．プレミアム付商品券発行事業経費　【産業政】 新型コロナウイルス感染症の拡大により深刻な影響を受けている市内事業者を支援するため、プレミアム付商品券を発行した。	975,000,000	962,643,008
4．企業誘致推進経費　【産業政】 新型コロナウイルス感染症の影響でテレワークの普及が急速に進み、オフィスの地方分散が見込まれることから、ＩＴ・クリエイティブ系企業の市内への立地・集積を図ることを目的に誘致活動を行った。都市部の企業がサテライトオフィスを設置する際の初期費用を支援するために創設した制度を活用し、ＩＴ企業１社が奈良支店を開設した。	15,750,000	5,603,688

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．ベンチャーエコシステム推進事業経費　【産業政】 創業支援施設「ＢＯＮＣＨＩ」で創業相談や起業家同士の交流・成長を目的としたワンストップの創業支援体制を構築し、イノベーション創出のための企画を実施した。さらに新たな産業と雇用を生み出す成長志向の経営者を育成する「ＮＡＲＡ　ＳＴＡＲ　ＰＲＯＪＥＣＴ」を実施し、育成プログラムを実施した。	25,500,000	25,500,000
6．移住・就業・起業支援経費【産業政】 東京圏への一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、東京23区に５年以上在住、又は東京圏に住み５年以上東京23区に通勤する人が、奈良市に移住し、条件を満たす企業に就職又は起業した場合の移住にかかる費用に対する補助金について周知することで、移住促進を図った。ただし、令和２年度については応募がなかった。	5,000,000	0
7．友好・姉妹都市物産展経費　【産業政】 新型コロナウイルス感染拡大のため、友好・姉妹都市物産展の開催及び各都市が開催する物産展への出展を見送った。	2,008,000	0 (翌年度繰越額) 10,000,000

目　３．伝統産業振興費

当初予算額	53,444,000
補正予算額	40,000,000
流用等	0
現計予算額	93,444,000

決算額				52,330,379
財源内訳	使	88,300		
			一	52,242,079

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．伝統産業振興経費　【産業政】 本市特産の伝統工芸品を広く紹介・宣伝した。また、工芸協会等に対し、事業補助を行った。	52,000	52,000
2．なら工藝館運営管理経費　【産業政】 奈良工芸の振興発展を図るための拠点施設である「なら工藝館」の指定管理者について、(一財）奈良市総合財団を指定管理者とし、奈良の伝統的な工芸品である漆器・一刀彫・赤膚焼等の優れた工芸品を展示するとともに、工芸教室を開催した。また、新型コロナウイルス感染防止対策を図る機能強化事業について、利用者サービスを停止させずに指定管理者と協議の上整備する必要があり、施工に時間を要することとなったため、翌年度に繰越した。	89,312,000	48,198,379
3．奈良工芸後継者育成経費　【産業政】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。	4,080,000	4,080,000 (翌年度繰越額) 40,000,000

目　4．金融対策費

当初予算額	925,460,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	925,460,000

決　算　額				909,278,370
財源内訳	諸	899,511,560		
			一	9,766,810

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．中小企業資金融資経費　【産業政】 本市中小企業資金融資制度の充実により借入者の資金調達を容易にするとともに、借入者に係る保証費の一部を補塡し、中小企業及び起業家の育成に努めた。	925,460,000	909,278,370

目　5．消費生活対策費

当初予算額	19,402,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	19,402,000

決　算　額				18,571,403
財源内訳	県	6,106,432	使	196,850
			一	12,268,121

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．消費生活相談経費　【人事・産業政】 市民の消費生活についての苦情相談に対応することにより、市民の消費生活の保護及び指導を図った。	15,240,000	14,901,845
2．消費者啓発対策経費　【産業政】 消費生活に関する的確な情報を提供するとともに、消費者啓発イベントや出前消費生活講座を開催し、啓発に努めた。また、消費生活相談センターを周知し消費者啓発を図るため、パンフレット等啓発物品を配布した。	3,769,000	3,427,520
3．計量検査事務経費　【産業政】 計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を実施し、適正計量の確保に努めた。	393,000	242,038

目　6．商工施設整備事業費

当初予算額	1,500,000
補正予算額	30,000,000
流　用　等	0
現計予算額	31,500,000

決　算　額				16,177,000
財源内訳	国	15,000,000		
			一	1,177,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．商工施設整備事業　【産業政】 創業支援施設「ＢＯＮＣＨＩ」の利用者の利便性向上のためエアコンを設置した。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い変化の生じた働き方、ライフスタイルなど新しい生活様式に対応する環境を整備するため、４階の改修に着手した。	31,500,000	16,177,000 (翌年度繰越額) 15,000,000

款　8．観光費　　項　1．観光費

目　1．観光総務費

当初予算額	266,833,000
補正予算額	△19,283,000
流用等	0
現計予算額	247,550,000

決算額				239,893,426
財源内訳	国	1,393,802		
			一	238,499,624

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	247,498,000	239,857,138
2．観光事務経費　【観光戦】	52,000	36,288

目　2．観光振興費

当初予算額	706,980,000
補正予算額	392,418,000
流用等	0
現計予算額	1,099,398,000

決算額				788,911,943
財源内訳	国	217,740,121	県	27,949,000
	使	12,891,905	財	2,976,488
	繰入	4,000,000	諸	2,057,839
			一	521,296,590

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．観光振興事務経費　【月地域・観光戦】 ⑴観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた国内外への情報発信を行った。 ⑵地域特性や観光資源を生かすため奈良観光産業推進協議会、国際観光振興機構等に参画し、観光客の誘致に努めた。 ⑶国連世界観光機関（ＵＮＷＴＯ）アジア太平洋センターの運営補助を行った。 ⑷雑木等の樹木伐採を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。	18,997,000	15,614,789
2．観光客受入対策経費　【観光戦】 観光宣伝の充実を図るため、観光ウインドーでの観光情報の展示を実施し、誘客を図った。	643,000	202,705

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．外国人観光客誘致促進経費　【観光戦】 ⑴外国語通訳スタッフを配置し、観光施策の外国語対応の推進や観光施設の支援を行った。 ⑵宿泊施設における外国語対応をスムーズにするとともに、緊急時のサポート体制を整え、外国人観光客の観光における安全・安心及び満足度の向上を図るため、「外国人観光客宿泊施設向け　24時間多言語コールセンター」事業を実施した。	7,860,000	6,228,572
4．観光客誘致対策経費　【観光戦】 ⑴「奈良市高校生観光特派員」を市から委嘱し、各々の関心や意欲、特性に応じて様々な場面でSNSを中心とした情報発信を実施した。 ⑵民間団体が開催するイベント等への支援を通じ、市の観光資源の魅力を市内外にPRした。 ⑶安心安全な奈良観光を楽しんでもらうため、事業者及び修学旅行生の感染予防対策等への支援を行った。	303,445,000	124,765,261
5．ライトアップ事業経費　【観光戦】 昼間とは違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と、奈良県及び関係団体とともに歴史的建造物８カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」及び「～しあわせ回廊～なら瑠璃絵」を実施して観光客誘致を図った。 ⑴「ライトアッププロムナード・なら」 ７月18日～９月27日 19時～22時（９月は18時～22時） 実施箇所 興福寺（五重塔）・春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（なら仏像館（本館）・仏教美術資料研究センター）・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺（東塔・西塔）・猿沢池 ⑵「～しあわせ回廊～なら瑠璃絵」 ２月11日～14日 17時～20時 実施箇所 春日大社・興福寺・東大寺・奈良公園一帯	10,994,000	8,910,631
6．観光団体育成経費　【観光戦】 観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。 （主な補助金等） （公財）奈良市観光協会補助金 奈良の鹿保護育成事業負担金 （一財）奈良県ビジターズビューロー負担金	244,973,000	206,048,051
7．観光案内板等整備経費　【観光戦】 国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。	1,120,000	1,105,500
8．奈良町振興事務経費　【奈良町】 ⑴奈良町の夜の楽しみとして、「真夏の元興寺寄席」をオンラインで開催し、観光客誘致に努めた。 ⑵ならまち地区ときたまち地区において、観光客に仕事場や収集品、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「まちかど博物館」を実施した。	4,563,000	3,911,411

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．観光関連事業者支援経費　【観光戦】 新型コロナウイルス感染拡大の影響による観光需要の著しい落ち込みにより、深刻な影響を受けている市内の宿泊、タクシー、貸切バス事業者の事業継続を支援するため、支援金を支給した。	70,180,000	55,329,994
10. 観光案内所運営管理経費　【観光戦】 観光案内所において、国内外の観光客へ多言語による観光案内を行うとともに非接触型観光案内システムの整備を行った。 案内所利用者数 奈良市総合観光案内所　194,394人 近鉄奈良駅観光案内所　53,665人 奈良市観光センター　38,405人 奈良市西ノ京臨時観光案内所　2,855人	169,217,000	144,749,998
11. 柳生の里観光施設運営管理経費　【観光戦】 柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷、柳生観光駐車場等の運営管理を行った。 旧柳生藩家老屋敷　入館者数　4,214人 柳生観光駐車場　駐車台数　7,506台	8,317,000	7,907,379
12. 観光便所・待機所管理経費　【月地域・都地域・観光戦】 観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。 休憩所利用者数 春日大社　2,357人 薬師寺　971人 唐招提寺　136人	21,013,000	16,805,693
13. 針テラス運営管理経費　【観光戦】 本市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理を行い、観光客の利便を図った。また、観光情報など各種情報の提供や、都祁地域の紹介・地元の特産品の販売などを行う「情報館」の管理運営を行った。 ⑴針テラス維持管理委託　57,024,533 ⑵針テラス光熱水費等　41,215,510 ⑶情報館管理運営委託　7,740,740 ⑷その他管理経費　655,286	146,702,000	106,636,069
14. 月ヶ瀬温泉運営管理経費　【月地域】 トイレ修繕を行った。また、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休業による減収補塡を行った。	5,338,000	5,337,293
15. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費　【月地域】 月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・ＰＲ等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。 入館者数　27,666人	9,000,000	9,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
16. 奈良町観光施設運営管理経費　【奈良町】 ならまち格子の家・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 ならまち格子の家入館者数　33,093人 転害門前観光駐車場駐車台数　4,029台 （その他定期駐車台数　延23台） 奈良町からくりおもちゃ館入館者数　14,993人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数　1,713人 きたまち転害門観光案内所来所者数　2,952人 奈良町にぎわいの家来館者数　36,954人 奈良町南観光案内所来所者数　13,579人 奈良町南観光駐車場駐車台数　12,291台 京終駅観光案内所来所者数　3,851人	66,297,000	65,799,737
17. その他観光施設運営管理経費　【観光戦】 行基広場等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。	3,702,000	3,553,372
18. 観光振興基金経費　【観光戦】 本市の観光振興に供するため、入湯税や預金利子の積立を行った。	7,037,000	7,005,488

目　3．観光施設整備事業費

当初予算額	4,589,000
補正予算額	28,230,000
流用等	0
現計予算額	32,819,000

決算額				25,197,685
財源内訳	国	21,483,000	債	3,100,000
			一	614,685

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．観光施設整備事業　【観光戦】 鹿苑整備事業負担金 ⑴市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備工事を行った。 ⑵観光施設の感染予防対策として換気機能強化のための空調設備の更新や観光トイレの整備を行った。	32,819,000	25,197,685

款　9．土木費　　項　1．土木管理費

目　1．土木総務費

当初予算額	73,723,000
補正予算額	7,555,000
流　用　等	0
現計予算額	81,278,000

決　算　額				78,842,360
財源内訳	使	9,299,723		
			一	69,542,637

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	72,076,000	71,535,549
2．土木事務経費　【都地域・住宅・営繕】 ⑴市営住宅明渡事務等を行った。 ⑵住生活の環境保全に向けた庁内連絡体制を確立し、情報共有を行った。	9,202,000	7,306,811

目　2．開発指導費

当初予算額	1,489,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,489,000

決　算　額				977,168
財源内訳	使	975,244	諸	1,924
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．開発指導事務経費　【開発指】	948,000	567,909
2．開発許可事務経費　【開発指】 都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。 開発許可申請　43件	320,000	239,095
3．建築許可事務経費　【開発指】 都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域と均衡ある街づくりの形成に努めた。 建築許可申請　17件	90,000	60,087
4．宅地造成許可事務経費　【開発指】 宅地造成等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。 宅地造成許可申請　34件	131,000	110,077

目　３．建築指導費

当初予算額	30,352,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	30,352,000

決　算　額				12,303,803
財源内訳	国	3,474,000	県	311,000
	使	8,345,713	諸	173,090
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．建築指導事務経費　【建築指】 建築基準法で定められている各許可申請等について、同法の趣旨、目的に反しないかの検討や判断を行うとともに、同法に違反する建築物等の所有者等に対する周知や指導に努めた。	777,000	584,468
２．建築確認事務経費　【建築指】 市内において建築される建築物を建築基準法上安全かどうかを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 受付件数 建築基準法第６条　1,162件 計画通知　23件	9,698,000	4,322,697
３．建築動態統計調査経費　【建築指】	110,000	110,000
４．建設リサイクル事務経費　【建築指】 特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数　610件　　通知件数　152件	258,000	191,850
５．耐震改修促進事業経費　【建築指】 ⑴市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣事業の募集を行ったが、応募がなかった。 ⑵地震によるブロック塀等の倒壊等による被害を防ぐため、不特定多数の者が利用する道路に面する倒壊等の危険性があるブロック塀等の撤去を実施する所有者に対し撤去に要する費用の補助を実施した。 ブロック塀等撤去費補助件数　10件 ⑶「建築物の耐震改修の促進に関する法律」（平成７年法律第123号）に基づき、令和３年４月から令和８年３月の５カ年を期間とする奈良市耐震改修促進計画の改定を実施した。	18,695,000	7,094,788
６．建築物土砂災害対策改修促進事業経費　【建築指】 土砂災害特別警戒区域内の既存建築物の安全性を確保するため、土砂災害対策改修工事を実施する所有者に対し工事に要する費用の補助を実施したが、募集に対し応募がなかった。	772,000	0
７．融資住宅審査受託経費　【建築指】 災害時に市民が住宅融資を受けるに当たり、住宅金融支援機構から受託し建築物の審査を行うが、災害が発生しなかった。	42,000	0

款　９．土木費　　項　２．道路橋梁費

目　１．道路橋梁総務費

当初予算額	693,483,000
補正予算額	77,459,000
流　用　等	16,202,000
現計予算額	(23,039,000) 810,183,000

決　算　額				(23,038,475) 727,581,025
財源内訳	国	(12,671,161) 42,005,149	分	18,097
	使	170,917,080	財	753
	繰越	(10,368,000) 10,368,000	諸	1,626,970
	債	69,800,000	一	(△686) 432,844,976

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．職員の人件費　【人事】	335,405,000	331,502,667
２．道路橋梁事務経費　【道保全・道維持・道建設】	971,000	661,845
３．道路管理経費　【土管理・道保全】		
(繰越分)	(23,039,000)	(23,038,475)
橋梁定期点検業務を行った。		
橋梁　鳥見２号跨線橋（鳥見町三丁目地内他）外　２橋		
(現年度分)	177,679,000	134,222,635
⑴道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。		
⑵橋梁等定期点検業務を行った。		
橋梁　下河橋（富雄川西一丁目地内他）外　192橋		
横断歩道橋　学園前駅北歩道橋（学園北一丁目地内他）外　１橋		
４．街路灯管理経費　【道維持】	271,355,000	237,369,845
126灯の街路灯を新設し、開発等に伴う街路灯89灯の移管を受けた。また、ＬＥＤ化事業で既設の街路灯430灯のＬＥＤ化を実施した。		
５．月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費　【土管理】	239,000	753
６．街区基準点管理経費　【土管理】	1,495,000	784,805
街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。		(翌年度繰越額) 32,867,000

目　２．道路橋梁維持費

当初予算額	911,785,000
補正予算額	1,019,000
流　用　等	0
現計予算額	912,804,000

決　算　額				903,670,890
財源内訳	債	152,000,000		
			一	751,670,890

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	18,333,000	17,814,650
2．道路橋梁維持補修経費　【月地域・都地域・道保全・道維持】	884,961,000	876,971,466
⑴道路橋梁等の修理等の工事を実施した。 舗装道補修工事 大安寺七丁目地内　外　127カ所 道路修繕工事 北椿尾町地内　外　151カ所 橋梁修繕工事 南京終町七丁目　外　１カ所 交通安全施設修繕工事 芝辻町地内　外　17カ所 舗装道大規模改修工事 あやめ池南一丁目地内　外　５カ所 道路大規模改修工事 七条西町一丁目地内　外　３カ所 舗装道幹線道路補修工事 東九条町地内　外　３カ所 ⑵私道舗装の新設及び補修に対し助成を行った。 学園南二丁目　外　４件 ⑶道路損傷通報システムの運用を開始した。 ⑷路面性状調査を行った。 登美ヶ丘中町線　外　69路線		
3．土木管理センター管理経費　【道維持】	9,510,000	8,884,774

目　3．道路橋梁新設改良費

当初予算額	1,788,330,000
補正予算額	△15,472,000
流用等	△16,202,000
現計予算額	(513,016,000) 2,269,672,000

決算額				
				(477,718,964) 1,122,418,361
財源内訳	国	(84,948,000) 227,948,297	繰越	(268,000) 268,000
	債	(362,900,000) 759,300,000		
			一	(29,602,964) 134,902,064

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】			128,658,000	127,755,699
2．道路橋梁新設改良事業　【道保全・道建設】				
（繰越分）			(394,006,000)	(369,090,864)
六条三丁目地内他　外　13カ所	工事費	302,411,000		
L＝1,250.5m	委託料	66,679,864		
大渕橋（登美ヶ丘二丁目地内他）　外　１橋				
（現年度分）			1,064,823,000	425,097,830
針ケ別所町　外　12カ所	工事費	325,802,700		
L＝902.5m	委託料	93,220,236		
	事務費	4,273,213		
大渕橋（登美ヶ丘二丁目地内他）　外　１橋	補償費	1,801,681		

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
3．舗装新設事業　【道建設】			10,000,000	9,084,900
今市町地内　外　3カ所	工事費	9,084,900		
L＝626.9m				
4．交通安全施設整備事業　【月地域・都地域・道維持・道建設】				
（繰越分）			(83,610,000)	(74,354,000)
歩道整備　法蓮町地内他　外　3カ所	工事費	74,354,000		
L＝1,600m				
（現年度分）			256,016,000	49,990,068
⑴防護柵設置	工事費	39,373,400		
七条東町地内　外　8カ所	用地費	8,352,500		
L＝254m	委託料	2,025,017		
⑵区画線	事務費	239,151		
西木辻町地内他　外　8カ所				
L＝5,928m				
⑶歩道整備				
富雄川西二丁目地内　外　5カ所				
L＝559m　用地取得64.25㎡				
⑷啓発標識等設置				
青野町一丁目地内他　外　2カ所				
⑸道路反射鏡整備				
南紀寺一丁目地内他　外　47カ所				
5．通学路整備事業　【道建設】				
（繰越分）			(16,560,000)	(15,434,100)
富雄川西二丁目地内	工事費	15,434,100		
L＝57m				
（現年度分）			129,411,000	24,410,100
四条大路三丁目地内他　外　8カ所	工事費	24,410,100		
L＝1,822.5m				
6．未就学児安全対策整備事業　【道建設】				
（繰越分）			(18,840,000)	(18,840,000)
紀寺町地内　外　4カ所	工事費	18,840,000		
L＝736m				
（現年度分）			5,000,000	3,352,500
右京五丁目地内他　外　1カ所	工事費	3,352,500		
L＝596m				
7．道路排水施設改良事業　【道建設】			11,909,000	5,008,300
山陵町地内　外　1カ所	委託料	5,008,300		
8．電線類美化事業　【道保全】			150,839,000	0
六条奈良阪線（高天町地内他）（翌年度へ繰越）				
L＝500m				
				（翌年度繰越額）354,054,000

款　9．土木費　　項　3．河川費

目　1．河川総務費

当初予算額	35,729,000
補正予算額	△13,793,000
流用等	0
現計予算額	21,936,000

決算額				20,890,754
財源内訳	国			
	使			
	繰越			
	債		一	20,890,754

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	21,089,000	20,084,022
2．河川事務経費　【河川耕】 河川関係団体との連絡調整等を行った。	847,000	806,732

目　2．河川堤防維持費

当初予算額	119,450,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	119,450,000

決算額				116,078,491
財源内訳				
			一	116,078,491

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．河川維持補修経費　【月地域・都地域・河川耕】 南紀寺町二丁目能登川支流　外　86カ所	119,450,000	116,078,491

目　3．河川堤防改修費

当初予算額	294,545,000
補正予算額	24,930,000
流用等	0
現計予算額	(279,851,000) 599,326,000

決算額				(198,136,040) 317,514,755
財源内訳	繰越	(51,000) 51,000	債	(197,900,000) 284,100,000
			一	(185,040) 33,363,755

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	30,075,000	29,524,074
2．特定保水池整備事業　【河川耕】	3,000,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．普通河川改修事業　【河川耕】		
（繰越分）	(6,851,000)	(2,943,000)
奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金		
（現年度分）	126,480,000	77,092,804
和田町和田川　外　15カ所（改修工事）		
針町深江川　　外　４カ所（浚渫工事）		
奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金		
4．浸水対策事業　【河川耕】		
（繰越分）	(273,000,000)	(195,193,040)
東九条町前川支流　外　２カ所		
L=380.4m		
（現年度分）	159,920,000	12,761,837
西九条町一丁目前川支流　外　11カ所		
L=164.5m		
		（翌年度繰越額） 50,000,000

款　9．土木費　　項　4．都市計画費

目　1．都市計画総務費

当初予算額	440,678,000
補正予算額	8,561,000
流用等	0
現計予算額	(6,675,000) 455,914,000

決算額		(5,952,980) 435,961,915		
財源内訳	国	(1,983,680) 1,983,680	県	5,492,000
	使	2,033,300	財	2,713,323
	繰越	(4,453,000) 4,453,000	諸	81,460
			一	(△483,700) 419,205,152

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	388,412,000	384,835,382
2．都市計画事務経費　【都市計・都市政・ＪＲ新・ＪＲ周・道建設】		
（繰越分）	(6,675,000)	(5,952,980)
交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の推進を図るための業務委託を行った。		
（現年度分）	47,048,000	37,400,465
⑴都市再生特別措置法に基づく「奈良市立地適正化計画」の策定にむけた業務委託を行った。		
⑵八条・大安寺周辺地区においてまちづくりを進めていくため、「八条・大安寺周辺地区まちづくりワーキング」を新たに設置し、県と市が連携を図りながらコンセプト（案）をまとめ、八条・大安寺周辺地区まちづくり基本計画の策定に向けた検討を進めた。		
⑶県市連携でのまちづくりを進めていくため、都市計画全般の推進に努めた。		
⑷損害賠償等の訴訟が提起されたため、応訴代理の業務委託を行った。		
⑸令和４年度にまちびらき50周年を迎える平城・相楽ニュータウンにおける将来のまちづくりビジョン策定に対して、（公財）関西文化学術研究都市推進機構に事業費相当分の負担金を支出した。		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．西大寺駅前広場管理経費　【西大周】 南北自由通路、西大寺駅北地区駅前広場及び仮設トイレの維持管理を行った。	11,152,000	6,864,860
4．奈良国際文化観光都市建設審議会経費　【都市計】 奈良国際文化観光都市建設審議会を開催し、都市計画決定等について調査審議を行い、行政運営に資した。	1,202,000	635,140
5．国土利用計画法事務経費　【都市計】 国土利用計画法の事務を実施し、地価の安定と土地の計画的な利用に資した。	235,000	222,865
6．バリアフリー推進事業経費　【福政策】 奈良市バリアフリー特定事業計画の進捗状況を調査した。	1,190,000	50,223

目　2．景観まちづくり総務費

当初予算額	2,063,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,063,000

決算額				314,042
財源内訳				
			一	314,042

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．景観まちづくり事務経費　【都市計】 景観行政を効率的、総合的に行うため審議会等を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。	2,063,000	314,042

目　3．景観まちづくり推進費

当初予算額	57,180,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	57,180,000

決算額				32,444,676
財源内訳	国	13,773,000	使	8,533,000
			一	10,138,676

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．屋外広告物事務経費　【都市計】 奈良市屋外広告物条例に基づき、市内の地域性、設置する物件の適性に合わせ、大きさ・高さ・色彩等を制限し、広告物と建物・道路・緑地などの都市の景観や周辺の環境に適する美しい広告景観を目指した。	624,000	217,179

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．景観歴史まちづくり経費　【都市計】 市民団体等と市の共催により奈良らしい景観を後世に伝えるため、景観イベントを開催し、市民の景観意識の高揚を図った。なお、「奈良市景観計画」及び「奈良市屋外広告物条例」の改正に向けた、基準案及びガイドライン作成のための業務委託については、新型コロナウイルス感染症の影響により翌年度に繰越した。	6,661,000	171,820
3．古都・風致保全事務経費　【都市計】 古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法及び奈良市風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。	517,000	73,882
4．都市景観形成地区保存整備事業経費　【奈良町】 対象となる補助金申請がなかった。	5,000,000	0
5．歴史的風致形成建造物保存整備事業経費　【奈良町】 「奈良市歴史的風致維持向上計画」における重点区域内における歴史的風致形成建造物の外観の修理に対し、５件の補助を行った。	34,498,000	26,004,800
6．新奈良町にぎわい構想推進経費　【奈良町】 奈良町（きたまち・ならまち・京終エリア）のにぎわいとまちづくり活動の促進を図るため、地域の地蔵盆を調査し、紹介する冊子を作成した。また、奈良町の観光環境を向上するため、きたまちに観光案内板等を設置した。	7,720,000	5,819,171
7．町家活用住宅支援補助経費　【奈良町】 町家の総合相談窓口を設置し相談を受けることで、多岐にわたる町家の相談に対応し、優良物件の利活用を推進した。また、町家の流通を図るために町家バンクを運営し、物件のホームページ上での公開や、町家の所有者と利用希望者とのマッチング、改修費用等の一部補助等の制度を運用した。	2,160,000	157,824 （翌年度繰越額） 5,863,000

目　4．街路事業費

当初予算額	3,967,945,000
補正予算額	98,775,000
流用等	0
現計予算額	(2,751,774,000) 6,818,494,000

決算額				
		(2,688,026,654) 4,356,845,535		
財源内訳	国	(1,309,641,226) 2,106,135,164	寄	1,000,000
	繰越	(434,000) 434,000	債	(1,367,400,000) 2,114,500,000
			一	(10,551,428) 134,776,371

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	68,801,000	65,247,548

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
2．街路事業　【道建設・文化財】				
（繰越分）			（805,280,000）	（801,610,698）
六条奈良阪線　L=145.9m	工事費	364,228,500		
奥柳登美ヶ丘線	用地費	360,294,964		
用地取得　1,787.82㎡	委託料	36,252,700		
ＪＲ新駅西口駅前広場	補償費	32,151,700		
用地取得　2,648.62㎡	発掘調査費	8,682,834		
大和中央道（敷島工区）　L=254m				
発掘調査　A=252㎡				
（現年度分）			1,160,919,000	366,187,960
大和中央道（敷島工区）　L＝395m	工事費	284,212,200		
用地取得　64.53㎡	用地費	44,537,001		
六条奈良阪線　L＝203m	補償費	15,264,965		
奥柳登美ヶ丘線	発掘調査費	8,423,557		
ＪＲ新駅西口駅前広場	委託料	7,591,645		
	事務費	6,158,592		
3．西大寺駅北口駅前広場整備事業　【西大周】				
（繰越分）			（1,946,494,000）	（1,886,415,956）
橋上駅舎工事補償　外	補償費	904,183,010		
用地買収	用地費	903,321,488		
自由通路整備工事委託　外	委託料	78,911,458		
（現年度分）			2,837,000,000	1,237,383,373
用地買収	用地費	735,943,052		
建物移転補償　外	補償費	492,075,000		
嘱託登記業務委託　外	委託料	4,550,110		
駅前広場整備工事	工事費	3,652,000		
	事務費	1,163,211		
				（翌年度繰越額）804,270,000

目　5．ＪＲ奈良駅付近連続立体交差事業費

当初予算額	65,065,000
補正予算額	85,600,000
流用等	0
現計予算額	150,665,000

決算額				52,611,849
財源内訳	債	47,300,000		
			一	5,311,849

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．ＪＲ関西本線高架化事業　【都市計】 ＪＲ関西本線高架化及び新駅設置に対して、奈良県に事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。	150,665,000	52,611,849 （翌年度繰越額）85,600,000

目　6．都市下水路維持費

当初予算額	700,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	700,000

決　算　額				7,410
財源内訳				
			一	7,410

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都市下水路維持補修経費　【河川耕】 関係機関等との調整に不測の日数を要したため、浚渫等は実施しなかった。	700,000	7,410

目　7．都市下水路布設事業費

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	2,000,000

決　算　額				770,000
財源内訳				
			一	770,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都市下水路整備事業　【河川耕】 西大寺小坊町西大寺都市下水路　L=8.5m	2,000,000	770,000

目　8．緑化整備費

当初予算額	206,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	206,000,000

決　算　額				205,962,900
財源内訳				
			一	205,962,900

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．街路樹管理経費　【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。	205,000,000	204,963,000
2．樹木維持補修経費　【道維持】 街路樹等の立ち枯れを補植し、緑豊かな街並みの維持に努めた。	1,000,000	999,900

目　9．公園管理費

当初予算額	276,211,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	276,211,000

決　算　額				262,313,286
財源内訳	使	2,080,600	諸	497,931
			一	259,734,755

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公園管理経費　【スポ振・月地域・公園緑】 ⑴都市公園緑地外575カ所を年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。 ⑵月ヶ瀬梅林公園の管理を行った。 ⑶鴻ノ池運動公園の樹木を伐採し、公園管理の維持向上を図った。	225,931,000	212,760,626
2．公園維持補修経費　【公園緑】 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。	50,280,000	49,552,660

目　10.　公園事業費

当初予算額	215,491,000
補正予算額	41,945,000
流　用　等	0
現計予算額	(60,590,000) 318,026,000

決　算　額				(46,568,800) 167,819,767
財源内訳	国	16,436,750	繰越	(90,000) 90,000
	債	(37,000,000) 105,700,000		
			一	(9,478,800) 45,593,017

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	25,436,000	24,496,764
2．公園施設長寿命化対策整備補助事業　【公園緑】 公園施設長寿命化に伴う整備工事　工事費　32,873,500	100,000,000	32,873,500
3．運動公園整備単独事業　【スポ振】		
(繰越分) 鴻ノ池運動公園街路灯設置工事　工事費　4,440,700	(6,000,000)	(4,440,700)
(現年度分) 園路整備設計等業務委託 事業中止のため、執行を見送った。	20,000,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
4．公園整備単独事業　【公園緑】				
（繰越分）			(54,590,000)	(42,128,100)
街区公園等整備工事	工事費	35,198,100		
	委託料	6,930,000		
（現年度分）			112,000,000	63,880,703
街区公園等整備工事	工事費	60,277,800		
	委託料	3,403,400		
	事務費	199,503		
				（翌年度繰越額）68,000,000

目　11.　駐車場管理費

当初予算額	47,427,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	47,427,000

決算額				33,924,419
財源内訳	諸	28,623,683		
			一	5,300,736

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．ＪＲ奈良駅駐車場管理経費　【土管理】 ＪＲ奈良駅第１・第２駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数　64,816台	47,427,000	33,924,419

目　12.　土地区画整理事業会計繰出金

当初予算額	429,515,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	429,515,000

決算額				222,683,020
財源内訳				
			一	222,683,020

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．土地区画整理事業特別会計繰出経費　【財政】	429,515,000	222,683,020

目　13.　市街地再開発事業会計繰出金

当初予算額	92,500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	92,500,000

決　算　額				92,455,776
財源内訳				
			一	92,455,776

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市街地再開発事業特別会計繰出経費　【財政】	92,500,000	92,455,776

款　9．土木費　　項　5．下水道費

目　1．下水道整備費

当初予算額	1,496,610,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,496,610,000

決　算　額				1,394,751,865
財源内訳				
			一	1,394,751,865

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．下水道事業会計繰出経費　【財政】	1,496,610,000	1,394,751,865

款　9．土木費　　項　6．住宅費

目　1．住宅管理費

当初予算額	399,297,000
補正予算額	2,102,000
流　用　等	0
現計予算額	401,399,000

決　算　額				370,043,584
財源内訳	国	5,342,000	使	302,021,933
	諸	44,679,651	債	18,000,000
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	132,304,000	127,877,306
2．住宅管理経費　【住宅】 市営住宅の適正な維持管理を行った。	125,855,000	117,407,193

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．住宅維持補修経費　【住宅】 市営住宅を良好に維持するため、補修を行った。	108,162,000	107,609,360
4．駐車場維持補修経費　【住宅】 市営住宅の駐車場を良好に維持するため、補修を行った。	2,850,000	2,754,575
5．住宅施策経費　【住宅】 ⑴管理不全な状態の空き家の所有者又は管理者に対し、空き家の適正管理を促した。また、特定空家等と判断した物件について、所有者自らが除却する場合に費用の一部を補助した。 ⑵空き家の利活用推進事業として、空き家総合窓口の設置、空き家バンク運営を行った。	32,228,000	14,395,150

目　2．公営住宅整備事業費

当初予算額	102,396,000
補正予算額	△319,000
流用等	0
現計予算額	102,077,000

決算額				66,666,408
財源内訳	国	15,683,000	債	30,300,000
			一	20,683,408

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	14,377,000	13,394,120
2．公営住宅整備事業　【住宅】 住宅施設を計画的に整備し、市有財産の機能維持に努めた。 ⑴耐震課題住棟に係る住み替え支援　工事費　51,329,971 ⑵市営住宅建替事業に代わる住み替え支援　委託料　964,700 ⑶子育て世帯向け等空家改修　補償費　800,000 ⑷多子世帯向け市営住宅の整備改修工事　事務費　177,617 ⑸市営住宅外壁塗装等改修工事	87,700,000	53,272,288

款　10．消防費　　項　1．消防費

目　1．常備消防費

当初予算額	3,675,982,000
補正予算額	59,542,000
流用等	6,802,000
現計予算額	3,742,326,000

決算額				3,705,918,087
財源内訳	国	78,841,239	分	22,526,009
	使	2,307,200	諸	36,293,433
			一	3,565,950,206

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【消総務】	3,296,456,000	3,283,564,129
2．常備消防事務経費　【消総務・消防・消予防・消救急・消指令】 複雑多様化する社会情勢により変化する消防事象に対応するため、消防関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。	46,150,000	36,823,589
3．教育訓練経費　【消総務・消防】 職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。	9,268,000	7,930,777
4．消防職員貸与被服経費　【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を給貸与し、職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。	27,033,000	27,006,179
5．消防庁舎管理経費　【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため、良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。	47,588,000	44,856,096
6．防災センター運営管理経費　【消総務】 防災コミュニティ活動の育成指導などを積極的に図るため、防災ＰＲ活動及び防災教育の実施並びに奈良市防災センターの管理を行い、施設の効率的運営及び市民の防災意識の高揚に努めた。また、仮想体験機能付起震コンテナを導入し、各地に出向き、野外のオープンなスペースでの防災教育を実施できるよう体制の整備を行った。	79,669,000	76,863,915
7．消防機器管理経費　【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	65,791,000	65,223,930
8．消防活動経費　【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象や新型コロナウイルス感染症疑い患者の搬送等に対応するため、消防・感染症対策各種資機材等の充実強化を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	57,989,000	54,711,342
9．防火啓発推進経費　【消予防】 種々防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	5,791,000	4,202,762
10．通信機器管理経費　【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	105,588,000	104,357,776
11．応急手当普及啓発活動経費　【消救急】 急病や交通事故等をはじめとする各種救急事故により心機能停止や呼吸困難に陥った傷病者に対し、救急隊員が到着するまでの救命処置空白時間を解消するため、人命を救うことを目的とした応急手当講習を実施した。 令和２年度にあっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、定員を削減し実施した。	1,003,000	377,592

目　２．非常備消防費

当初予算額	146,313,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	146,313,000

決　算　額		128,123,128		
財源内訳	国	998,610	諸	17,178,000
			一	109,946,518

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．消防団運営経費　【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに、消防団活動に万全を期した。また、学生消防分団を発足し、奈良市管内の大学と連携し、組織的な学生の消防団への加入促進に係る取組を行った。	129,596,000	115,550,047
２．消防団員貸与被服経費　【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	2,948,000	2,206,160
３．消防操法大会経費　【消総務】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、消防操法大会が中止となったため、執行を見送った。	1,965,000	0
４．消防団消防機器管理経費　【消総務・消防】 消防団における機械器具の整備充実を図り、消防団活動に万全を期した。	11,804,000	10,366,921

目　３．水防費

当初予算額	106,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	106,000

決　算　額		105,763		
財源内訳				
			一	105,763

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．水防資器材整備経費　【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄及び整備に努め、水害発生に応急的な処置を図った。	106,000	105,763

目　４．消防施設維持費

当初予算額	4,770,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,770,000

決　算　額				4,474,232
財源内訳				
			一	4,474,232

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．消防施設維持補修経費　【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち、緊急を要するポンプ格納庫及び防火水槽等20カ所を補修し、消防活動に万全を期した。	4,770,000	4,474,232

目　５．消防施設費

当初予算額	391,142,000
補正予算額	55,585,000
流　用　等	0
現計予算額	(4,450,000) 451,177,000

決　算　額				(3,620,000) 359,856,549
財源内訳	国	11,316,000	分	99,995,500
	繰越	(50,000) 50,000	債	(2,900,000) 211,600,000
			一	(670,000) 36,895,049

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．職員の人件費　【人事】	13,877,000	12,186,249
２．消防施設整備事業　【消総務・消防】		
(繰越分)	(4,450,000)	(3,620,000)
災害対応型危険物自家給油取扱所施設整備に係る実施設計委託		
(現年度分)	179,950,000	92,035,900
災害対応型危険物自家給油取扱所施設整備		
ポンプ格納庫サイレン等取付塔整備工事　３式		
ポンプ格納庫サイレン等取付塔撤去工事　３式		
３．消防車両整備事業　【消防】	235,900,000	235,081,000
災害対応特殊救急自動車　１台		
はしご付消防自動車　１台		
資機材搬送車　１台		
消防団用軽四輪積載車　３台		
４．小型動力ポンプ整備事業　【消防】	8,000,000	7,947,500
小型動力ポンプB－２級　５台		
５．消火栓整備事業　【消防】	9,000,000	8,985,900
新設消火栓整備　１基		
既設消火栓整備　９基		
		(翌年度繰越額) 51,535,000

款　11. 教育費　　項　1．教育総務費

目　1．教育委員会費

当初予算額	1,498,596,000
補正予算額	△20,000,000
流　用　等	0
現計予算額	1,478,596,000

決　算　額		1,413,720,747		
財源内訳	国	6,346,597	諸	3,128,130
	債	900,000		
			一	1,403,346,020

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【教政策・教職員】	1,281,098,000	1,260,881,095
2．教育委員会事務経費　【教政策・教総務・地域教】 教育長が公務を行うにあたり、必要な経費の執行及び教育委員会事務局運営を行った。	3,013,000	1,927,226
3．教育委員会職員貸与被服経費　【教職員・保健給】 学校の用務・調理職員に被服を貸与した。	2,047,000	1,433,409
4．教育委員会会計年度任用職員経費　【保育総・教職員・保健給】 会計年度任用職員を任用した。	169,138,000	126,464,517
5．私学振興経費　【保育幼】 私立幼稚園の運営補助等を行った。	23,300,000	23,014,500

目　2．教育振興費

当初予算額	958,329,000
補正予算額	390,153,000
流　用　等	△7,467,000
現計予算額	(928,586,000) 2,269,601,000

決　算　額		(737,844,283) 1,873,769,852		
財源内訳	国	(357,499,000) 694,276,735	県	48,392,000
	使	28,000	財	10,910
	寄	30,000,000	繰越	(29,287,000) 29,287,000
	諸	679,453	債	(361,100,000) 361,100,000
			一	(△10,041,717) 709,995,754

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員（少人数学級講師等）の人件費　【教職員】	157,633,000	147,704,922
2．学事振興事務経費　【教総務・教施設・教職員】	5,716,000	4,753,751
3．教育企画事務経費　【教政策・地域教】 「トビタテ！留学ＪＡＰＡＮ」事業について新型コロナウイルス感染拡大の影響により留学生の派遣は見送った。	7,011,000	430,136

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．補充講師経費　【保育総・教職員】 補充講師（幼稚園）　11人 複式対応（田原小・柳生小・興東小・月ヶ瀬小）　６人 生徒指導等対応ほか非常勤講師　37人	83,332,000	56,129,451
5．少人数学級実施経費　【保育総】 幼稚園講師　２人	7,986,000	7,310,772
6．児童・生徒支援教員経費　【保育総・教職員・学教育】 ⑴特別支援教育支援員 通常の学級に在籍し個別に支援を要する児童・生徒への対応を行うため特別支援教育支援員を配置しているが、小中学校における支援員の配置時間を増やし、支援体制の強化を図った。 小学校　105人 中学校　35人 幼稚園　22人 ⑵日本語指導支援 日本語指導を必要とする児童・生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語を習得させるために支援員を派遣し、児童・生徒の実態に応じた日本語指導や学習支援を行った。 また、支援の在り方に関して、支援員や教員に対する研修を行った。 対象児童・生徒　25人　支援員　16人	88,130,000	80,401,738
7．教員資質向上経費　【教職員】 教員の業務負担軽減のため、スクール・サポート・スタッフを配置した。また、学校現場におけるトラブルに対して適切な対処ができるよう、学校長が弁護士に相談できる体制を整えた。	37,147,000	25,694,743
8．遠距離通学児童生徒通学対策経費　【教総務】 ⑴通学バス運行委託等　87,967,308 ⑵遠距離通学児童生徒通学費助成　1,571,143	93,819,000	89,538,451
9．通学区域検討委員会経費　【教総務】 調査審議及び答申を要する案件がなかった。	210,000	0
10．学校規模適正化推進経費　【教政策】 平城西中学校区の学校規模適正化について、「平城西中学校区新小中一貫教育学校準備委員会」において、協議を行った。	362,000	196,994
11．教育委員会施策評価等策定経費　【教政策】 外部評価者と教育委員等による施策評価懇談会を開催し、教育委員会施策評価報告書を作成した。	66,000	60,842
12．交通安全教育推進経費　【教総務】 各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策を道路管理者が行った。	320,000	319,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 人権教育研究経費　【学教育】 教職員の人権問題に対する理解、認識をより深めるための研修冊子を作成・配布することで教職員の資質・能力の向上を図った。また、市立学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。	741,000	320,980
14. 教育指導推進経費　【学教育】 教育の充実を図るとともに、学習指導の充実強化を図った。 ⑴教育指導の推進　2,178,316 ⑵教育協議会、教頭会及び各種研究大会開催等　2,438,300 ⑶児童の学力向上　25,210,309 個に応じた学力向上を図ることができるように、学習システム「学びなら」の活用・充実を進めた。	31,369,000	29,826,925
15. 学校教育活動支援経費　【保育総・教職員・学教育】 ⑴市立学校・園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。 ⑵専門的な指導が可能な部活動指導員を中学校・高等学校に派遣した。	29,573,000	20,295,528
16. 人権教育推進経費　【学教育】 人権尊重の精神を育む人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。 ⑴人権教育の推進　43,906 ⑵人権を基軸とする教育行政推進　23,000	178,000	66,906
17. 教職員教科等研修経費　【教支相】 教員の大量退職に伴い教育技術が十分に伝えられなくなっている現状を踏まえ、「教員個別訪問研修」として、教員の資質向上を図ることができるよう若手教員に対し、指導主事等が個別にカスタマイズされた訪問研修及び校内体制の充実に向けた支援を行った。また、コロナ禍ではあったが、教職員の学びを止めないために集合型研修とオンラインでの研修を並行して行った。	23,047,000	21,455,506
18. 教育支援委員会経費　【教支相】 入級判別及び診断等を行った。	205,000	106,800
19. 特別支援教育推進経費　【教支相】 特別支援教育研修及び教育実践推進を行った。また、特別支援学級及び通級指導教室において、個別の障害や発達状態に応じた教育の充実のために必要な環境整備を行った。	10,886,000	10,647,929
20. 生徒指導推進経費　【教職員・生徒指】 ⑴本市のいじめ問題に関する施策に対する助言や示唆を行い、市のいじめ問題の取組について意見交換するために「奈良市いじめ防止連絡協議会」を開催した。また、奈良市内で発生したいじめ事象に関し、その対応や再発防止に向けた具体的な協議をするために「奈良市いじめ対策検討委員会」を開催した。 ⑵学校支援プロジェクト事業として、学校支援コーディネーターを活用した学校訪問や専門家を交えたプロジェクト会議を実施した。また、緊急時の連絡等を早急かつ確実に行えるよう学校・保護者間の連絡網システムを導入した。 ⑶ＳＮＳ相談報告アプリ「ＳＴＯＰｉｔ」や24時間電話相談「ストップいじめならダイヤル」を実施した。	48,814,000	43,996,461

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
21. 学校教育検討推進経費　【保育総・学教育・教支相】 ⑴幼児教育の推進体制構築　1,015,287 ⑵中学校夜間学級調査研究　136,390 ⑶その他調査研究　76,355	2,037,000	1,228,032
22. 教育センター運営管理経費　【教支相】 教職員の資質向上を図る研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びの場としての機能を果たすことができるよう、教育センターの運営管理を行った。また、執務場所としての利用を可能にするとともに、オンラインでのスムーズな配信のために無線ＬＡＮ等の整備を行った。	10,943,000	10,865,657
23. 教育センター学習事業経費　【教支相】 平日には、学校・園を対象にした「プログラミング教室」や「科学実験教室」、「天文教室」を実施した。また、休日には、「ロボット教室」や「プラネタリウム」など親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」を実施し、体験を通した学習機会の充実を図った。	15,936,000	14,839,166
24. 学校文化活動推進経費　【学教育】 小中学校音楽会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止したが、一部の文化活動支援は行った。	1,445,000	300,000
25. 副読本作成経費　【学教育】 「わたしたちの奈良市」、「奈良県のくらし」を作成・購入した。	2,782,000	2,779,935
26. 学校教育活性化経費　【学教育】 児童生徒の豊かな人間性を培うこと等を目的として田原小中学校を特認校として指定し、取組を推進した。	300,000	299,487
27. 英語教育推進事業経費　【学教育】 英語教育アドバイザー（ＡＥＥ）を市立小・中学校に派遣し、指導助言や研修を通して、教員の指導力や英語力の向上を図った。また、小学校に英語アシスタントを派遣することで、英語使用のモデルを提示するなど、授業の活性化につなげた。	27,673,000	20,864,443
28. 小中一貫教育推進事業経費　【学教育】 令和２年度における小中一貫教育全国サミット、全国連絡協議会及び第６回小中一貫教育小規模校全国サミットは新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、執行しなかった。各校においては、オンライン等を活用しながら小中一貫教育の取組を進めた。	237,000	0
29. 世界遺産学習推進経費　【学教育】 小学５年生を対象とした歴史や文化及び世界遺産に触れる等の世界遺産学習を進めるための副読本を作成し、「総合なら」の時間を中心に、地域の建物や自然、文化等の学習を行った。	595,000	495,000
30. コミュニティ・スクール事業推進経費　【地域教】 コミュニティ・スクールの推進に向けた調査・研究に取り組んだ。	2,168,000	1,112,770

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
31. キャリア教育推進経費　【地域教】 「奈良市キャリア教育の手引き」に基づき、キャリア教育担当者研修会を実施し、各校でのキャリア教育の推進を図った。また、例年ジュニアインターンシッププログラム（探究型職場体験学習）を全ての中学校で実施するとともに、２月にはそれぞれの学校から生徒が集まり、奈良市ポスターセッションを実施していたが、令和２年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	1,924,000	179,306
32. 教育情報化推進経費【教職員・学教育】 （繰越分） ＧＩＧＡスクール構想の取組に合わせて市立小・中学校の校内ネットワークを児童生徒１人１台端末の整備を前提とした高速大容量の校内通信ネットワークの整備とインターネットの接続速度の増速を実施した。	(928,586,000)	(737,844,283)
（現年度分） ⑴奈良県ＧＩＧＡスクール構想推進協議会の中心自治体として、県域のＧＩＧＡスクールを牽引しながら、奈良市版ＧＩＧＡスクール構想として、児童生徒１人１台の端末の整備、校内ネットワークの抜本的な改修、地域イントラネットワークとインターネット接続の増強を実施した。また、家庭への端末の持ち帰りに際しては、必要な場合に家庭におけるネットワーク環境の支援としてＷｉ－Ｆｉルータの貸出を行った。 これらの環境により、新型コロナウイルス感染症をはじめ、何らかの理由で学校への登校がかなわない場合の学習支援を実現した。 ⑵奈良市版ＧＩＧＡスクール構想の学校、教職員、保護者に対して問い合わせ窓口を設置し、児童生徒１人１台端末の利用方法等の解決を支援する仕組みを構築した。 ⑶学校における教育系・校務系ネットワーク環境の維持管理を行い、教育情報セキュリティーポリシーに基づいた端末の維持管理、保守運用及び活用推進を実施した。 ⑷県内市町村で共同運用を行う奈良県域統合型校務支援システムを活用して学校現場の事務効率化を実現し、働き方改革の取組につなげた。 ⑸学校における働き方改革の一環として市立学校全校に設置したタイムレコーダーにより、教職員の在校等時間を客観的に把握した。	612,871,000	510,510,584
33. 教育振興基金経費　【教総務・教施設・地域教】 市立学校への寄附金等について、教育振興基金への積み立てを行った。	35,559,000	33,193,354

目　３．青少年指導費

当初予算額	52,310,000
補正予算額	10,807,000
流用等	0
現計予算額	63,117,000

決算額				54,240,925
財源内訳	国	6,435,050		
			一	47,805,875

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．青少年指導経費　【生徒指・教支相】 ⑴少年指導業務 21中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。 ⑵生徒指導特別対策事業 いじめの問題をはじめとした学校現場における生徒指導上の問題行動への対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問又は関係機関との連携をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。 ⑶青少年指導・相談事業 小学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者・学校関係者に対してカウンセリングを行った。また、臨床心理士や精神科医を学校に派遣し、相談及びケース会議等を行い、不登校や問題行動等、多岐にわたる児童・生徒の課題の解決を図った。また、新型コロナウイルス感染症への不安や、長期に渡る臨時休業の影響で学校生活のリズムが変わることによる児童・生徒の心理的不安に対して、スクールカウンセラーを追加配置し、心のケアを行う体制を整えた。 ⑷安全対策事業 市内全域における幼児・児童・生徒の安全確保と保護者及び地域の方々への啓発を行った。 小学校新入生への防犯ブザーの配付 子ども安全の家標旗、危険防止用旗の作成 「子ども安全の日の集い」開催 登下校見守りシステムの運用 不審者情報の配信	47,109,000	43,341,145
2．不登校児童生徒サポート事業経費　【教職員・教支相】 不登校で悩む児童・生徒や保護者に対して、臨床心理士によるカウンセリングや非常勤講師による学習支援を行った。また、不登校対策に特化した不登校カウンセラーを配置し、家から出にくい児童・生徒や発達障害が原因で不登校傾向にある児童・生徒に対して、家庭への訪問学習支援や教育センターでの小集団活動を行い、学校復帰を図った。さらに新型コロナウイルス感染症への不安から教育センターに来所できない相談者に対して、カウンセラーへの相談が可能となるよう、個別カウンセラーを増員し、Ｗｅｂを活用した相談体制を構築した。	16,008,000	10,899,780 (翌年度繰越額) 4,858,000

目　4．小中一貫校施設整備事業費

当初予算額	2,503,800,000
補正予算額	0
流用等	7,467,000
現計予算額	2,511,267,000

決算額				865,567,678
財源内訳	債	669,200,000		
			一	196,367,678

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．平城西中学校区小中一貫校校舎建設事業【教政策・教総務・教施設・学教育・保健給】 新小中一貫校開校に向け必要となる、引越しの準備に伴う、産業廃棄物の処理を行うとともに、校舎等の新築・改築工事に着手した。また、新しい学校の校歌、校旗、開校記念品、閉校記念誌等については、協議を進めたが、開校を１年延期したため、執行を見送った。	2,511,267,000	865,567,678 (翌年度繰越額) 1,456,847,000

目　5．教育振興施設整備事業費

当初予算額	0
補正予算額	52,684,000
流用等	0
現計予算額	52,684,000

決算額				4,013,400
財源内訳	国	3,716,900		
			一	296,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．教育振興施設整備事業　【教支相】 不登校の児童生徒に対する支援のニーズの高まりに対応できるように現在の適応指導教室「ＨＯＰ」に加え、令和３年度の適応指導教室青山分教室の開室に向けて、既在施設の改修のための設計を行った。	52,684,000	4,013,400 (翌年度繰越額) 48,670,000

款　11．教育費　　項　2．小学校費

目　1．小学校管理費

当初予算額	777,206,000
補正予算額	259,945,000
流用等	2,552,000
現計予算額	1,039,703,000

決算額				853,877,491
財源内訳	国	57,734,820	繰入	400,000
	諸	1,754,355		
			一	793,988,316

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	290,218,000	284,228,328
2．小学校運営管理経費　【教総務】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる物品及び各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	749,485,000	569,649,163 (翌年度繰越額) 49,600,000

目　２．小学校教育振興費

当初予算額	65,512,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	65,512,000

決　算　額				55,254,364
財源内訳	国	3,798,000		
			一	51,456,364

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．小学校理科教育等振興経費　【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	3,000,000	2,264,680
２．要・準要保護児童就学援助経費　【教総務】 認定者　1,666人 ⑴学用品費等　24,231,026 ⑵修学旅行費　6,432,275 ⑶新入学学用品費等　4,216,357 認定者（新入学準備金）（令和３年度新１年生対象）　158人 新入学準備金　8,067,480	51,651,000	42,947,138
３．小学校特別支援教育就学奨励経費　【教総務】 認定者　571人 ⑴学用品費等　2,874,764 ⑵校外活動費（泊あり）　272,707 ⑶修学旅行費　591,391 ⑷新入学学用品費等　2,653,730 ⑸通学費　260,204	7,000,000	6,652,796
４．小学校教育振興事務経費　【学教育】 小学校校長会負担金等を支出した。	1,484,000	1,452,000
５．小学校文化クラブ活動推進経費　【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、児童の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	2,377,000	1,937,750

目　３．小学校施設管理費

当初予算額	250,205,000
補正予算額	33,478,000
流　用　等	0
現計予算額	283,683,000

決　算　額				266,022,749
財源内訳	国	14,254,625	諸	2,594,782
			一	249,173,342

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教施設】	160,205,000	159,579,162
2．施設維持補修経費　【教施設】	123,478,000	106,443,587

目　4．小学校施設整備事業費

当初予算額	201,103,000
補正予算額	237,849,000
流用等	0
現計予算額	(1,040,000,000) 1,478,952,000

決算額		(933,055,990) 1,087,406,768		
財源内訳	国	(316,236,000) 316,286,132	繰入	5,452,600
	繰越	(828,000) 828,000	債	(598,400,000) 678,700,000
			一	(17,591,990) 86,140,036

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	12,684,000	11,787,881
2．小学校施設整備事業　【教施設】		
(繰越分)	(979,345,000)	(876,556,790)
施設整備工事		
トイレ改修		
(現年度分)	420,768,000	137,111,297
施設整備工事等		
トイレ改修		
3．平城西中学校区小中一貫校校舎建設事業　【教施設】		
(繰越分)	(36,655,000)	(36,654,100)
建築設計業務委託		
4．小学校校舎大規模改修事業　【教施設】		
(繰越分)	(24,000,000)	(19,845,100)
空調設備設置工事		
5．給食センター施設整備事業　【保健給】	5,500,000	5,451,600
受変電設備改修		
トイレ改修		
		(翌年度繰越額) 283,656,000

款　11. 教育費　　項　3．中学校費

目　1．中学校管理費

当初予算額	353,895,000
補正予算額	137,655,000
流　用　等	10,824,000
現計予算額	502,374,000

決　算　額		390,774,867		
財源内訳	国	51,554,940	諸	2,090,481
			一	337,129,446

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	146,622,000	140,781,694
2．中学校運営管理経費　【教総務】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる物品及び各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	355,752,000	249,993,173 (翌年度繰越額) 24,000,000

目　2．中学校教育振興費

当初予算額	91,149,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	91,149,000

決　算　額		65,423,432		
財源内訳	国	3,979,000		
			一	61,444,432

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．中学校理科教育等振興経費　【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	3,000,000	2,664,420
2．要・準要保護生徒就学援助経費　【教総務】 認定者　984人 (1)学用品費等　25,185,810 (2)校外活動費（泊あり）　55,890 (3)修学旅行費　5,295,494 (4)新入学学用品費等　3,306,450 認定者（新入学準備金）（令和３年度新１年生対象）　314人 新入学準備金　18,840,000	74,017,000	52,683,644
3．中学校特別支援教育就学奨励経費　【教総務】 認定者　160人 (1)学用品費等　1,384,298 (2)校外活動費（泊あり）　55,088 (3)修学旅行費　241,952 (4)新入学学用品費等　938,178 (5)交通費　1,380	5,000,000	2,620,896

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．中学校夜間学級経費　【教総務】 ⑴通学費　1,237,330 ⑵特別活動費　81,950 ⑶修学旅行費　302,000	3,095,000	1,621,280
5．中学校教育振興事務経費　【学教育】 中学校校長会負担金等を支出した。	813,000	786,300
6．中学校文化クラブ活動推進経費　【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	5,224,000	5,046,892

目　3．中学校施設管理費

当初予算額	123,150,000
補正予算額	8,372,000
流用等	0
現計予算額	131,522,000

決算額				127,142,234
財源内訳	国	4,609,155		
			一	122,533,079

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教施設】	81,950,000	81,671,783
2．施設維持補修経費　【教施設】	49,572,000	45,470,451

目　4．中学校施設整備事業費

当初予算額	202,361,000
補正予算額	346,637,000
流用等	0
現計予算額	(698,000,000) 1,246,998,000

決算額				(490,333,610) 639,399,532
財源内訳	国	(159,972,000) 159,972,000	繰越	(506,000) 506,000
	債	(333,600,000) 428,100,000		
			一	(△3,744,390) 50,821,532

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	15,090,000	14,307,720

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．中学校施設整備事業　【教施設】		
（繰越分）	(683,434,000)	(475,767,710)
トイレ改修		
（現年度分）	533,908,000	134,758,202
施設整備工事等		
トイレ改修		
3．平城西中学校区小中一貫校校舎建設事業　【教施設】		
（繰越分）	(14,566,000)	(14,565,900)
建築設計業務委託		
		（翌年度繰越額）349,608,000

款　11．教育費　　項　4．高等学校費

目　1．全日制高等学校費

当初予算額	897,306,000
補正予算額	54,323,000
流用等	0
現計予算額	951,629,000

決算額				923,571,870
財源内訳	国	80,876,360	使	118,537,250
	諸	379,058		
			一	723,779,202

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	800,753,000	788,726,365
2．高等学校運営管理経費　【教総務・一条高】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	67,919,000	54,379,161
3．高等学校教育振興事務経費　【一条高】 ⑴産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。 ⑵生徒１人１台の端末を導入し、学習環境の向上を図った。	79,957,000	79,080,036
4．クラブ活動推進経費　【一条高】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環としてクラブの充実に努めた。 また、全国出場を果たした２クラブについて、大会出場にかかる費用を助成した。	3,000,000	1,386,308 （翌年度繰越額）2,400,000

目　２．高等学校施設管理費

当初予算額	5,190,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	5,190,000

決　算　額				5,075,258
財源内訳	使	1,223,200		
			一	3,852,058

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
１．施設保守管理経費　【教施設・一条高】	2,190,000	2,085,690
２．施設維持補修経費　【一条高】	3,000,000	2,989,568

目　３．高等学校施設整備事業費

当初予算額	278,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	(369,000,000) 647,000,000

決　算　額				(366,465,500) 465,526,600
財源内訳	債	(366,400,000) 447,000,000		
			一	(65,500) 18,526,600

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．高等学校施設整備事業　【一条高】 グランドフェンス改修工事 防球ネット改修工事 トイレ改修 屋上防水工事	178,000,000	84,603,800
２．高等学校講堂改築事業　【教施設】 (繰越分) 講堂新築工事等	(369,000,000)	(366,465,500)
３．一条高等学校校舎建設事業　【一条高】 校舎建設工事の基本設計等	100,000,000	14,457,300 (翌年度繰越額) 169,000,000

款　11. 教育費　　項　5. 幼稚園費

目　1. 幼稚園費

当初予算額	958,338,000
補正予算額	27,708,000
流　用　等	0
現計予算額	986,046,000

決　算　額		943,111,083		
財源内訳	国	280,572,410	県	127,121,250
	分	87,800	使	255,910
			一	535,073,713

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費　【人事】	313,254,000	305,438,390
2. 幼稚園運営管理経費　【保育総】 各園の諸設備品の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備を行い、適正な運営管理に努めた。 幼稚園数　16園 入園者数　延　5,334人	62,035,000	45,209,673
3. 施設保守管理経費　【保育総】 市立幼稚園施設の保守管理を行い、教育環境の整備に努めた。	54,317,000	52,946,954
4. 施設維持補修経費　【保育総】 市立幼稚園施設の維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、換気のための備品を整備した。	22,720,000	16,868,206
5. 幼稚園民間移管等準備経費　【保育総】 幼保再編計画に基づき、市立幼稚園の民間移管を進めるに当たり、不要となった備品の廃棄等を行った。１園（飛鳥幼稚園）	770,000	578,600
6. 幼稚園園長配置経費　【保育総】 会計年度任用職員の園長を３人配置し、円滑な園運営に努めた。	13,250,000	10,750,420
7. 幼稚園施設等利用給付経費　【保育幼】 幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園及び国立幼稚園を利用する保護者に対し、月25,700円（国立幼稚園は8,700円）を限度額として給付を行うことで保護者負担の軽減を図った。 新制度未移行幼稚園　33園　2,342人	519,700,000	511,318,840

款　11. 教育費　　項　6．社会教育費

目　1．社会教育総務費

当初予算額	11,070,000
補正予算額	0
流　用　等	2,500,000
現計予算額	13,570,000

決　算　額				12,961,262
財源内訳	国	714,584		
			一	12,246,678

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会教育事務経費　【地域教】 社会教育振興に努め、社会教育委員会議を開催した。	843,000	527,619
2．成人式経費　【地域教】 成人式を開催し、成人に達した若人の新しい門出を祝した。 出席者数　2,200人	7,500,000	7,476,477
3．生涯学習推進経費　【人権政・地域教】 市民生活の向上を図るため、「なるほど！人権講座」・「奈良ひとまち大学」を開催し、生涯学習の推進に努めた。なお、「なるほど！人権講座」については、新型コロナウイルス感染拡大のため、途中で事業が中止となった。	3,547,000	3,512,998
4．施設維持補修経費　【文化財・中図書】	1,680,000	1,444,168

目　2．成人教育費

当初予算額	8,900,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	8,900,000

決　算　額				8,769,146
財源内訳				
			一	8,769,146

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会教育団体助成経費　【地域教】 奈良市ＰＴＡ連合会・奈良ユネスコ協会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,300,000	1,300,000
2．家庭教育推進経費　【地域教】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会を開催し、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	360,000	360,000
3．人権教育事務経費　【人権政】 社会教育指導員を３人配置し、地域の人権教育の推進を図った。	5,524,000	5,523,170

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．人権教育推進経費　【人権政】 ⑴成人教育推進に資するため、職員の資質向上・情報交換及び人的交流に努めた。 ⑵人権教育に対する市民の理解と認識を深めるため、人権教育地区別研修会等の取組を推進し、人権教育の普及を図ったが、新型コロナウイルス感染拡大のため、地区別研修会の開催回数及び参加人数は減少した。 地区別研修会 開催回数　15回　　参加人数　238人 ⑶人権文化センターが主催する識字学級の学習活動に対し指導相談を行い、学習機会の充実に努めた。	258,000	246,627
5．人権教育団体助成経費　【人権政】 奈良市人権教育推進協議会の活動に対する運営補助を行うとともに、その活動に対する支援に努めた。	1,458,000	1,339,349

目　3．青少年育成費

当初予算額	115,744,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	115,744,000

決算額		96,914,476		
財源内訳	国	18,650,000	使	463,540
			一	77,800,936

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．青少年教育経費　【地域教】 青少年が豊かな人間性や社会性、また規範的な能力を身につけることを目的に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数　107人	264,000	175,472
2．青少年電話相談経費　【生徒指】 青少年の健全育成に関する相談業務を実施し、青少年の健全育成に努めた。	1,200,000	900,000
3．青少年団体助成経費　【地域教】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。	550,000	550,000
4．読書活動推進経費　【中図書】 子どもの読書活動の推進や啓発を図るため開催される「絵本ギャラリーｉｎ奈良」に対して補助金を交付しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は中止された。	255,000	0
5．放課後子ども教室推進事業経費　【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区　43小学校区	19,577,000	13,058,894

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．地域で決める学校予算推進経費　【地域教】 中学校区ごとに特色ある教育活動を展開し、地域と学校が連携・協働して学校・園の活性化を図った。また、「地域の子どもは地域で育てる」意識を高め、地域の教育力向上と地域コミュニティの活性化を図った。 地域で決める学校予算事業実施校区　21中学校区	65,597,000	54,524,007
7．黒髪山キャンプフィールド運営管理経費　【地域教】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。 黒髪山キャンプフィールド利用人数　1,472人	3,687,000	3,208,994
8．施設維持補修経費　【教施設】	614,000	611,600
9．青少年野外活動センター運営管理経費　【地域教】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り　2,514人　　宿泊　509人	24,000,000	23,885,509

目　4．公民館費

当初予算額	676,642,000
補正予算額	20,346,000
流用等	0
現計予算額	696,988,000

決算額				675,222,323
財源内訳	国	11,508,414	使	20,487,670
	諸	12,300		
			一	643,213,939

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公民館運営管理経費　【教施設・地域教】 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館の活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図った。また、24の公民館は（公財）奈良市生涯学習財団に、24分館については、地元自治会等を指定管理者として管理を委託した。 主催事業　1,285件　26,389人 施設提供　23,251件　245,649人 計　24,536件　272,038人 ⑴公民館管理　51,736,828 ⑵（公財）奈良市生涯学習財団への指定管理　600,989,557 ⑶公民館分館管理　10,165,404 ⑷公民館分館の指定管理　5,304,000	688,786,000	668,195,789
2．公民館運営審議会経費　【地域教】 公民館運営審議会を開催した。	337,000	98,920
3．施設維持補修経費　【教施設】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、施設の補修を行った。	7,000,000	6,063,314
4．施設賃借経費　【教施設】 興東公民館杣ノ川分館敷地　外　6件	865,000	864,300

目　5．図書館費

当初予算額	208,255,000
補正予算額	45,885,000
流　用　等	0
現計予算額	254,140,000

決　算　額		240,698,766		
財源内訳	国	49,785,600	諸	5,801,711
			一	185,111,455

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．図書館管理経費　【教職員・中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。また、電子図書館の運用開始や郵送貸出しサービスも実施した。 蔵書状況 成人図書　364,484冊　児童図書　211,081冊 移動図書館　33,946冊　貸出文庫　29,110冊 電子図書館　5,378冊 計　643,999冊 利用状況 登録者数　131,458人 貸出者数 成人　217,163人　児童　101,433人 移動　5,609人　計　324,205人 貸出冊数 成人　613,529冊　児童　457,162冊 移動　24,060冊　計　1,094,751冊	167,067,000	155,452,336
2．図書館資料購入経費　【中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において成人書7,472冊、児童書4,702冊、電子書籍5,378冊を購入し、市民の読書ニーズに応えた。	54,141,000	54,132,338
3．図書館事業経費　【中図書】 中央・西部・北部図書館において様々な事業を行い、市民の読書意欲等の向上を図った。 ⑴子ども本を読む会・語る会 ⑵さわる絵本の日 ⑶けいはんなオータムフェア2020図書館でハローウィン ⑷おはなしと紙芝居 ⑸おはなしとろうそく ⑹ふれあいを絵本から赤ちゃんと楽しむひととき ⑺おはなし会 ⑻ナーミンおはなし会	537,000	149,367
4．学校図書館支援経費　【教職員・中図書】 市内64ヶ所の小・中学校に司書を派遣し図書室の環境整備を行った。	32,395,000	30,964,725

目　6．文化財費

当初予算額	158,502,000
補正予算額	12,794,000
流　用　等	0
現計予算額	(9,990,000) 181,286,000

決　算　額		(9,986,000) 122,220,479		
財源内訳	国	6,253,000	県	3,078,000
	繰越	(9,990,000) 9,990,000	諸	883,686
			一	(△4,000) 102,015,793

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化財保護保存事務経費　【文化財】 ⑴文化財行政として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。 ⑵全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体の活動に参加した。	3,894,000	3,087,369
2．文化財保護審議会経費　【文化財】 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。	470,000	201,890
3．文化財管理経費　【文化財】 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	3,324,000	2,824,086
4．指定文化財補助経費　【文化財】 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。		
(繰越分) 補助件数　3件	(9,990,000)	(9,986,000)
(現年度分) 補助件数　65件	82,794,000	69,626,000
5．文化財関係団体助成経費　【文化財】 文化財の保護・保存事業及び伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	7,130,000	7,040,000
6．大和高原文化財展示経費　【文化財】 旧水間小学校に、本市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管し、埋蔵文化財の保護と施設管理を行った。	1,641,000	1,429,983
7．文化財普及啓発経費　【文化財】 文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	408,000	192,141
8．文化財調査経費　【文化財】 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進するための基礎資料を作成した。	242,000	47,805
9．埋蔵文化財調査センター管理経費　【文化財】 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理運営を行った。	14,876,000	12,814,964

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
10. 埋蔵文化財緊急調査経費　【文化財】 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。また、発掘調査によって出土した金属製品10点について、化学処理を行い、恒久的保存を図った。	6,037,000	2,277,776
11. 埋蔵文化財原因者負担調査経費　【文化財】 集合住宅・商業ビル等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	20,405,000	173,037
12. 輝くＮＡＲＡ歴史資産活用経費　【文化財】 ⑴大安寺旧境内範囲確認調査 大規模公共事業の実施によって、事業を実施する人員・調査期間が確保出来なかったため、事業を中止した。 ⑵富雄丸山古墳発掘調査 国内最大規模の円墳と判明した富雄丸山古墳の造り出し部分の発掘調査を行い、今後の保存活用計画を検討するための資料を得た。 ⑶富雄丸山古墳発掘体験 発掘調査に参加したいという市民の要望を実現するため、発掘体験学習を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地元を対象として実施し、その後に予定していた一般向けは中止した。 ⑷埋蔵文化財学習活用 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に秋季特別展・速報展を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会等一部事業については、中止となった。 ⑸ウワナベ古墳発掘調査 宮内庁が墳丘周囲の護岸工事を計画し、それに先立つ事前調査を実施することから、奈良県・市がこれと同時に範囲確認調査を行い、ウワナベ古墳の規模及び築造後の経過に関する成果を得た。	29,358,000	11,802,958
13. 文化財活用経費　【文化財】 指定文化財を解説した説明板を設置した。	717,000	716,470 （翌年度繰越額） 12,794,000

目　7．史跡管理費

当初予算額	16,066,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	16,066,000

決算額				15,019,888
財源内訳	国	251,000		
			一	14,768,888

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．宮跡庭園管理経費　【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。	6,215,000	5,258,432

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．大安寺旧境内管理経費　【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。	4,857,000	4,840,714
3．三陵墓管理経費　【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行い、一般に公開した。	1,768,000	1,709,261
4．史跡管理経費　【文化財】 菅原はにわ窯公園ほか13史跡等の維持管理を行った。	3,226,000	3,211,481

目　8．市史編集費

当初予算額	4,229,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,229,000

決算額				4,217,854
財源内訳	諸	36,670		
			一	4,181,184

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市史編集経費　【文化財】 奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。	4,229,000	4,217,854

目　9．史料保存館運営費

当初予算額	5,563,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,563,000

決算額				5,187,563
財源内訳				
			一	5,187,563

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．史料保存館管理経費　【文化財】 古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。 利用者数　延　14,798人	5,563,000	5,187,563

目　10．社会教育施設整備事業費

当初予算額	50,000,000
補正予算額	18,258,000
流用等	△2,500,000
現計予算額	65,758,000

決算額				43,068,300
財源内訳	国	8,371,000	債	34,600,000
			一	97,300

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会教育施設整備事業　【教施設】 南部公民館空調設備改修工事 中部公民館非常用発電設備改修工事 月ヶ瀬公民館非常用発電設備改修工事 月ヶ瀬公民館受変電設備改修工事	53,715,000	43,068,300
2．図書館整備事業　【中図書】 西部図書館３階トイレ改修工事（翌年度へ繰越）	12,043,000	0 (翌年度繰越額) 12,043,000

目　11.　文化財整備事業費

当初予算額	96,931,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	96,931,000

決算額				90,773,509
財源内訳	国	71,043,000	県	11,817,000
	債	6,100,000		
			一	1,813,509

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．史跡大安寺旧境内保存用地取得事業　【文化財】 用地取得　3,154.26㎡ 用地費　79,789,000 委託料　3,909,639 補償費　1,702,000 手数料　176,000 事務費　30,750	87,031,000	85,607,389
2．特別史跡名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業　【文化財】 委託料　4,108,170 工事費　968,000 事務費　89,950	9,900,000	5,166,120 (翌年度繰越額) 4,301,000

目　12.　朱雀大路跡整備事業基金費

当初予算額	2,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,000

決算額				9
財源内訳	財	9		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．朱雀大路跡整備事業基金経費　【文化財】	2,000	9

款　11. 教育費　　項　7. 保健体育費

目　1. 学校給食費

当初予算額	2,602,997,000
補正予算額	45,871,000
流　用　等	0
現計予算額	2,648,868,000

決　算　額		2,337,207,788		
財源内訳	国	101,476,104	財	16,157,448
	繰入	2,331,000	諸	1,015,305,414
			一	1,201,937,822

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費　【教職員】	192,777,000	187,190,405
2. 学校給食事務経費　【保健給】 市立小中学校の給食を実施した。	1,073,968,000	986,193,138
3. 学校給食設備整備経費　【保健給】 市立小中学校における設備の故障に伴い、買替を行った。	12,500,000	11,359,700
4. 要・準要保護児童生徒就学援助経費　【教総務】 小学校　1,568人 中学校　890人	138,426,000	126,443,203
5. 特別支援教育就学奨励経費　【教総務】 小学校　531人 中学校　137人	16,174,000	13,252,105
6. 給食食材調達経費　【保健給】 市立小中学校の給食食材を購入した。	1,206,834,000	1,006,690,410
7. 学校給食公会計経費　【保健給】 学校給食費の徴収管理を行った。	8,189,000	6,078,827

目　2. 学校保健体育費

当初予算額	170,376,000
補正予算額	9,593,000
流　用　等	0
現計予算額	179,969,000

決　算　額		166,040,575		
財源内訳	国	8,119,715	分	10,970,920
	諸	279,720		
			一	146,670,220

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 教職員安全衛生管理経費　【教職員】 小学校、中学校に勤務する職員の健康診断等を行った。	14,663,000	12,556,309
2. 日本スポーツ振興センター共済掛金経費　【保健給】	23,116,000	23,114,980

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
3．要・準要保護児童生徒就学援助経費　【教総務】 31人		300,000	212,820
4．学校保健管理経費　【保健給・一条高】		31,942,000	27,537,421
⑴保健器具等の消耗品購入	15,903,492		
⑵備品購入及び修繕	2,419,473		
⑶医薬材料購入	2,599,478		
⑷学校災害賠償補償保険加入	2,003,208		
⑸学校プール水質検査、学校環境衛生検査実施	1,851,985		
⑹児童・生徒の保健管理	1,800,700		
⑺県市学校保健会運営補助等	462,780		
⑻緊急医療機関移送タクシー使用	198,510		
児童・生徒の学校内での負傷に対して、小学校123件、中学校16件の緊急搬送を迅速に行った。			
⑼その他学校保健事務	297,795		
5．児童生徒健康診断経費　【保健給】		72,376,000	70,807,120
⑴市立学校医、薬剤師の報償等	70,445,580		
⑵就学時健康診断等	361,540		
6．フッ素塗布経費　【保健給】 市立小学校２・３年生のフッ素塗布（新型コロナウイルス感染拡大のため事業中止）		2,793,000	0
7．児童生徒検診経費　【保健給】		23,901,000	23,807,446
⑴児童・生徒の尿検査、心電図検診等	19,958,830		
⑵児童・生徒の脊柱側わん検査	3,848,616		
8．結核健康診断経費　【保健給】 児童・生徒の結核健康診断		1,323,000	1,159,015
9．学校体育推進経費　【学教育・一条高】 学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、新型コロナウイルス感染拡大のため、実施形態を変えて開催した体育的行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。		3,246,000	2,893,501
⑴消耗品購入	2,803,501		
⑵備品購入	90,000		
10．体育クラブ活動推進経費　【学教育】		6,309,000	3,951,963
⑴消耗品購入	1,434,085		
⑵備品購入	1,930,470		
⑶中学校体育大会開催	552,408		
⑷中学校体育連盟負担金等	35,000		

款　12. 災害復旧費　　項　1．農林水産業施設災害復旧費

目　1．農林業用施設災害復旧事業費

当初予算額	32,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	(5,806,000) 37,806,000

決　算　額				(5,621,000) 15,842,900
財源内訳	県	(5,525,443) 13,343,598	分	(14,025) 525,011
	繰越	(90,000) 90,000		
			一	(△8,468) 1,884,291

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．農地災害復旧事業　【河川耕】				
(繰越分)			(5,806,000)	(5,621,000)
大平尾町　外　1カ所　L＝44.5m	工事費	5,621,000		
(現年度分)			16,000,000	5,986,300
米谷町　外　2カ所　L＝30m	工事費	4,368,100		
	委託料	1,576,300		
	事務費	41,900		
2．農業用施設災害復旧事業　【河川耕】			16,000,000	4,235,600
上深川町　L＝18m	工事費	3,916,000		
	委託料	281,600		
	事務費	38,000		

款　12. 災害復旧費　　項　2．土木施設災害復旧費

目　1．土木施設災害復旧事業費

当初予算額	32,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	32,000,000

決　算　額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．道路災害復旧事業　【道建設】 対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000	0
2．河川災害復旧事業　【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000	0

款　13. 公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	16,459,663,000
補正予算額	0
流　用　等	14,179,000
現計予算額	16,473,842,000

決　算　額		16,473,841,448		
財源内訳	県	1,834,000	使	105,426,690
	財	27,601,660		
			一	16,338,979,098

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	16,473,842,000	16,473,841,448

目　2．利子

当初予算額	1,141,516,000
補正予算額	0
流　用　等	△14,179,000
現計予算額	1,127,337,000

決　算　額		940,897,742		
財源内訳	県	145,000		
			一	940,752,742

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	1,102,337,000	929,844,520
2．一時借入金利子支払経費　【財政】	25,000,000	11,053,222

目　3．公債諸費

当初予算額	100,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	100,000

決　算　額		100,000		
財源内訳				
			一	100,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公債事務経費　【財政】	100,000	100,000

款　14. 諸支出金　　項　1．地元公共事業基金

目　1．地元公共事業基金

当初予算額	159,915,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	159,915,000

決　算　額		29,413,532		
財源内訳	財	1,566,949		
			一	27,846,583

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地元公共事業基金経費　【資経営・道建設】 古市町地元公共事業基金積立金 六条三丁目地元公共事業基金積立金 秋篠町地元公共事業基金積立金	159,915,000	29,413,532

款　14. 諸支出金　　項　2．財政調整基金

目　1．財政調整基金

当初予算額	5,000,000
補正予算額	407,212,000
流　用　等	0
現計予算額	412,212,000

決　算　額		407,265,156		
財源内訳	財	54,044		
			一	407,211,112

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財政調整基金経費　【財政】	412,212,000	407,265,156

款　14. 諸支出金　　項　3．減債基金

目　1．減債基金

当初予算額	29,800,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	(86,836,000) 116,636,000

決　算　額		(86,796,000) 110,904,479		
財源内訳	県	(86,796,000) 110,904,000	財	479
			一	(0) 0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．減債基金経費　【財政】	(86,836,000) 29,800,000	(86,796,000) 24,108,479

款　15. 予備費　　項　1．予備費

目　1．予備費

当初予算額	50,000,000
補正予算額	100,000,000
流　用　等	△107,877,000
現計予算額	42,123,000

決　算　額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決　算　額
1．予備費　【財政】	42,123,000	0

住宅新築資金等貸付金特別会計

款　1．住宅新築資金等貸付事業費　　項　1．総務管理費

目　1．運用管理費

当初予算額	6,893,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	6,893,000

決　算　額				6,893,000
財源内訳	県	399,380	諸	6,493,620
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等回収事務経費　【人権政】	6,893,000	6,893,000

款　2．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	860,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	860,000

決　算　額				860,000
財源内訳	県	860,000		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	860,000	860,000

目　2．利子

当初予算額	47,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	47,000

決　算　額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	47,000	0

款　3．繰上充用金　　項　1．繰上充用金

目　1．繰上充用金

当初予算額	0
補正予算額	545,728,000
流　用　等	0
現計予算額	545,728,000

決　算　額				545,727,371
財源内訳	県	9,588,620		
			一	536,138,751

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等貸付金繰上充用金　【人権政】	545,728,000	545,727,371

国民健康保険特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	303,666,000
補正予算額	17,385,000
流　用　等	0
現計予算額	321,051,000

決　算　額		296,952,010		
財源内訳	国	50,800,570	県	16,847,065
			一	229,304,375

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	145,000,000	138,807,437
2．国民健康保険運営事務経費　【国年金】	176,051,000	158,144,573

目　2．連合会負担金

当初予算額	14,436,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	14,436,000

決　算　額		14,435,520		
財源内訳				
			一	14,435,520

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．国民健康保険団体連合会経費　【国年金】		14,436,000	14,435,520
奈良県国保連合会負担金			
保険者割	400,000		
被保険者数割	14,035,520		

款　1．総務費　　項　2．賦課徴収費

目　1．賦課徴収費

当初予算額	85,491,000
補正予算額	18,680,000
流　用　等	0
現計予算額	104,171,000

決　算　額		83,354,243		
財源内訳	国	11,885,812	県	1,945,000
	使	33,600	諸	5,685,709
			一	63,804,122

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険賦課徴収事務経費　【国年金】 世帯数（平均）　48,537世帯 被保険者数（平均）　74,850人	42,499,000	37,417,239
2．国民健康保険料収納率向上対策経費　【国年金】 一般被保険者分 現年度賦課分　93.00% 滞納繰越分　16.51% 退職被保険者等分 滞納繰越分　18.77%	61,672,000	45,937,004

款　1．総務費　　項　3．運営協議会費

目　1．運営協議会費

当初予算額	706,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	706,000

決算額				13,348
財源内訳	県	13,348		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険運営協議会経費　【国年金】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国民健康保険運営協議会を書面により２回開催し、慎重な審議を行い、適正な国民健康保険事業推進に寄与した。 委員20人	706,000	13,348

款　2．保険給付費　　項　1．給付諸費

目　1．一般被保険者療養給付費

当初予算額	21,870,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	21,870,000,000

決算額				20,705,177,449
財源内訳	県	20,669,939,033	諸	46,214,869
			一	△10,976,453

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者療養給付経費　【国年金】 件数　1,136,673件（前年度比91.09%） 総費用額　28,066,498千円（前年度比97.0%） 保険者負担額　20,664,589千円（前年度比97.3%） 一件当費用額　24,692円（前年度比106.5%） 一人当費用額　374,635円（前年度比98.9%） 受診率　1,517.2%（前年度比116.3ポイント減）	21,870,000,000	20,705,177,449

目　2．退職被保険者等療養給付費

当初予算額	108,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	108,000,000

決算額		29,309		
財源内訳	県	29,309		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等療養給付経費　【国年金】 件数　1件（前年度比0.1%） 総費用額　42千円（前年度比0.1%） 保険者負担額　29千円（前年度比0.1%） 一件当費用額　41,870円（前年度比113.8%） 一人当費用額　41,870円（前年度比5.2%） 受診率　100%（前年度比268.1ポイント減）	108,000,000	29,309

目　3．一般被保険者高額療養費

当初予算額	3,317,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,317,000,000

決算額		3,039,418,858		
財源内訳	県	3,039,418,858		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者高額療養費給付経費　【国年金】 件数　44,660件（前年度比99.7%） 保険者負担額　3,033,473千円（前年度比102.5%）	3,317,000,000	3,039,418,858

目　4．退職被保険者等高額療養費

当初予算額	18,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	18,000,000

決　算　額		25,650		
財源内訳	県	25,650		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等高額療養費給付経費　【国年金】 件数　1件（前年度比1.4%） 保険者負担額　26千円（前年度比0.4%）	18,000,000	25,650

目　5．一般被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	8,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	8,000,000

決　算　額		2,786,091		
財源内訳	県	2,786,091		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者高額介護合算療養費給付経費　【国年金】 件数　117件（前年度比 109.3%）	8,000,000	2,786,091

目　6．退職被保険者等高額介護合算療養費

当初予算額	500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	500,000

決　算　額		410		
財源内訳	県	410		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等高額介護合算療養費給付経費　【国年金】 件数　1件（前年度比100%）	500,000	410

目　7．一般被保険者療養費

当初予算額	300,500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	300,500,000

決　算　額				218,867,194
財源内訳	県	218,867,194		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者療養費給付経費　【国年金】 件数　35,154件（前年度比84.2%） 一件当保険者負担額　6,214円（前年度比103.2%） 一人当保険者負担額　2,916円（前年度比88.6%）	300,000,000	218,717,876
2．一般被保険者移送費給付経費　【国年金】 件数　２件（前年度比200%）	500,000	149,318

目　8．退職被保険者等療養費

当初予算額	1,300,000
補正予算額	0
流　用　等	△242,000
現計予算額	1,058,000

決　算　額				12,701
財源内訳	県	12,701		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1　退職被保険者等療養費給付経費　【国年金】 件数　３件（前年度比5.2%） 一件当保険者負担額　4,234円（前年度比80.8%） 一人当保険者負担額　12,701円（前年度比188.2%）	958,000	12,701
2．退職被保険者等移送費給付経費　【国年金】 退職被保険者に係る移送費支払に要する経費であるが、請求がなかった。	100,000	0

目　9．診療報酬審査支払手数料

当初予算額	76,485,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	76,485,000

決　算　額				61,599,614
財源内訳	県	61,599,614		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険診療報酬審査支払手数料経費　【国年金】 審査支払手数料　61,599,614円 審査件数　1,148,777件 （一般）　1,148,750件 （退職）　27件	76,485,000	61,599,614

目　10.　出産育児一時金

当初予算額	100,851,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	100,851,000

決算額				74,710,158
財源内訳	県	24,927,326		
			一	49,782,832

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．出産育児一時金経費　【国年金】 件数　168件	100,800,000	74,674,248
2．出産育児一時金支払手数料経費　【国年金】	51,000	35,910

目　11.　葬祭費

当初予算額	13,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,500,000

決算額				12,840,000
財源内訳	県	12,840,000		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．葬祭費給付経費　【国年金】 件数　428件	13,500,000	12,840,000

目　12.　傷病手当金給付費

当初予算額	0
補正予算額	0
流用等	242,000
現計予算額	242,000

決算額				171,029
財源内訳	県	101,000		
			一	70,029

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．傷病手当金給付経費　【国年金】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、国民健康保険被保険者の方が感染または、感染が疑われる場合に、仕事を欠勤することを余儀なくされ、給与等の全部または一部の支払いを受けることができなくなった場合に給付する傷病手当金 件数　3件	242,000	171,029

款　3．事業費納付金　　項　1．医療給付費事業費納付金

目　1．一般被保険者医療給付費事業費納付金

当初予算額	6,080,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,080,000,000

決算額				6,078,081,451
財源内訳	国	193,621,000	県	241,301,328
			一	5,643,159,123

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者医療給付費事業費納付金経費　【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（医療給付費の納付に要する費用分（一般））	6,080,000,000	6,078,081,451

款　3．事業費納付金　　項　2．後期高齢者支援金事業費納付金

目　1．一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金

当初予算額	2,069,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,069,000,000

決算額				2,065,814,623
財源内訳				
			一	2,065,814,623

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金経費　【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（後期高齢者支援金等の納付に要する費用分（一般））	2,069,000,000	2,065,814,623

款　３．事業費納付金　　項　３．介護納付金事業費納付金

目　１．介護納付金事業費納付金

当初予算額	747,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	747,000,000

決　算　額		745,725,813		
財源内訳	県	22,896,000		
			一	722,829,813

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．介護納付金事業費納付金経費　【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（介護納付金の納付に要する費用分）	747,000,000	745,725,813

款　４．共同事業拠出金　　項　１．共同事業拠出金

目　１．その他共同事業拠出金

当初予算額	26,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	26,000

決　算　額		4,230		
財源内訳				
			一	4,230

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．年金受給権者リスト作成費拠出金経費　【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リストの作成経費に対して、拠出金を納付した。	26,000	4,230

款　５．保健事業費　　項　１．特定健康診査等事業費

目　１．特定健康診査等事業費

当初予算額	296,580,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	296,580,000

決　算　額		223,242,770		
財源内訳	県	135,002,675		
			一	88,240,095

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国保特定健康診査受診者のうち内臓脂肪型肥満に着目した検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施（動機付け支援は主として委託、積極的支援は主として市直営）した。		
1．特定健康診査等事業経費　【国年金】 対象者数　54,597人 受診者数　17,962人 受診率　32.9％	273,346,000	206,223,758
2．特定保健指導事業経費　【人事・健康増・母子保】 対象者数　1,841人 利用者数　76人 利用率　4.1％	23,234,000	17,019,012

款　5．保健事業費　　項　2．保健事業費

目　1．健康事業費

当初予算額	40,867,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	40,867,000

決算額		31,747,864		
財源内訳	県	27,232,584		
			一	4,515,280

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険検診事業経費　【国年金】 特定健康診査受診者に対して受診費用の一部を助成した。 頭部ＭＲＩ検査　266件	12,222,000	4,515,280
2．国民健康保険健康指導事業経費　【国年金・医政策】 ⑴国保ヘルスアップ事業を実施した。 糖尿病性腎症重症化予防事業　参加者数　41人 COPD（慢性閉塞性肺疾患）早期発見のための啓発事業 啓発通知　送付数　1,004件 ⑵重複服薬対象被保険者に対し、注意喚起のため国保連合会と共同で文書を送付するとともに、特に問題のある者については、架電を行った。 送付件数　272件　架電　39件	28,645,000	27,232,584

目　２．趣旨普及費

当初予算額	10,200,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	10,200,000

決　算　額		8,847,500		
財源内訳	県	8,798,000		
			一	49,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．国民健康保険趣旨普及経費　【国年金】 国民健康保険事業の趣旨普及のため啓発品を配布する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により啓発品の製作を行わなかった。	275,000	0
２．国民健康保険医療費通知経費　【国年金】 年間４回通知を行い、健康に対する意識の高揚に努めた。 通知件数　157,885件	9,925,000	8,847,500

款　６．基金積立金　　項　１．基金積立金

目　１．国民健康保険財政調整基金積立金

当初予算額	1,302,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,302,000

決　算　額		6,071		
財源内訳	財	6,071		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．国民健康保険財政調整基金積立経費　【国年金】	1,302,000	6,071

款　７．諸支出金　　項　１．還付及び還付加算金

目　１．一般被保険者保険料還付金

当初予算額	30,000,000
補正予算額	80,000,000
流　用　等	0
現計予算額	110,000,000

決　算　額		46,044,305		
財源内訳	県	27,411,000	諸	4,753,800
			一	13,879,505

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．一般被保険者保険料還付支払経費　【国年金】	110,000,000	46,044,305

目　２．退職被保険者等保険料還付金

当初予算額	1,790,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,790,000

決　算　額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1　退職被保険者等保険料還付支払経費　【国年金】	1,790,000	0

目　３．償還金

当初予算額	0
補正予算額	7,498,000
流　用　等	0
現計予算額	7,498,000

決　算　額				7,498,000
財源内訳				
			一	7,498,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険償還金　【国年金】	7,498,000	7,498,000

款　７．諸支出金　　項　２．療養費等指定公費立替金

目　１．療養費等指定公費立替金

当初予算額	4,800,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,800,000

決　算　額				34,761
財源内訳				
			一	34,761

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．療養費等指定公費立替金支払経費　【国年金】	4,800,000	34,761

土地区画整理事業特別会計

款　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費　　項　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費

目　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	1,113,600,000
補正予算額	63,550,000
流用等	0
現計予算額	(1,580,524,000) 2,757,674,000

決算額				(1,577,543,167) 2,626,478,201
財源内訳	国	(861,122,000) 1,123,035,000	保	167,806,581
	繰越	(2,000) 2,000	債	(716,400,000) 1,317,600,000
			一	(19,167) 18,034,620

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．西大寺駅南地区土地区画整理事業　【人事・西大周】				
(繰越分)			(1,580,524,000)	(1,577,543,167)
橋上駅舎工事補償　外	補償費	1,483,810,700		
駅前広場整備工事	工事費	86,824,000		
嘱託登記業務委託	委託料	6,908,467		
(現年度分)			1,177,150,000	1,048,935,034
換地処分業務委託　外	委託料	496,796,136		
建物移転補償　外	補償費	203,744,708		
駅前広場整備工事　外	工事費	259,309,500		
	事務費	7,414,154		
	職員の人件費	81,670,536		
				(翌年度繰越額) 1,684,000

款　2．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費　　項　1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費

目　1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	976,800,000
補正予算額	138,405,000
流用等	0
現計予算額	(161,123,000) 1,276,328,000

決算額				(161,118,263) 677,255,827
財源内訳	国	(73,055,394) 204,375,427	繰越	(267,000) 267,000
	債	(81,900,000) 332,200,000		
			一	(5,895,869) 140,413,400

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業　【人事・ＪＲ周・文化財】				
（繰越分）			（161,123,000）	（161,118,263）
移転補償　21件　外	補償費	161,118,263		
（現年度分）			1,115,205,000	516,137,564
移転補償　22件　外	補償費	289,019,020		
整備工事	工事費	147,956,300		
発掘調査　A＝1,382.5㎡	発掘調査費	28,200,000		
	委託料	17,422,900		
	事務費	4,811,787		
	職員の人件費	28,727,557		
				（翌年度繰越額）596,319,000

款　3．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	450,014,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	450,014,000

決算額		449,120,322		
財源内訳	保	449,120,322		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	450,014,000	449,120,322

目　2．利子

当初予算額	20,586,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	20,586,000

決算額		19,241,904		
財源内訳	保	19,241,904		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	20,586,000	19,241,904

市街地再開発事業特別会計

款　1．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	91,714,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	91,714,000

決　算　額				91,713,078
財源内訳				
			一	91,713,078

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	91,714,000	91,713,078

目　2．利子

当初予算額	786,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	786,000

決　算　額				742,698
財源内訳				
			一	742,698

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	786,000	742,698

介護保険特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	294,735,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	294,735,000

決　算　額				279,237,850
財源内訳	国	11,306,000		
			一	267,931,850

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	258,727,000	248,585,679
2．介護保険事務経費　【介護福】 介護保険の制度改正に対応するためのシステム改修を行った。	35,094,000	30,068,171
3．介護保険趣旨普及経費　【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットを作成した。	264,000	264,000
4．介護保険事業計画作成委員会経費　【介護福】 老人福祉計画及び第８期介護保険事業計画の策定に係る意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市高齢者保健福祉推進協議会を４回開催した。	520,000	320,000
5．地域密着型サービス運営委員会経費　【介護福】 奈良市高齢者保健福祉推進協議会の中で、必要な案件を協議したため、地域密着型サービス運営委員会を開催しなかった。	130,000	0

目　2．連合会負担金

当初予算額	6,307,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	6,307,000

決　算　額				5,702,994
財源内訳				
			一	5,702,994

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．国民健康保険団体連合会経費　【介護福】		6,307,000	5,702,994
⑴奈良県国民健康保険団体連合会負担金	4,769,800		
⑵ネットワークシステム負担金	103,194		
⑶第三者行為求償事務手数料	830,000		

款　1．総務費　　項　2．賦課徴収費

目　1．賦課徴収費

当初予算額	24,769,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	24,769,000

決　算　額				20,498,939
財源内訳	諸	713,100		
			一	19,785,839

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護保険賦課徴収事務経費　【介護福】 特別徴収　103,104人　　普通徴収　13,950人 収納率　特別徴収　　100% 普通徴収　（現年度）　91.8% （滞納繰越）　14.75%	24,769,000	20,498,939

款　1．総務費　　項　3．介護認定審査会費

目　1．介護認定審査会費

当初予算額	107,708,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	107,708,000

決　算　額				100,176,043
財源内訳	諸	551,080		
			一	99,624,963

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護認定審査会経費　【介護福】 認定審査会開催　　468回 認定審査判定件数　16,411件	107,708,000	100,176,043

目　2．認定調査等費

当初予算額	248,713,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	248,713,000

決　算　額				190,447,782
財源内訳				
			一	190,447,782

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．認定調査等経費　【介護福】 認定調査を委託により実施した。 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人）　委託分　12,765件 在宅分　2,505件 施設分　566件	248,713,000	190,447,782

款　2．保険給付費　　項　1．介護サービス等諸費

目　1．介護サービス等諸費

当初予算額	29,797,000,000
補正予算額	0
流用等	△18,952,000
現計予算額	29,778,048,000

決算額		29,338,795,330		
財源内訳	国	6,722,538,415	県	4,221,150,530
	支	7,915,052,828	諸	7,331,800
			一	10,472,721,757

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．居宅介護サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　11,292人	13,696,690,000	13,508,753,806
2．地域密着型介護サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　2,604人	4,600,000,000	4,415,527,780
3．施設介護サービス給付経費　【介護福】 利用者数 介護老人福祉施設　月平均　1,399人 介護老人保健施設　月平均　908人 介護療養型医療施設　月平均　1人 介護医療院　月平均　146人	8,095,688,000	8,095,687,686
4．居宅介護福祉用具購入経費　【介護福】 月平均　96件	33,148,000	33,147,878
5．居宅介護住宅改修経費　【介護福】 月平均　89件	87,000,000	83,674,334
6．居宅介護サービス計画給付経費　【介護福】 月平均　9,365件	1,672,243,000	1,614,904,552
7．特定入所者介護サービス給付経費　【介護福】 食費　月平均　1,853件 居住費　月平均　1,719件	777,547,000	777,546,740
8．介護予防サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　2,583人	576,329,000	576,328,576

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．地域密着型介護予防サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　28人	30,000,000	24,209,118
10．介護予防福祉用具購入経費　【介護福】 月平均　38件	11,306,000	11,305,362
11．介護予防住宅改修経費　【介護福】 月平均　66件	70,542,000	70,541,174
12．介護予防サービス計画給付経費　【介護福】 月平均　2,305件	126,555,000	126,554,026
13．特定入所者介護予防サービス給付経費　【介護福】 食費　　月平均　７件 居住費　月平均　７件	1,000,000	614,298

目　２．高額介護サービス等費

当初予算額	1,002,000,000
補正予算額	0
流用等	18,952,000
現計予算額	1,020,952,000

決算額		1,019,318,388		
財源内訳	国	248,336,164	県	127,386,242
	支	275,154,302		
			一	368,441,680

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高額介護サービス費給付経費　【介護福】 月平均　5,457件	902,673,000	901,372,295
2．高額医療合算介護サービス費給付経費　【介護福】 月平均　270件	116,243,000	116,242,706
3．高額介護予防サービス費給付経費　【介護福】 月平均　41件	1,254,000	1,253,708
4．高額医療合算介護予防サービス費給付経費　【介護福】 月平均　４件	782,000	449,679

目　３．審査支払手数料

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	50,000,000

決算額		40,225,240		
財源内訳	国	9,648,215	県	5,178,625
	支	10,858,175		
			一	14,540,225

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．審査支払手数料経費　【介護福】 審査総件数　559,150件	50,000,000	40,225,240

款　3．地域支援事業費　　項　1．介護予防・日常生活支援総合事業費

目　1．介護予防・日常生活支援総合事業費

当初予算額	1,302,287,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,302,287,000

決算額		1,081,519,222		
財源内訳	国	384,085,154	県	105,031,657
	支	351,617,000		
			一	240,785,411

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護予防・生活支援サービス事業事務経費　【福政策】 介護予防・日常生活支援総合事業において、給付事務と事業者指定事務を実施した。	6,352,000	5,237,069
2．第１号サービス事業経費　【福政策】 要支援認定者等を対象に、作成されたケアプランに基づき、訪問型サービス及び通所型サービスを提供した。	1,075,855,000	887,151,634
3．介護予防ケアマネジメント事業経費　【福政策】 要支援認定者等のうち介護予防・日常生活支援総合事業の利用者を対象に、生活機能の維持向上を図ることを目的に、ケアプランを作成した。	140,000,000	119,867,864
4．一般介護予防事業評価事業経費　【福政策】 介護保険法第117条第５項の規定に基づき、日常生活圏域ニーズ調査を実施のうえ、老人福祉計画及び第８期介護保険事業計画を策定した。	5,434,000	4,356,000
5．実態把握調査等事業経費　【福政策】 地域包括支援センターに委託し、65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた介護予防事業対象者等の情報の収集を行った。	61,000,000	60,421,672
6．介護予防普及啓発事業経費　【福政策】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取組ができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 ⑴介護予防パンフレットの作成及び配布 ⑵各地域において介護予防講座の実施 ⑶専門職を講師とした運動教室の実施 ⑷地域住民に対する出前講座の実施	13,646,000	4,484,983

款　３．地域支援事業費　　項　２．包括的支援事業・任意事業費

目　１．包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	545,619,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	545,619,000

決　算　額				510,882,218
財源内訳	国	250,370,330	県	162,785,875
	諸	21,818		
			一	97,704,195

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．職員の人件費　【人事】	20,273,000	19,635,276
２．権利擁護事業経費　【人事・福政策・長寿福】 ⑴社会福祉士をパートタイム会計年度任用職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。 ⑵地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法律的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行う体制を整えた。 ⑶認知症や障害などによって判断能力が不十分な方々が不利益を受けないために、権利を擁護する制度である「成年後見制度」の普及啓発に努めた。	7,760,000	7,413,164
３．高齢者虐待防止事業経費　【長寿福】 高齢者虐待の防止及び養護者に対する支援等を行うことにより、高齢者の権利利益の擁護を図った。	169,000	29,461
４．在宅医療・介護連携推進事業経費　【福政策】 在宅医療・介護連携支援センターを設置し、地域の医療・介護関係者の連携支援を行い、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供し、病院から在宅への切れ目のない在宅医療・介護サービスを提供できる体制整備を図った。	10,720,000	10,657,218
５．包括的支援事業経費　【福政策】 地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うための包括的支援業務（介護予防マネジメント事業、総合相談・支援事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント事業）を委託し、福祉の増進を図った。	285,858,000	278,702,551
６．生活支援体制整備事業経費　【福政策】 各日常生活圏域に生活支援コーディネーターを配置し、高齢者に必要な見守りや介護予防等の生活支援サービスの充実と地域資源を有効活用するために情報の整理及び市民への情報提供を行った。	106,744,000	105,844,000
７．認知症施策総合推進事業経費　【福政策】 ⑴専任の認知症地域支援推進員に加え、各地域包括支援センターに兼務の認知症地域支援推進員を配置し、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。 ⑵複数の専門家が家族の訴えなどにより、認知症の疑われる人や認知症の人及び家族の家に訪問し、アセスメント、家族支援などの初期支援を包括的・集中的（概ね６カ月）に行い、自立のサポートを行った。	24,350,000	19,482,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．地域ケア会議推進事業経費　【福政策】 地域包括支援センターと保健医療・福祉等の専門機関や地域の関係者等が、生活困難な高齢者や地域課題について検討し、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤整備を推進するために地域ケア会議を実施した。	5,850,000	5,737,500
10. 介護給付費等適正化事業経費　【人事・福政策・介護福】 適正な介護サービスが提供されているか検証し、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して、良好な事業展開のための情報提供や環境整備を行い、介護保険事業の適正な運営を図った。	34,443,000	32,275,159
11. 認知症対策事業経費　【福政策】 認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために認知症サポーターを養成した。	1,998,000	1,542,308
12. 要介護者紙おむつ等支給事業経費　【長寿福】 要介護４以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。 利用者数　381人	12,188,000	11,755,398
13. 成年後見制度利用支援事業経費　【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用に当たって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がいない場合に市長申立てを行った。 申立て件数　21件	17,218,000	2,361,060
14. シルバーハウジング生活援助員派遣事業経費　【長寿福】 シルバーハウジングの入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導や一時的な家事援助等のサービスを提供することにより、入居者の生活向上に努めた。 派遣対象住宅　２カ所	5,539,000	4,089,500
15. 要援護在宅高齢者配食サービス事業経費　【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食又は夕食提供を行うとともに安否確認を行った。 利用者数　436人 配食数　延　55,526食	10,992,000	10,138,156
16. 緊急時在宅高齢者支援事業経費　【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等に対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数　201件 新規件数　22件	1,517,000	1,218,967

款　4．基金積立金　　項　1．基金積立金

目　1．介護給付費準備基金積立金

当初予算額	9,462,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	9,462,000

決　算　額		67,540		
財源内訳	財	67,540		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護給付費準備基金積立経費　【介護福】	9,462,000	67,540

款　5．諸支出金　　項　1．償還金及び還付加算金

目　1．第1号被保険者保険料還付金

当初予算額	11,400,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	11,400,000

決　算　額		8,652,000		
財源内訳	諸	5,256,200		
			一	3,395,800

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．第1号被保険者保険料還付支払経費　【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第1号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）、遺族及び本人に還付した。	11,400,000	8,652,000

目　2．償還金

当初予算額	0
補正予算額	187,055,000
流　用　等	0
現計予算額	187,055,000

決　算　額		187,054,599		
財源内訳				
			一	187,054,599

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．償還金経費　【介護福】 国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金の精算に伴う返還金	187,055,000	187,054,599

母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

款　1．母子父子寡婦福祉資金貸付事業費　　項　1．総務管理費

目　1．運用管理費

当初予算額	8,009,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	8,009,000

決　算　額		7,924,312		
財源内訳	諸	7,407,138		
			―	517,174

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子父子寡婦福祉資金貸付事務経費　【子育成】	8,009,000	7,924,312

款　1．母子父子寡婦福祉資金貸付事業費　　項　2．貸付金

目　1．貸付金

当初予算額	49,714,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	49,714,000

決　算　額		12,546,500		
財源内訳	諸	29,809,675		
			―	△17,263,175

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子父子寡婦福祉資金貸付金　【子育成】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を行った。	49,714,000	12,546,500

款　2．諸支出金　　項　1．繰出金

目　1．一般会計繰出金

当初予算額	4,277,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,277,000

決　算　額		4,276,748		
財源内訳				
			―	4,276,748

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般会計繰出経費　【子育成】	4,277,000	4,276,748

後期高齢者医療特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	45,224,000
補正予算額	7,200,000
流　用　等	0
現計予算額	52,424,000

決　算　額		49,435,569		
財源内訳	国	2,352,000	諸	5,788,886
			一	41,294,683

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療事務経費　【福祉医】 後期高齢者被保険者証等の発送など資格及び給付の事務を行った。 被保険者（平均）56,270人	52,424,000	49,435,569

款　1．総務費　　項　2．徴収費

目　1．徴収費

当初予算額	17,416,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	17,416,000

決　算　額		11,636,798		
財源内訳				
			一	11,636,798

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療保険徴収事務経費　【福祉医】 収納率　特別徴収　100% 普通徴収　（現年度）　99.21% （滞納繰越）　64.93%	17,416,000	11,636,798

款　2．後期高齢者医療広域連合納付金　　項　1．後期高齢者医療広域連合納付金

目　1．後期高齢者医療広域連合納付金

当初予算額	6,563,807,000
補正予算額	25,166,000
流　用　等	0
現計予算額	6,588,973,000

決　算　額		6,577,956,961		
財源内訳	後	5,524,724,574	諸	846,093
			一	1,052,386,294

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療広域連合納付金経費　【福祉医】 ⑴市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金　5,535,243,190 ⑵保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4）　848,270,771 ⑶広域連合事務費負担金　194,443,000	6,588,973,000	6,577,956,961

款　3．保健事業費　　項　1．健康保持増進事業費

目　1．健康診査費

当初予算額	203,553,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	203,553,000

決算額				165,136,234
財源内訳	諸	162,919,827		
			一	2,216,407

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者健康診査経費　【福祉医・医政策】 奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。また、糖尿病性腎症の重症化予防をフォローできるよう保険事業を行った。 対象者数　55,862人 受診者数　14,556人 受診率　26.05%	203,553,000	165,136,234

令和２年度　奈良市一般会計継続費精算報告書

（上段：予算、下段：実績　　単位：円）

款	項	事業名	年度	年割額	左の財源内訳			
					特定財源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
総務費	徴税費	固定資産路線価付設業務	平成30年度	22,637,000				22,637,000
				22,636,800				22,636,800
			令和元年度	76,549,000				76,549,000
				75,157,200				75,157,200
			令和２年度	20,295,000				20,295,000
				19,926,000				19,926,000
			計	119,481,000				119,481,000
				117,720,000				117,720,000

令和３年９月８日提出

奈良市長　仲　川　元　庸